

平成20年度
大阪大学附属図書館
年次報告
自己点検評価報告書

目	次
凡 例	3
1. 主な動き	4
2. 部局年度計画 達成状況及び自己評価	6
3. 図書館サービス	14
3-1. 開館状況	14
3-2. 入館者数	14
3-3. 貸出	16
3-4. 利用者教育	17
3-5. 館内文献複写	19
3-6. 学内相互貸借	19
3-7. 図書館間相互貸借	20
3-8. 外国雑誌センター館	21
3-9. 電子情報の提供	22
3-9-1. 目録情報(OPAC)	22
3-9-2. 電子ジャーナル	23
3-9-3. オンラインデータベース	25
3-9-4. リンクリゾルバ	26
3-9-5. 電子ブック	27
3-9-6. 機関リポジトリ	27
3-9-7. 館内単体利用CD-ROM	27
3-9-8. トライアル	27
3-9-9. 利用者用情報設備	27
3-9-10. 電子図書館システム	28
3-10. 公共図書館との連携	29
3-11. 広報活動	29
3-11-1. 印刷物	29
3-11-2. ウェブサイト	29
3-12. 公開事業	30
3-13. アンケート調査	30
3-13-1. LibQUAL+とは	31
3-13-2. 回答者の概要	31
3-13-3. 集計結果の概要	32
3-13-4. コメントの記入状況	35
(アンケート用紙：日本語版)	36
(アンケート用紙：英語版)	39
4. 情報基盤の整備	44
4-1. 蔵書とその配置	44
4-1-1. 蔵書数の推移	44
4-1-2. 資料の配置	44
4-2. 資料の整備	45
4-2-1. 図書収集	45
4-2-2. 雑誌の収集	46
4-2-3. 視聴覚資料等の収集	46
4-3. 目録情報の整備	47
4-4. 大阪大学学術情報庫の構築	47
4-5. 実査	48
4-6. 施設の整備	49
4-6-1. 建物整備の経過	49
4-6-2. 用途別面積	49
4-6-3. 収容可能冊数	49
4-6-4. 閲覧座席数	50
5. 管理運営	51
5-1. 委員会・諸会議	51
5-1-1. 委員会組織図	51
5-1-2. 主要委員会開催記録	52
5-1-3. 主要委員会等名簿	53
5-1-4. その他諸会議等	57
5-2. 研究開発室	59
5-3. 図書館組織及び職員	60
5-3-1. 図書館組織図	60
5-3-2. 職員数一覧	61
5-4. 図書館(室)資料室配置状況	62
5-5. WG	63
5-6. 能力開発	64
5-7. 図書館経費	66
5-7-1. 資料購入費	66
5-7-2. 図書館総経費	67
5-8. 規則・制度	68
6. 資料	69
6-1. 理念と目標	69
6-2. H21の重点課題	70
6-3. 沿革	71
6-4. 最近の図書館の活動	74
6-5. コレクション・文庫等	77
7. 統計表	81

凡 例

1. 収録及び分析対象期間について

原則として、平成20年度の活動状況をまとめた。
ただし、サービス対象者数に関する部分は平成21年5月1日現在で記している。

2. 図書館（室）の区分について

(1) 「本館」には、文学部・文学研究科、法学部・法学研究科、経済学部・経済学研究科、理学部・理学研究科、基礎工学部・基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、高等司法研究科、保健センター、大学教育実践センター、社会経済研究所、総合学術博物館、太陽エネルギー化学研究センター、極限量子科学研究センター、工作センター、金融・保険教育研究センター、コミュニケーションデザインセンターの研究費による購入分を含む。

(2) 「生命科学分館」には、医学部・医学系研究科、歯学部・歯学研究科、生命機能研究科、医学部附属病院、歯学部附属病院の研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「生命」と省略した。

(3) 「吹田分館」には、工学部・工学研究科、情報科学研究科、接合科学研究所、レーザーエネルギー学研究センター、核物理研究センター、サイバーメディアセンター、留学生センター、超高压電子顕微鏡センター、ラジオアイソトープ総合センター、環境安全研究管理センター、生物工学国際交流センター、先端科学イノベーションセンター、低温センター、グローバルコラボレーションセンターの研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「吹田」と省略した。

(4) 「箕面分館」には、世界言語研究センター、日本語日本文化教育センターの研究費による購入分を含む。なお、表示欄が小さい場合は「箕面」と省略した。

(5) 「その他」は、人間科学研究科、薬学研究科、微生物病研究所、産業科学研究所、蛋白質研究所の各図書室の合計をいう。

(6) なお、全学を「本館系」「生命系」「吹田系」「箕面系」に4区分している統計がある。

「本館系」には、上記「本館」に人間科学研究科図書室分を、「生命系」には、上記「生命科学分館」に薬学研究科、微生物病研究所、蛋白質研究所の各図書室分を、「吹田系」には、上記「吹田分館」に産業科学研究所図書室分をそれぞれ加算している。

1. 平成20年度の主な動き

1-1. 本館及び吹田分館で耐震改修工事 ラーニング・コモンズ設置計画

平成20年8月から平成21年3月にかけて豊中本館B棟、旧書庫棟及び吹田分館旧館の耐震改修工事がおこなわれた。附属図書館では、この工事にあわせて図書館機能の改善を目的としてラーニング・コモンズの設置を計画している。

ラーニング・コモンズは、自主的・自立的な学習活動を支援するための「学びの場」「創造の場」「発想の場」であり、Teaching から Learning へ、Reading から Learning へ、という流れに対応した新しい空間。

ラーニング・コモンズでは、図書とインターネットの情報が双方とも有効に活用できるように無線LANの整備、貸出用パソコンの準備、グループでのディスカッションに便利な可動式の机・椅子を設置する。また、TAを配置し、学生の学習を支援する体制を整える予定。



1-2. 電子ジャーナル共通経費化の拡大

平成20年度から「電子的情報基盤整備経費」が新設された。整備財源の全学経費拡大に対しても学内的理解が得られ、所要経費約4.4億円のうち、4分の3が全学経費で措置された（残り4分の1は部局分担）。

平成21年度新規資料の選定にあたっては、モラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、整備資料の推薦・選定基準を取りまとめて、今後の新規資料選定ルールを明文化した。

また、重点推進経費の追加配分を受け、バックファイルの整備を進め、Natureについては創刊号からの利用が可能となった。

1-3. データベース利用料金負担制度の改善

平成20年度から措置された「電子的情報基盤整備経費」により、利用者負担方式であった一部のデータベースの利用を無料化することができ、電子情報の利用環境を大きく改善することができた。

また、重点推進経費の追加配分を受けて、データベース・バックファイルの整備を進め、1900年以降の Web of Science (Century of Science) が利用できるようになった。

1-4. 利用者アンケート調査の実施

平成20年11月4日(火)から11月30日(日)までの約1ヶ月間、利用者アンケート調査 LibQUAL+ (ライブカル) を実施した。LibQUAL+ は、Webを利用した図書館のサービス品質調査。この調査の目的は、図書館サービスを評価することにより利用者サービスの向上につなげていくこと、附属図書館の経営改善および事業計画策定のための基礎データを収集することである。



1-5. 大阪大学学術情報庫 OUKA の充実

本学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権の許諾が得られた学術雑誌論文等も含めて、機関リポジトリの構築を進め、コンテンツ登録件数1万件を達成した。

平成19年度の本文登録件数は686件であったが、平成20年度は前年の約5倍にあたる3,729件を登録することができ、平成21年3月9日現在の本文登録件数が11,856件となった。

OUKAに登録されている主な紀要は次のとおり。

- ・大阪大学文学部紀要
- ・大阪大学人間科学部紀要
- ・大阪大学教育学年報
- ・Osaka Mathematical Journal
- ・Osaka Journal of Mathematics



2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（1）

項番	年度計画 (項目名)	平成20年度部局 年度計画	平成20年度達成状況	自己 評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
3	情報教育科目の 充実	1)引き続き、全学共通教育科目「情報活用基礎」における図書館利用、学術情報検索説明を実施する。	全学共通教育科目「情報活用基礎」において、9学部22クラス(39コマ)で図書館活用法について説明した(4/15-5/13)。延べ78名(実数20名)で担当し、受講者は2,212名(19年度2,150名)。初の試みとして、WebCT(授業支援システム)を使用した。教材も一新して、昨年までの受動的な講義ではなく、受講者参加型の講義内容とした。 また、サイバーメディアセンターの教員が担当する全学共通教育科目「情報探索入門」において、2回の講義を図書館職員が実施した(10/15、10/22、各日103名)。 生命科学分館では、授業の一環として、以下の利用者教育を行った。 ・医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程新入生「文献検索法」(4/3、94名) ・人間科学研究科(博士前期)「システムティックな文献検索活用法」(4/8、4/11、5/9、62名) ・歯学研究科博士課程新入生「大学院基本講義:図書館の使い方」(4/16、35名) ・生命機能研究科「コンピュータ科学演習集中講義:図書館DB操作演習」(5/22、24名) ・医学部附属病院看護師「卒後3年研修:文献検索のしかた」(6/3、6/5、6/12、61名) ・医学部医学科6回生「文献検索-MEDLINEを中心に」(6/19、9名) ・医学系研究科医科学専攻博士課程「特別科目(機器分析セミナー):医学情報へのアプローチ」(6/29、68名) ・医学部保健学科看護学専攻3年次「看護研究方法論演習:文献検索の仕方Ⅰ、Ⅱ」(7/9、7/16、86名) ・附属病院看護部キャリア開発センター教育・研究コースⅡ「文献検索」(9/4、20名) ・医学部保健学科成人老人看護学3年次「文献検索オリエンテーション」(1/7、7名) 吹田分館では、授業の一環として、以下の利用者教育を行った。 ・工学研究科「建築総合デザイン」(4/14、60名)	III
14	社会人教育と生涯学習支援	1)生涯学習支援のために近隣の自治体等と連携した事業を実施する。	本館、各分館において、卒業生や一般市民への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した。 箕面分館では、箕面市立図書館との連携協定により、箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施。 11/7 懐徳堂記念会及び大阪大学21世紀懐徳堂との共催で「第7回懐徳堂アーカイブ講座」を開催。参加者47名。 12/19 附属図書館クリスマスコンサート「シンフォニーの降る夜」(演奏:大阪大学交響楽団)を開催。参加者約150名。近隣の公共図書館、公民館、駅等にも協力依頼して広報し、地域住民等学外者30名以上の参加があった。	III
38	TA・RAの教育的機能活用	【新規】 1) 図書館の選書、参考調査等に学生の能力の活用拡大策を検討する。	21年度に本館と吹田分館に新設予定のラーニング・commonsにおいて学習支援機能を強化し、学生の学習効果を高めるため、TAの配置(本館・吹田分館各1名)を要望し、予算措置された。	III
50	教育環境・教育施設の充実	1) 図書館の自学自習環境、図書館ホールのプレゼンテーション機能等の改善計画に沿って経費要求等を行い、実施を図る。	本館・吹田分館の耐震改修にあわせてラーニング・commonsを整備し、自学自習環境を改善するため経費を要求し、平成21年春の開設に向け設備・什器の選定を行った。 また、吹田分館では、学内向けの広報活動の一環として、工事団いに改修後のイメージ図などを掲示した。 本館の図書館ホール及び生命科学分館のAVホールのプレゼンテーション機能改善のため、ホール設備更新のための経費を要求したが認められなかった。 吹田分館は、耐震改修工事にあわせて、視聴覚ホールの赤外線マイクおよび液晶ディスプレイの設備費要求を行い予算措置された。平成21年度設置予定である。	III
51	教育支援環境の整備	1) 引き続き、学習用図書・雑誌、教養図書を整備し、学生等の利用に供する。安定した予算の確保のため、学生用図書の基盤整備経費配分を経常経費に組み込むよう要求する。	重点推進経費の配分を受けて学生用図書の整備を実施(2,912冊)。学生用図書の選書に学生の声を反映させるため、学生が書店の店頭で図書を選ぶ学生選書ツアーを昨年度に引き続き実施(11名参加、285冊購入)。 大阪外国語大学との統合に伴い新たに開設された授業科目に対応するため、統合一時経費(2年計画の2年次目)により学生用図書713冊を整備した。 経常経費による購入分も含め、学生用図書として13,984冊を購入した。(19年度実績12,155冊) 20年度の経常経費の要求に際し、学生用図書の重点推進経費配分を経常経費に組み込むよう要求したが、認められなかった。	III
	2) 引き続き、キャンパス間の資料配送サービス、WEBサービス、土日の館内複写サービスを提供し、図書館サービスの利便性の向上に努める。	2)図書館独自で運行する資料配送便により、学内主要図書館室(9館室)のどこでも図書を返却できる「どこでも返却サービス」を引き続き実施した。このサービスにより貸出館以外で返却された冊数は17,719冊(19年度は6,385冊)。 本館では、Web文献複写・図書借用申込サービスを拡大して書庫棟工事中の出納も可能とした(申請利用者約270名)。 生命科学分館の「Webサービス」申請利用者数は57名、吹田分館は85名、箕面分館は181名。 生協設置のプリペイド式複写機により、学内者に夜間や土日の複写サービスを引き続き提供した。		
	3) 学生等の図書館利用、文献調査を支援するため、図書館ガイダンス、資料の探索法講習、DB操作説明会等を開催する。	3)引き続き図書館ガイダンス及び利用説明会、情報リテラシー教育の拡充に努めた。 利用者教育全体では、20年度は延べ140回以上、参加者延べ4,600名以上となった。(19年度は延べ70回以上、参加者3,700名以上) 主な実績は以下のとおり。		

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（2）

項番	年度計画 (項目名)	平成20年度部局 年度計画	平成20年度達成状況	自己 評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
			<p>【図書館ガイダンス、利用説明会】 (本館) 4/7-11 新入生図書館オリエンテーション及び館内ツアー(オリエンテーション 2回×5日=計10回、629名、 ツアー 5回、167名) 4/24 CrossFire講習会(39名) 7/4 Scopus講習会(13名) 7/15 Web of Science講習会(9名) 7-9月毎月2-3日 トムソン・ロイターインターネット講習会(延べ71名) 9/29 短期留学生オリエンテーション及び館内ツアー それぞれ英語版・日本語版各1回(52名) 11/19 JDream講習会(8名)</p> <p>(生命) 4/2 医学系研究科医科学専攻修士課程及び医学博士課程新入生ガイダンス「図書館の利用方法」(約80名)</p> <p>(吹田) 4/9-11 オリエンテーション「吹田分館活用法」(15名) 4/14 新入生ガイダンス(建築系学生)(60名) 4/24 午前、午後の2回「CrossFire」講習会(PC・ソフトの設定及び説明、実習)(計85名) 6/30 Web of Science & EndNote Web 講習会(29名) 7/4 午前「Scopus」講習会(32名) 11/25 JDream講習会(6名)</p> <p>(箕面) 4/14-18 図書館ツアー(計5回8名) 6/2-6 書庫ツアー(計10回39名) 4/16-6/16 ゼミ向け書庫ガイダンス(計8回81名) 7/3 ProQuest ARL講習会(2回14名) 11/10-14 書庫ツアー(計2回2名) 12/18 MLA International Bibliography講習会(36名)</p> <p>【情報リテラシー教育、講義】 (本館) 4/15-5/13 全学共通教育科目「情報活用基礎」において、9学部22クラス(39コマ)で図書館活用法について説明(2,212名) 10/15、10/22 全学共通教育科目「情報探索入門」において、2回の講義を図書館職員が実施(各日 103名)</p> <p>(生命) 4/3 医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程新入生「文献検索法」(94名) 4/8、4/11、5/9 人間科学研究科(博士前期)「システムティックな文献検索活用法」(62名) 4/16 歯学研究科博士課程新入生「大学院基本講義:図書館の使い方」(35名) 5/22 生命機能研究科「コンピュータ科学演習集中講義:図書館DB操作演習」(24名) 6/3、6/5、6/12 医学部附属病院看護師「卒業3年研修:文献検索のしかた」(61名) 6/19 医学部医学科6回生「文献検索-MEDLINEを中心に」(9名) 6/29 医学系研究科医科学専攻博士課程「特別科目(機器分析セミナー):医学情報へのアプローチ(68名) 7/9、7/16 医学部保健学科看護学専攻3年次「看護研究方法論演習:文献検索の仕方Ⅰ、Ⅱ」(86名) 9/4 附属病院看護部キャリア開発センター教育・研究コースⅡ「文献検索」(20名) 10/7、10/8、10/14、10/15、10/17、10/20、10/21、10/22、10/24 生命科学分館秋の小講習会「引用文献リストと引用スタイル」(39名) 1/7 医学部保健学科成人老人看護学3年次「文献検索オリエンテーション」(7名) 利用者の求めに応じて、資料の探索法のグループ講習会を実施した。(生命) 教員などの求めに応じて、グループ教育を館内だけでなく、出張講習会も実施している。(生命)</p> <p>(箕面) 5/14-7/18 ゼミ向け文献の探し方(計20回259名) 5/16、6/12 圖書の探し方(計4名) 6/5、6/16 論文の探し方(計6名) 6/26 洋雑誌論文の探し方(計4名) 7/10 論文の探し方(3名)</p>	
		4) 自学自習の場として 相応しい館内環境提供 のため、吹田分館及び本 館の耐震補強・改修工事 において、閲覧環境の改 善を実施する。	4)耐震改修工事において、本館では、B棟階段及びWCを撤去し学習スペースを拡大するとともに、学習 支援機能強化のため、ラーニング・commonsの設置を決定した。また、書庫棟内にあった閲覧スペースを なくして書架を増設するとともに、C棟3階を書庫に転用して書架を増設し、資料収納スペースを拡大し た。 吹田分館では、館内スペースの見直しを行い、学習スペースを拡大するとともに、学習支援機能強化の ため、ラーニング・commonsの設置を決定した。また、分館長室、事務資料室等の事務スペースを学習ス ペースに転用し、グループ学習室を増設した。 生命科学分館では、グループ研究室(2室)の利用需要が多いので、視聴覚資料保管室を学習スペース に転用し、グループ研究室を増設した。 また、学生の自習時間を保障する環境を整備するため、21年度にラーニング・commonsを開設予定の本 館と吹田分館について、開館時間を延長するための経費を要求した。	

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（3）

項番	年度計画 (項目名)	平成20年度部局 年度計画	平成20年度達成状況	自己 評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
		5) 図書館広報機能の強化を図る。	5) 図書館ホームページ及び各館ホームページにより、迅速な広報活動を実施。図書館ホームページの広報機能強化のため、以下のページをトップページに追加した。 <ul style="list-style-type: none"> ・附属図書館の理念と目標のページ ・本館・吹田分館の耐震・改修工事に関するお知らせページ ・データベース講習会のお知らせページ ・電子ブックのページ ・オンラインチュートリアル(図書館活用法入門)のページ データベース課金制廃止を受けて、データベースの案内ページをリニューアル。リンクリゾルバの導入にあわせて、電子ジャーナルの案内ページをリニューアル。図書館報は、通常号3号、増刊号1号を発行。 また、21年度から一本化された大学院入学式で図書館サービスについて広報するため、電子情報サービス及び機関リポジトリを紹介する資料を新たに作成した。	
		6) 引き続き、教員選定の研究用資料の整備を進めるとともに、図書館返却図書のリニューアル・再配架を進める。	6) 教員選定による研究用資料の整備、及び教員推薦による図書館備付人文社会系特別図書の整備を実施した。 本館では、公用貸出返却図書5,925冊の再整理・再配架を実施。生命科学分館では、公用貸出返却図書957冊のうち642冊を再配架、吹田分館では、公用貸出返却図書の再配置の可否を見極めながら再配架を実施(雑誌 6,068冊)。箕面分館では、公用貸出返却図書5,091冊の再整理・再配架を実施するとともに、研究用雑誌など2,206冊のデータ整備をおこなった。	
		7) 主要な文献情報データベース、電子ジャーナルの契約を維持・拡充し、本学の学術情報基盤として全学に提供する。データベースについては課金制を廃止し、無料化による利用の促進を図る。整備財源の全学経費拡大を働きかけると共に整備タイトルの選定等について、全学的な検討を進める。	7) 20年度から措置された「電子的情報基盤整備経費」(主に全学経費。一部部局負担)により、主要電子ジャーナル、データベースを引き続き全学に提供するとともに、19年度まで一部利用者負担としていたデータベースサービスを無料化した。これにより、データベース利用件数は403,439件となった。(19年度 310,159件) 電子ジャーナルについては、Elsevier, Blackwell, Springer, Wileyの大手出版社及び各分野のコアジャーナル等の有料契約、約11,600タイトルの他に無料の電子ジャーナルを含めて約15,500タイトルを、データベースについては、Medline, SciFinder Scholar, Web of Science等、20種類以上のデータベースを、図書館ホームページ等を通じて提供した。 21年度の新規資料の選定に際しては、電子図書館委員会及び図書館委員会でモラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、整備資料の推薦・選定基準を取りまとめた。 21年度の経費要求に際しては、学術情報の安定的確保のため、所要額全額の全学経費からの拠出を要求した。 また、エルゼビア社、Nature等主要学術雑誌の電子ジャーナルバックファイル及び学術文献データベースWeb of Science SCIEのバックファイルを整備した。 加えて、Elsevier SD Reference Works (11タイトル)や、現代史資料(みすず書房)、朝倉物理学大系などOCLC NetLibrary提供の和書等の電子ブック、を試行的に導入した。 電子ジャーナル等の利用環境整備のため、学術情報の統合的検索システム(リンクリゾルバ)を導入するとともに、リンクリゾルバに対応するため、OPAC(オンライン蔵書目録)システムの改造を行った。	
		8) 図書館資料検索システムの利便性向上のため、学術情報の統合検索システムの導入に向けた検討を進める。	8) 電子ジャーナル等の利用環境整備のため、学術情報の統合的検索システム(リンクリゾルバ)を導入するとともに、リンクリゾルバに対応するため、OPAC(オンライン蔵書目録)システムの改造を行った。	
		9) 本館・分館における今後の資料収容力の確保方策について、具体的な計画を進める。本館の耐震補強・改修工事において書庫スペースを拡張し、資料収容力を増強する。	9) 本館の耐震改修工事において、書庫棟内にあった閲覧スペースをなくして書架を増設するとともに、建物構造上の問題から書庫としての使用が不可と判明したB棟に代わり、C棟3階を書庫に転用して書架を増設し、資料収容スペースを拡大して資料収容力を強化した。(書架増設後の収納可能冊数 書庫棟 約59万冊、C棟3階 約14万冊)	
		10) 海外を含めた図書館間相互利用(ILL)を、引き続き推進する。	10) 海外ILLについては、国大図協国際学術コミュニケーション委員会に加わり、国際間相互利用(GIF)の運営に参画している。 海外機関とのILLを引き続き実施した。 本館: 貸借依頼2件、貸借受付5件、複写依頼11件、複写受付18件(平成19年度、複写依頼44件、複写受付82件) 生命科学分館: 複写依頼47件、複写受付27件(平成19年度、複写依頼72件、複写受付22件) 吹田分館: 依頼 16件、受付0件(平成19年度、複写依頼25件、複写受付0件) 箕面分館: 貸借依頼2件、貸借受付0件、複写依頼 6件、複写受付11件(平成19年度、複写依頼6件、複写受付23件)	
53	各部局等における自己評価の準備および実施	1) 外部評価に備えて図書館の基礎統計及び指標データの項目を見直す。 評価委員会は、引き続き年次報告書を作成、公開する。	基礎統計及び指標データ見直しに向けた基礎データ収集のため、図書館をあまり利用しない学生等をも調査対象とできるWebによるアンケート調査を実施した。 平成19年度年次報告・自己点検評価報告書を作成し、WEB上で公開した。	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（4）

項番	年度計画（項目名）	平成20年度部局年度計画	平成20年度達成状況	自己評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
54	各部局における外部評価の準備および実施	1) アンケート調査等の結果を活用して客観的な評価データの整備を実施し、外部評価の実施に向けて準備を進める。	利用者サービス向上のための図書館サービス評価と図書館の経営改善・事業計画策定のための基礎データ収集を目的として、また、外部評価に代わるものとして、米国 Association of Research Libraries の Web による図書館サービス品質評価のためのアンケート調査「LibQUAL+ (ライブカル)」を実施 (11/4-11/30) し、調査結果をホームページで公開した。	III
55	評価結果の検証と改善措置の実施	1) 引き続き、評価委員会を定期的に開催し、点検評価の実施とともに評価結果を改善につなげる活動に努める。	館長・副館長会議で、随時点検するとともに、附属図書館評価委員会を開催 (3/17) し、20 年度計画達成状況の評価を行った。その結果にもとづき、本館へのコイン式複写機、カップ式自動販売機の設置、本館・吹田分館へのペットボトル飲料自動販売機、携帯電話ブース及び防犯カメラの設置等利用者サービスの改善を図った。(いずれも、21 年度から実施)	III
58	教科書・参考書の執筆奨励	1) 教員著作コーナーの充実により、教員自著寄贈の促進を図る。	本館・各分館に設置した教員著作コーナーを充実し、利用の便を図るとともに、図書館ホームページに設けた教員著作コーナーのページで、寄贈図書や寄贈者からのコメントの紹介、教員への著作寄贈の呼びかけ等を行い、教員著作寄贈の促進に努めている。寄贈冊数 129 冊。(19 年度は 142 冊)	III
59	情報媒体・インターネットの利用環境の整備充実	1) 図書館 HP において、インターネット上の有料・無料の有用な学術情報へのリンク集を拡充する。館内無線 LAN 環境を引き続き利用者に提供するとともに、利用エリアの拡大を検討する。	学術情報の統合検索システム (リンクリゾルバ) を導入するとともに、有用な学術情報へのリンク集の拡充を進めた。 無線 LAN 環境整備のため、以下のとおり無線 LAN アクセスポイントを増設した。 生命科学分館 3 階閲覧室北側 1 台 箕面分館 4 階 AV ホール 2 台 なお、本館、吹田分館では、耐震改修後に、無線 LAN 環境を再整備の予定。	III
61	学内情報処理基盤の確立	1) サイバーメディアセンターで行われる情報リテラシー教育に引き続き協力するなど、利用者への情報リテラシー教育をさらに推進する。	<p>全学共通教育科目「情報活用基礎」において、9 学部 22 クラス (39 コマ) で図書館活用法について説明 (4/15-5/13、受講者 2,212 名) するとともに、サイバーメディアセンターの教員が担当する全学共通教育科目「情報探索入門」において、2 回の講義を図書館職員が実施した (10/15、10/22、各日 103 名)。 また、引き続き図書館ガイダンス及び利用説明会、情報リテラシー教育の拡充に努めた。 利用者教育全体では、20 年度は延べ 140 回以上、参加者延べ 4,600 名以上となった。(19 年度は延べ 70 回以上、参加者 3,700 名以上) 主な実績は以下のとおり。</p> <p>【図書館ガイダンス、利用説明会】 (本館) 4/7-11 新入生図書館オリエンテーション及び館内ツアー (オリエンテーション 2 回×5 日=計 10 回、629 名、ツアー 5 回、167 名) 4/24 CrossFire 講習会 (39 名) 7/4 Scopus 講習会 (13 名) 7/15 Web of Science 講習会 (9 名) 7-9 月毎月 2-3 日 トムソン・ロイターインターネット講習会 (延べ 71 名) 9/29 短期留学生オリエンテーション及び館内ツアー それぞれ英語版・日本語版各 1 回 (52 名) 11/19 JDreamII 講習会 (8 名)</p> <p>(生命) 4/2 医学系研究科医科学専攻修士課程及び医学博士課程新入生ガイダンス「図書館の利用方法」(約 80 名)</p> <p>(吹田) 4/9-11 オリエンテーション「吹田分館活用法」(15 名) 4/14 新入生ガイダンス (建築系学生) (60 名) 4/24 午前、午後の 2 回「CrossFire」講習会 (PC・ソフトの設定及び説明、実習) (計 85 名) 6/30 Web of Science & EndNote Web 講習会 (29 名) 7/4 午前「Scopus」講習会 (32 名) 11/25 JDreamII 講習会 (6 名)</p> <p>(吹田地区) DB 提供元とタイアップして吹田地区での講習会を実施した。</p> <p>(箕面) 4/14-18 図書館ツアー (計 5 回 8 名) 6/2-6 書庫ツアー (計 10 回 39 名) 4/16-6/16 ゼミ向け書庫ガイダンス (計 8 回 81 名) 7/3 ProQuest ARL 講習会 (2 回 14 名) 11/10-14 書庫ツアー (計 2 回 2 名) 12/18 MLA International Bibliography 講習会 (36 名)</p> <p>【情報リテラシー教育、講義】 (本館) 4/15-5/13 全学共通教育科目「情報活用基礎」において、9 学部 22 クラス (39 コマ) で図書館活用法について説明 (2,212 名) 10/15、10/22 全学共通教育科目「情報探索入門」において、2 回の講義を図書館職員が実施 (各日 103 名)</p>	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（5）

項番	年度計画 (項目名)	平成20年度部局 年度計画	平成20年度達成状況	自己 評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
			(生命) 4/3 医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程新入生「文献検索法」(94名) 4/8, 4/11, 5/9 人間科学研究科(博士前期)「システマティックな文献検索活用法」(62名) 4/16 歯学研究科博士課程新入生「大学院基本講義: 図書館の使い方」(35名) 5/22 生命機能研究科「コンピュータ科学演習集中講義: 図書館DB操作演習」(24名) 6/3, 6/5, 6/12 医学部附属病院看護師「卒後3年研修: 文献検索のしかた」(61名) 6/19 医学部医学科6回生「文献検索-MEDLINEを中心に」(9名) 6/29 医学系研究科医科学専攻博士課程「特別科目(機器分析セミナー): 医学情報へのアプローチ(68名)」 7/9, 7/16 医学部保健学科看護学専攻3年次「看護研究方法論演習: 文献検索の仕方 I、II」(86名) 9/4 附属病院看護部キャリア開発センター教育・研究コースII「文献検索」(20名) 10/7, 10/8, 10/14, 10/15, 10/17, 10/20, 10/21, 10/22, 10/24 生命科学分館秋の小講習会「引用文献リストと引用スタイル」(39名) 1/7 医学部保健学科成人老人看護学3年次「文献検索オリエンテーション」(7名) 利用者の求めに応じて、資料の探索法のグループ講習会を実施した。(生命) 教員などの求めに応じて、グループ教育を館内だけでなく、出張講習会も実施している。(生命)	
70	社会人・留学生等に対する学生生活や学習の支援	1) 留学生センター、日本語日本文化教育センター等と連携して留学生向け資料の充実を図る。 2) 英語・日本語による留学生向け図書館オリエンテーションを実施する。 3) 英語利用案内を引き続き提供する。他の外国語による利用案内についても、作成を検討する。 4) 時間外、休日開館のサービス拡大について、利用者アンケート等を参考に検討を進める。	1) 留学生センター等と連携して、引き続き各館の留学生用資料の整備を図り、653冊の図書を購入した。(19年度は668冊) 2) 英語と日本語による短期留学生オリエンテーション、館内ツアーを実施した。(本館) (9/29, 52名) ・Hanyang Cyber University(韓国)の学生・父兄を対象に館内ツアーを実施した。(本館) (9/24, 35名) ・日本語日本文化研修留学生を対象に図書館オリエンテーションを実施した。(箕面分館) (10/14, 79名) 3) 本館、分館の英語版利用案内を引き続き提供した。 他の外国語による利用案内の作成については、その必要性も含めて引き続き検討することとした。 4) 箕面分館では、土・日(授業期間中)の開館時間を1時間延長した。 利用者アンケート等での要望にもとづき、平成21年度本館、吹田分館の時間外開館サービス拡大のための経費を要求し、認められた。 利用者サービス向上WGにおいて、開館時間の延長について、実現可能な案の検討を進めるとともに、24時間開館の実現に向けた検討も開始した。	III
73	身体障害学生の支援	1) 視覚障害を持つ学生の利用の便をはかるため、対面朗読室の設置を含め、環境整備の方法を検討する。	本館の耐震改修工事において、B棟とA棟の連絡部分(3階・4階)の段差に対応するため、車椅子対応の階段昇降機を設置するとともに、C棟2階に対面朗読室を設置した。 吹田分館では、耐震改修工事において、1階のエレベータ前の段差を解消し、エレベータからエントランスホールへ段差なしの通行を可能とした。	III
75	各部局等における研究の方向性	(図書館からは提出せず)		
80	研究成果の社会への還元促進	1) 生涯学習支援のために近隣の自治体等と連携した事業を実施する。	11/7 徳徳堂記念会及び大阪大学21世紀徳徳堂との共催で「第7回徳徳堂アーカイブ講座」を開催(参加者47名)。 12/19 附属図書館クリスマスコンサート「シンフォニーの降る夜」(演奏: 大阪大学交響楽団メンバー)を開催(参加者約150名)。近隣の公共図書館、公民館、駅等にも協力依頼して広報を配付し、地域住民等学外者約50名が参加。	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（6）

項番	年度計画（項目名）	平成20年度部局年度計画	平成20年度達成状況	自己評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
81	研究成果の国内外への発信および情報交換の促進	1) 学位論文、紀要を中心に、大阪大学機関リポジトリの構築を推進する。学位論文のクリアされたものについて収集を図る。	<p>本学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権のクリアされた学術雑誌論文等も含めて、機関リポジトリの構築を進め、コンテンツ登録件数1万件を達成した。</p> <p>20年度のメタデータ登録件数: 学位論文226件、紀要論文2,678件、研究報告書386件、その他825件、計4,115件(19年度1,137件)。本文登録件数: 3,729件(19年度686件)(研究報告書はメタデータのみ)。</p> <p>これにより、本学機関リポジトリ(OUKA)のコンテンツ登録件数は、11,856件となった。</p> <p>OUKAに登録された主な紀要は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学文学部紀要(大阪大学大学院文学研究科紀要) ・大阪大学人間科学部紀要(大阪大学大学院人間科学研究科紀要) ・大阪大学教育学年報 ・Osaka Mathematical Journal ・Osaka Journal of Mathematics <p>コンテンツの構築事業は、国立情報学研究所のCSI委託事業経費により進めているが、大学の自己調達資金確保が求められており、また、本学の教育研究成果のコンテンツ構築事業及び情報発信を持続的に推進するため、必要となる経費を要求した。</p> <p><年度計画を上回っている点></p> <p>・学位論文、紀要掲載論文等、学内研究成果を中心に収集・公開に努めた結果、20年度のメタデータ登録件数(4,115件)は19年度(1,137件)の4倍近くに、本文登録件数(3,729件)は19年度(686件)の5倍以上に増加した。</p> <p>・これにより、本学機関リポジトリ(OUKA)のコンテンツ登録件数は一気に1万件を突破し、11,856件となった。</p>	IV
95	設備機器等の効率的整備	1) 主要な文献情報データベース、電子ジャーナルの契約を維持・拡充し、本学の学術情報基盤として全学に提供する。データベースについては課金制を廃止し、無料化による利用の促進を図る。整備財源の全学経費拡大を働きかけると共に整備タイトルの選定等について、全学的な検討を進める。	<p>20年度から措置された「電子的情報基盤整備経費」(主に全学経費。一部部局負担)により、主要電子ジャーナル、データベースを引き続き全学に提供するとともに、19年度まで一部利用者負担としていたデータベースサービスを無料化した。これにより、データベース利用件数は403,439件となった。(19年度310,159件)</p> <p>電子ジャーナルについては、Elsevier, Blackwell, Springer, Wileyの大手出版社及び各分野のコアジャーナル等の有料契約、約11,600タイトルの他に無料の電子ジャーナルを含めて約15,500タイトルを、データベースについては、Medline, SciFinder Scholar, Web of Science等、20種類以上のデータベースを、図書館ホームページ等を通じて提供した。</p> <p>21年度の新規資料の選定に際しては、電子図書館委員会及び図書館委員会でモラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、整備資料の推薦・選定基準を取りまとめた。</p> <p>21年度の経費要求に際しては、学術情報の安定的確保のため、所要額全額の全学経費からの拠出を要求した。</p> <p>また、エルゼビア社、Nature等主要学術雑誌の電子ジャーナルバックファイル及び学術文献データベースWeb of Science SCIEのバックファイルを整備した。</p> <p>加えて、Elsevier SD Reference Works (11タイトル)や、現代史資料(みすず書房)、朝倉物理学大系などOCLC NetLibrary提供の和書等の電子ブック、を試行的に導入した。</p> <p>電子ジャーナル等の利用環境整備のため、学術情報の統合的検索システム(リンクリゾルバ)を導入するとともに、リンクリゾルバに対応するため、OPAC(オンライン蔵書目録)システムの改造を行った。</p> <p><年度計画を上回っている点></p> <p>・本学の教育研究の基盤となる電子ジャーナルやデータベースを整備するための「電子的情報基盤整備経費」が措置されるとともに、整備財源の全学経費拡大に対しても学内的理解が得られ、所要経費の4分の3が全学経費で措置された。また、これまで一部利用者負担としていたデータベースサービスを無料化したことにより、データベース利用件数は40万件に達し、19年度(310,159件)の1.3倍以上に増加した。</p> <p>・新規資料の選定については、モラルハザードに留意して慎重に決定するとともに、整備資料の推薦・選定基準を取りまとめた、今後の新規資料選定ルールを明文化した。</p> <p>・また、バックファイルについても、重点推進経費の追加配分を受けて整備を進め、Natureについては創刊号からの利用が可能となり、Web of Scienceについては現在購入可能な全データが利用可能となり、電子的情報基盤の整備が進んだ。</p>	IV
97	現状の維持・更新に関する方針	1) 研究用資料の共同利用、有効活用を促進するため、図書のリポジトリ、目録データおよび入力、館内資料の再配置を継続する。	<p>1) 本館では公用貸出返却図書5,925冊の再整理・再配架を実施。吹田分館では返却図書の再配架を実施(6,068冊)。</p> <p>目録データおよび入力(6カ年計画の5年目)をアウトソーシングにより実施(27,067冊)、職員によるおよび入力を実施(10,874冊)。</p> <p>また、国立情報学研究所のおよび入力事業により「ユダヤ研究コレクション」(2,589冊)のおよび入力を実施。20年度のおよび入力数は合計40,530冊(19年度は35,518冊)。</p>	III
	2) 図書館ホールの有効利用を図るとともに、設備更新、利用促進方策を検討し、必要な経費を要求する。	<p>2) 本館の図書館ホール及び生命科学分館のAVホールの利用促進のため、ホール設備更新のための経費を要求したが認められなかった。</p> <p>吹田分館では、耐震改修工事にあわせて、図書館ホールの老朽化したマイク設備及び机・椅子を更新の予定。</p>		
99	研究施設の有効利用とメンテナンス	1) 吹田分館及び本館の耐震補強・改修工事において、館内スペースの見直しにより、学習スペース、資料収納スペースの拡大を図る。	<p>耐震改修工事において、本館では、B棟階段及びWCを撤去し学習スペースを拡大するとともに、学習支援機能強化のため、ラーニング・commonsの設置を決定した。また、書庫棟内にあった閲覧スペースをなくして書架を増設するとともに、C棟3階を書庫に転用して書架を増設し、資料収納スペースを拡大した。</p> <p>吹田分館では、館内スペースの見直しを行い、学習スペースを拡大するとともに、学習支援機能強化のため、ラーニング・commonsの設置を決定した。また、分館長室、事務資料室等の事務スペースを学習スペースに転用し、グループ学習室を増設した。</p>	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（7）

項番	年度計画（項目名）	平成20年度部局年度計画	平成20年度達成状況	自己評価
			IV: 年度計画を上回って実施している III: 年度計画を順調に実施している II: 年度計画を十分実施していない I: 年度計画を実施していない	
100	研究成果のデータベース構築及び特許化の推進	1)学位論文、紀要を中心に、大阪大学機関リポジトリの構築を推進する。学術雑誌論文についても、著作権のクリアされたものについて収集を図る。	<p>本学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権のクリアされた学術雑誌論文等も含めて、機関リポジトリの構築を進め、コンテンツ登録件数1万件を達成した。</p> <p>20年度のメタデータ登録件数: 学位論文226件、紀要論文2,678件、研究報告書386件、その他825件、計4,115件(19年度1,137件)。本文登録件数: 3,729件(19年度686件)(研究報告書はメタデータのみ)。</p> <p>これにより、本学機関リポジトリ(OUKA)のコンテンツ登録件数は、11,856件となった。</p> <p>OUKAに登録された主な紀要は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学文学部紀要(大阪大学大学院文学研究科紀要) ・大阪大学人間科学部紀要(大阪大学大学院人間科学研究科紀要) ・大阪大学教育学年報 ・Osaka Mathematical Journal ・Osaka Journal of Mathematics <p><年度計画を上回っている点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文、紀要掲載論文等、学内研究成果物を中心に収集・公開に努めた結果、20年度のメタデータ登録件数(4,115件)は19年度(1,137件)の4倍近くに、本文登録件数(3,729件)は19年度(686件)の5倍以上に増加した。 ・これにより、本学機関リポジトリ(OUKA)のコンテンツ登録件数は一気に1万件を突破し、11,856件となった。 	IV
103	多様な知的財産の創出の推進	1)学位論文、紀要を中心に、大阪大学機関リポジトリの構築を推進する。学術雑誌論文についても、著作権のクリアされたものについて収集を図る。	<p>本学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権のクリアされた学術雑誌論文等も含めて、機関リポジトリの構築を進め、コンテンツ登録件数1万件を達成した。</p> <p>20年度のメタデータ登録件数: 学位論文226件、紀要論文2,678件、研究報告書386件、その他825件、計4,115件(19年度1,137件)。本文登録件数: 3,729件(19年度686件)(研究報告書はメタデータのみ)。</p> <p>これにより、本学機関リポジトリ(OUKA)のコンテンツ登録件数は、11,856件となった。</p> <p>OUKAに登録された主な紀要は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学文学部紀要(大阪大学大学院文学研究科紀要) ・大阪大学人間科学部紀要(大阪大学大学院人間科学研究科紀要) ・大阪大学教育学年報 ・Osaka Mathematical Journal ・Osaka Journal of Mathematics <p><年度計画を上回っている点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文、紀要掲載論文等、学内研究成果物を中心に収集・公開に努めた結果、20年度のメタデータ登録件数(4,115件)は19年度(1,137件)の4倍近くに、本文登録件数(3,729件)は19年度(686件)の5倍以上に増加した。 ・これにより、本学機関リポジトリ(OUKA)のコンテンツ登録件数は一気に1万件を突破し、11,856件となった。 	IV
108	学内の附置研究所・研究施設などにおけるプロジェクト	1)サイバーメディアセンター等と協力し、機関リポジトリに係る調査研究を継続するとともに、学術情報の統合的検索システムについても、導入に向けた調査を継続する。	<p>サイバーメディアセンター等と連携し、機関リポジトリの拡充を図った。</p> <p>電子ジャーナル等の利用環境整備のため、学術情報の統合的検索システム(リンクリゾルバ)を導入するとともに、リンクリゾルバに対応するため、OPAC(オンライン蔵書目録)システムの改造を行った。</p>	III
118	小中高生への大学紹介	1)引き続き高校生等の大学訪問に協力し、図書館案内を実施する。	<p>引き続き高校生等の大学訪問に協力し、図書館案内を実施した。(19年度25件)</p> <p>・13校 715名(本館)、6校 159名(生命科学分館)、1校 54名(吹田分館)、2校 70名(箕面分館)</p>	III
119	一般市民への学習機会の提供	1)引き続き学外者への貸出サービス、利用案内等を実施し、地域市民に学習機会を提供する。箕面分館においては箕面市立図書館との連携協定による相互サービスを継続する。	<p>一般市民への圖書の貸出冊数を増やし、本館、生命科学分館、吹田分館は4冊、箕面分館は5冊までとした。</p> <p>本館、各分館において、卒業生や一般市民への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した。</p> <p>箕面分館では、箕面市立図書館との連携協定により、箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施。</p> <p>本館: 卒業生 296人登録、貸出冊数 3,200冊。(19年度 198人登録、2,093冊貸出) 一般市民 296人登録、貸出冊数 2,313冊。(19年度 141人登録、729冊貸出)</p> <p>生命科学分館: 卒業生 118人登録、貸出冊数 518冊。(19年度 168人登録、343冊貸出) 一般市民 215人登録、貸出冊数 897冊。(19年度 104人登録、358冊貸出)</p> <p>吹田分館: 卒業生 34人登録、貸出冊数 235冊。(19年度 62人登録、201冊貸出) 一般市民 73人登録、貸出冊数 401冊。(19年度 52人登録、183冊貸出)</p> <p>箕面分館: 卒業生 109人登録、貸出冊数 722冊。 一般市民 52人登録、貸出冊数 318冊。</p> <p>箕面市立図書館との連携協定による箕面市在住・通学通勤者への利用者票発行 97人登録 貸出冊数 407冊。 (19年度 50人登録、136冊貸出)</p> <p>本館、分館を合わせた学外利用者の入館数は 34,562名となった。(19年度は30,046名)</p> <p>引き続き学外者向け利用案内を作成し提供。</p>	III

2. 部局年度計画（附属図書館）達成状況及び自己評価（8）

項番	年度計画（項目名）	平成20年度部局年度計画	平成20年度達成状況	自己評価
			IV：年度計画を上回って実施している III：年度計画を順調に実施している II：年度計画を十分実施していない I：年度計画を実施していない	
			また、地域住民をも対象とした以下の企画を実施した。 11/7 懐徳堂記念会及び大阪大学21世紀懐徳堂との共催で「第7回懐徳堂アーカイブ講座」を開催。参加者47名。 12/19 附属図書館クリスマスコンサート「シンフォニーの降る夜」(演奏：大阪大学交響楽団)を開催。参加者約150名。近隣の公共図書館、公民館、駅等にも協力依頼して広報し、地域住民等学外者30名以上の参加があった。	
120	貴重資料の収集展示による教育研究上の啓発活動の推進	1)例年のいちよう祭展示会のほか、常設展示等の形により附属図書館の貴重資料等を公開する。	いちよう祭において、「「図書」を通じて知る・大阪大学」と題する展示会及び施設開放を実施。5/2, 3 両日で、展示会 389名、施設開放 2,061名。 3月末より、本館2階新聞コーナー奥のラウンジで、いちよう祭に向けたミニ展示を試行的に実施。6/2から同じ場所に、いちよう祭展示をもとにした「常設展示コーナー」を設置。10月に展示資料の入れ替えを実施。 本館耐震改修後、B棟2Fにギャラリーゾーンを新設し、貴重資料等の展示を予定。 附属図書館研究開発室で、貴重資料の修復を計画するとともに、11/7 懐徳堂記念会及び大阪大学21世紀懐徳堂との共催で「第7回懐徳堂アーカイブ講座」を開催。貴重資料の保存・修復等の講演とともに、第一級の貴重資料の展示・解説を行い、学内外から47名の参加があった。また、研究開発室の事業として「大阪大学附属図書館蔵和古書目録第二稿」を編集発行した。	III
123	医療関係者への情報提供	1)医学生物系外国雑誌センター館機能を充実させ、開業医・病院、看護学生・看護師などを含めた医療関係者への情報提供を継続する。	医学生物系外国雑誌センター館機能充実のため、ILL複写受付状況等にもとづき、収集雑誌の見直しを行い、より利用される雑誌の収集・提供を図った。 また、引き続き、開業医・病院等の医療関係者に対し文献複写サービスを提供するとともに、看護師等を対象とした文献検索講習を実施した。	III
124	小中高や地域社会における教育活動への支援の推進	1)地域の中学校で実施する職業体験行事に協力し、生徒を受け入れる。	11月に職場体験学習の中学生2名を受け入れ、3日間の実習を行った。(本館)	III
128	地域の他大学等との連携の促進	1)近畿地区の国公立大学図書館の協力組織である「大学図書館近畿イニシアティブ」の事業に、引き続き参加する。	「大学図書館近畿イニシアティブ」の運営委員として2名参加、1名は能力開発専門委員として研修事業に参加。 同イニシアティブの共催事業1件(DRF-Senri)、協賛事業1件(科学の出版について考える：インパクトファクターを超えて)を学内で開催。 また、学外における同イニシアティブ主催事業1件(基礎研修)に3名参加。 EUJ関西・大学図書館相互利用協定を延長した。	III
130	海外の大学・研究機関との連携・交流体制の推進	1)国立大学図書館協会、国立情報学研究所(NII)等を通じた国際的連携事業に継続して参加する。	韓国の忠南大学校と職員交流について検討を進めた。 【海外派遣】 国立情報学研究所のCSI委託事業(領域2 機関リポジトリコミュニティの活性化)による国際会議への参加と海外調査 職員1名 1週間。SPARC Digital Repositories Meeting 2008参加、米国国立医学図書館、ジョージ・メイソン大学ジョンソンセンター、コロンビア大学図書館の視察。	III
133	留学生受け入れの促進のための支援体制の整備・充実	1)留学生用資料を収集し、各館の留学生コーナーを拡充する。 2)英語・日本語による留学生向け図書館オリエンテーションを実施する。	1)留学生センター等と連携して、引き続き各館の留学生用資料の整備を図り、653冊の図書を購入した。(19年度は668冊) 2)・英語と日本語による短期留学生オリエンテーション、館内ツアーを実施した。(本館)(9/29、52名) ・Hanyang Cyber University(韓国)の学生・父兄を対象に館内ツアーを実施した。(本館)(9/24、35名) ・日本語日本文化研修留学生を対象に図書館オリエンテーションを実施した。(箕面分館)(10/14、79名)	III

3. 図書館サービス

3-1. 開館状況

<開館日数>

	年間開館日数
本館	329
生命科学分館	343
吹田分館	313
箕面分館	309

<開館時間>

区分	授業期(3月は除く)		休業期及び3月	
	月曜～金曜日	土・日曜日	月曜～金曜日	土・日曜日
本館	9:00～21:00	10:00～17:00	9:00～19:00	10:00～17:00
生命科学分館	9:00～21:00	10:00～17:00	9:00～21:00	10:00～17:00
吹田分館	9:00～21:00	10:00～17:00	9:00～17:00	10:00～17:00
箕面分館	9:00～21:00	10:00～17:00	9:00～17:00	休館

<年間延べ開館時間数の推移> (単位: 時間)

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	通常の開館	1,870	1,856	1,824	1,839	1,832	1,840	1,840
	時間外開館	676	786	768	786	786	800	782
	土曜開館	245	322	336	336	336	329	336
	休日開館	238	329	350	329	343	371	350
	合計	3,029	3,293	3,278	3,290	3,297	3,340	3,308
	(指数)	100	109	108	109	109	110	109
生命	通常の開館	1,952	1,958	1,928	1,936	1,936	1,936	1,936
	時間外開館	926	974	952	968	968	968	968
	土曜開館	350	357	350	357	343	343	350
	休日開館	350	350	357	350	357	364	357
	合計	3,578	3,639	3,587	3,611	3,604	3,611	3,611
	(指数)	100	102	100	101	101	101	101
吹田	通常の開館	1,952	1,960	1,928	1,936	1,936	1,936	1,780
	時間外開館	656	660	664	660	656	672	664
	土曜開館	329	336	350	350	343	343	315
	休日開館	252	336	336	336	343	357	322
	合計	3,189	3,292	3,278	3,282	3,278	3,308	3,081
	(指数)	100	103	103	103	103	104	97
箕面	通常の開館						1,644	1,920
	時間外開館						692	692
	土曜開館						198	238
	休日開館						204	245
	合計						2,738	3,095
	(指数)						100	113

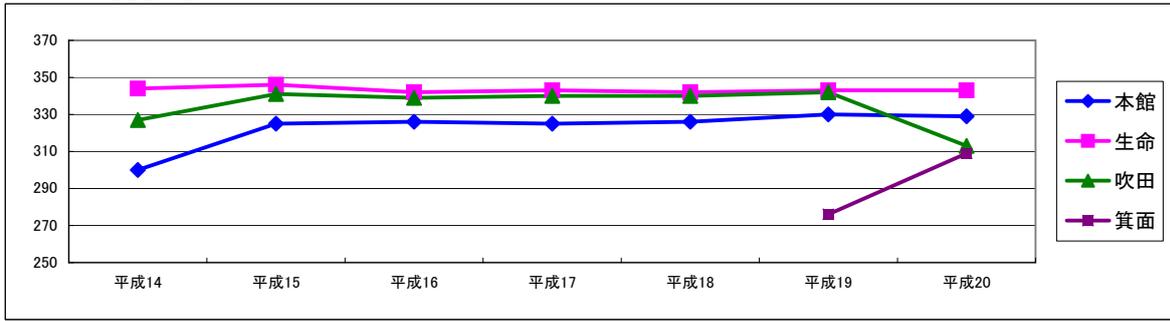
図書館の開館時間は、平成15年度から16年度にかけて、授業休業期の夜間開館時間延長及び土日開館の実施により拡大した。平成16年度以降は、主に経費面の関係で、開館時間の拡大が困難な状態となっている。しかし、開館時間のさらなる延長を望む利用者の声が依然として多いことから、サービス時間拡大のための経費要求を行っている。なお、改修工事のため、平成19年度の箕面分館、平成20年度の吹田分館の開館日数、開館時間数が減少している。箕面分館では平成20年度から授業期間中の土・日の開館時間を1時間延長した。

3-2. 入館者数

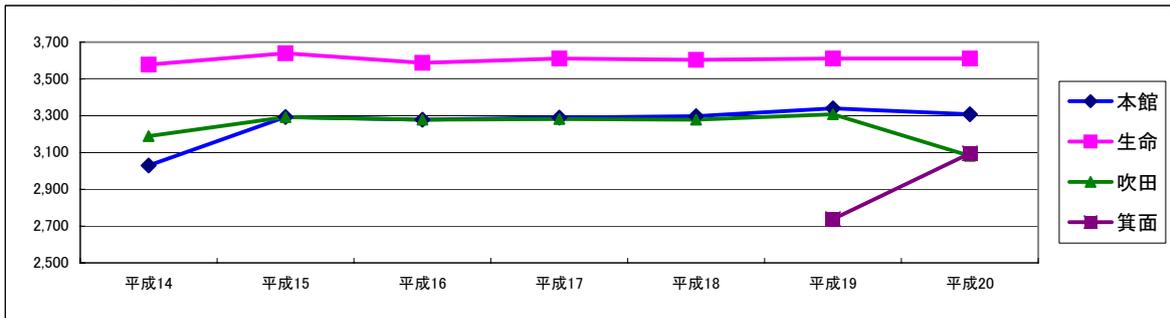
年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	学内	579,088	591,274	532,419	500,716	494,786	500,869	526,475
	内、学生	558,074	571,705	514,382	483,203	477,770	482,289	509,482
	内、教職員	21,014	19,569	18,037	17,513	17,016	18,580	16,993
	学外	4,731	6,899	9,732	10,343	11,519	17,426	22,243
	合計	583,819	598,173	542,151	511,059	506,305	518,295	548,718
生命	学内	183,188	177,997	168,244	151,469	140,969	141,200	150,274
	内、学生	149,518	149,761	143,691	130,468	119,929	122,292	132,348
	内、教職員	33,670	28,236	24,553	21,001	21,040	18,908	17,926
	学外	7,705	8,320	9,397	11,012	9,738	9,136	9,078
	合計	190,893	186,317	177,641	162,481	150,707	150,336	159,352
吹田	学内	202,573	200,078	191,378	185,826	185,078	189,372	152,315
	内、学生	178,257	176,937	173,039	171,978	173,404	177,926	141,275
	内、教職員	24,316	23,141	18,339	13,848	11,674	11,446	11,040
	学外	724	759	923	1,607	4,924	2,731	2,693
	合計	203,297	200,837	192,301	187,433	190,002	192,103	155,008
箕面	学内						151,572	99,413
	内、学生						146,790	90,162
	内、教職員						4,782	9,251
	学外						2,122	2,988
	合計						153,694	102,401
合計	学内	964,849	969,349	892,041	838,011	820,833	983,013	928,477
	内、学生	885,849	898,403	831,112	785,649	771,103	929,297	873,267
	内、教職員	79,000	70,946	60,929	52,362	49,730	53,716	55,210
	学外	13,160	15,978	20,052	22,962	26,181	31,415	37,002
	合計	978,009	985,327	912,093	860,973	847,014	1,014,428	965,479
サービス対象者 (学内)	学生	20,155	20,754	21,033	21,119	20,932	25,352	24,859
	教員	2,404	2,481	2,439	2,369	2,515	3,058	3,259
	職員	3,416	3,668	4,337	4,662	4,857	5,362	5,451

入館者数は平成14年度から15年度をピークに、全体として減少傾向にある。これは電子ジャーナルやデータベースの普及が影響しているものと思われる。なお、学外者については、段階的なサービス拡大を図っており、利用は着実に増加している。

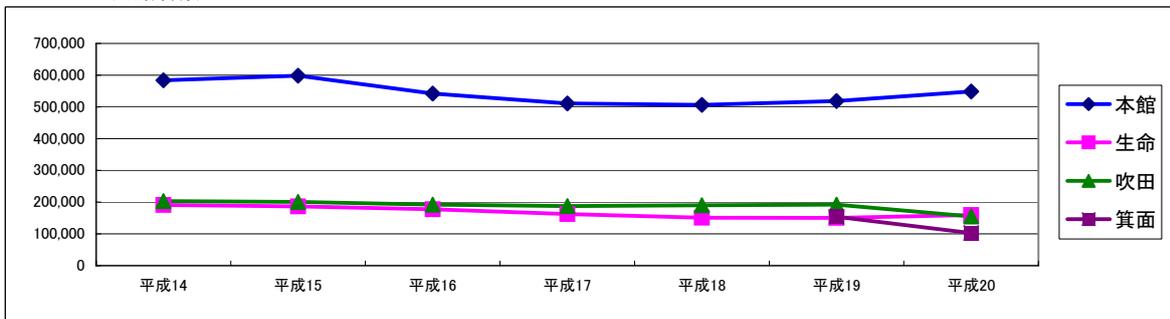
開館日数



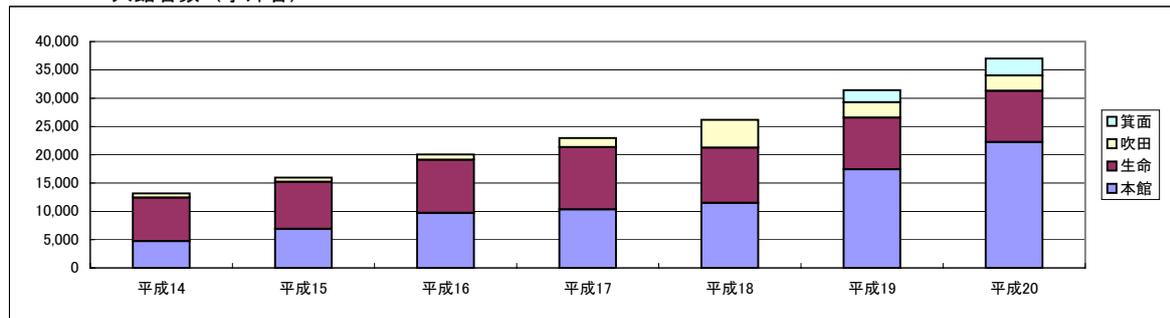
開館時間数



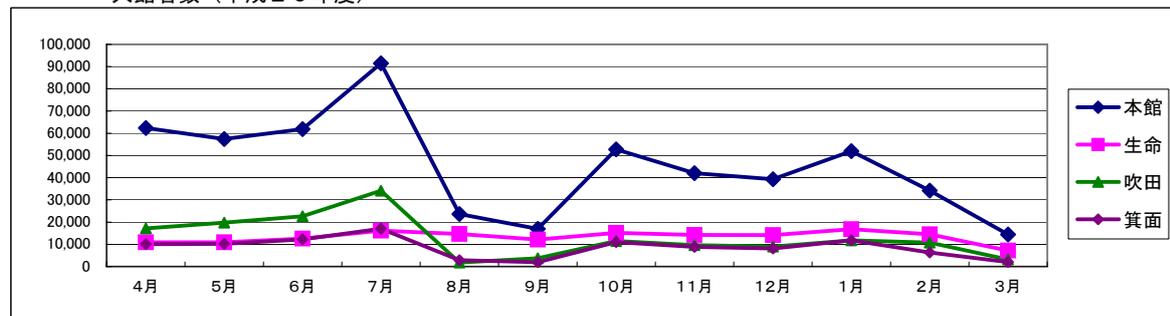
入館者数



入館者数（学外者）



入館者数（平成20年度）



3-3. 貸出

<年間貸出冊数(個人貸出)の推移>(単位:冊)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館系	学生	170,742	168,524	160,521	158,502	152,939	142,463
	内、学部学生	102,287	101,848	92,265	91,706	88,866	81,661
	内、院生等	68,455	66,676	68,256	66,796	64,073	60,802
	教職員	29,242	30,049	27,634	29,498	26,357	29,184
	学外者				1,307	2,140	3,288
	合計	199,984	198,573	188,155	189,307	181,436	174,935
			96,577	100,898	98,193	91,564	94,322
生命系	学生	22,052	21,637	18,272	20,233	21,107	20,751
	内、学部学生	15,304	15,389	13,408	13,571	14,196	13,703
	内、院生等	6,748	6,248	4,864	6,662	6,911	7,048
	教職員	2,619	3,688	2,676	4,009	5,094	4,829
	学外者				108	496	708
	合計	24,671	25,325	20,948	24,350	26,697	26,288
			20,948	24,350	26,697	26,288	29,460
吹田系	学生	41,216	40,492	44,869	46,369	49,922	49,171
	内、学部学生	24,415	24,838	26,293	25,627	26,480	25,267
	内、院生等	16,801	15,654	18,576	20,742	23,442	23,904
	教職員	2,788	3,659	4,068	4,387	4,655	4,842
	学外者				107	335	452
	合計	44,004	44,151	48,937	50,863	54,912	54,465
			29,382	38,995	42,595	38,987	35,630
箕面系	学生					42,719	56,743
	内、学部学生					35,456	43,230
	内、院生等					7,263	13,513
	教職員					4,604	6,663
	学外者					748	1,392
	合計					48,071	64,798
					16,614	43,304	
全学	学生	234,010	230,653	223,662	225,104	223,968	255,104
	内、学部学生	142,006	142,075	131,966	130,904	129,542	156,087
	内、院生等	92,004	88,578	91,696	94,200	94,426	99,017
	教職員	34,649	37,396	34,378	37,894	36,106	43,459
	学外者	0	0	0	1,522	2,971	5,196
	合計	268,659	268,049	258,040	264,520	263,045	303,759
			125,959	139,893	140,788	147,165	173,256

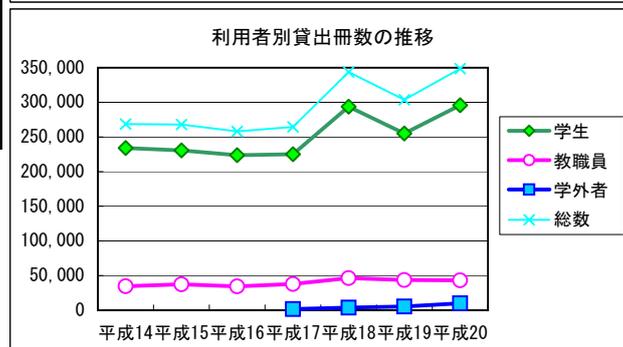
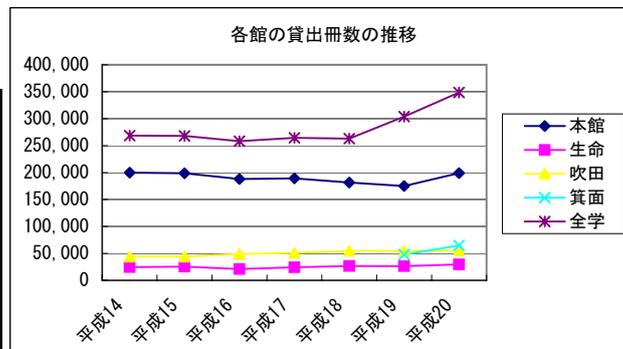
※自動貸出装置による貸出冊数(貸出総数の内数)

<学生一人あたりの年間貸出冊数>

	年度	貸出冊数	学生数	1人あたり 貸出冊数
本館系	平成18	152,939	12,773	12.0
	平成19	142,463	11,799	12.1
	平成20	165,696	10,372	16.0
生命系	平成18	21,107	3,531	6.0
	平成19	20,751	3,395	6.1
吹田系	平成18	49,922	4,628	10.8
	平成19	49,171	5,565	8.8
箕面系	平成18	69,834	4,887	14.3
	平成19	42,719	5,083	8.4
全学	平成18	293,802	25,819	11.4
	平成19	255,104	25,842	9.9
	平成20	295,752	24,859	11.9

<どこでも返却サービスの利用>

平成19	6,385
平成20	17,719



貸出冊数は、平成14年度以降全体として横這い状態である。平成19年度の増加は箕面分館の統合による。平成20年度に本館で増加しているが、この要因は貸出冊数を大幅に拡大したためと考えられる。平成16年度から本館、吹田分館に自動貸出装置が導入された。吹田分館では貸出冊数に占める自動貸出装置利用の割合がほぼ7割となっているが、本館では長期貸出が多いこと、書庫の図書に自動貸出装置が使えないものが多いことなどから、自動貸出装置による貸出は5割に留まっている。

学外者への貸出は平成17年度から正式に開始され、各館とも着実に増加し、平成20年度には全体で10,000冊弱の貸出があった。なお、箕面分館で平成19年度に貸出冊数が減少しているのは、統合前の9月期に改修工事のため閉館したことなどによる。

3-4. 利用者教育

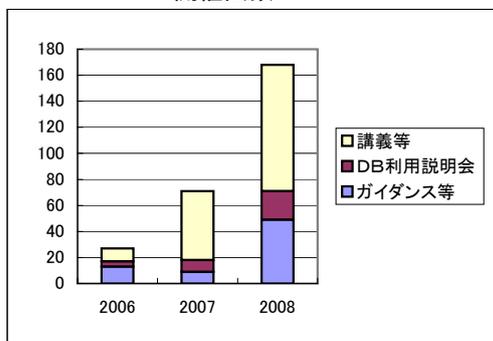
日程・時間	内容
4/2	医学系研究科医科学専攻修士課程及び医学博士課程新生ガイダンス「図書館の利用方法」 場 所： 医学研究科 参加者数： 約80名
4/3	医学系研究科保健学専攻博士前期・後期課程新生「文献検索法」 場 所： 医学系研究科保健学科 参加者数： 94名
4/7~4/11 各2回、計10回	新生図書館オリエンテーション 場 所： 本館 参加者数： 629名
4/7~4/11 5回	新生図書館オリエンテーション 館内ツアー 場 所： 本館 参加者数： 167名
4/8, 4/11, 5/9	人間科学研究科(博士前期)「システムティックな文献検索活用法」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 62名
4/9~4/11 3回	オリエンテーション「吹田分館活用法」 場 所： 吹田分館 参加者数： 15名
4/14	新生ガイダンス(建築系学生) 場 所： 吹田分館 参加者数： 60名
4/14~4/18 5回	図書館ツアー 場 所： 箕面分館 参加者数： 8名
4/15~5/13 各90分、39回	全学共通教育科目「情報活用基礎」で図書館活用法 場 所： サイバーメディアセンター豊中教育研究棟 参加者数： 2,212名
4/16	歯学研究科博士課程新生「大学院基本講義：図書館の使い方」 場 所： 歯学研究科 参加者数： 35名
4/16~6/16 8回	ゼミ向け書庫ガイダンス 場 所： 箕面分館 参加者数： 81名
4/24	「CrossFire」講習会 場 所： 本館 参加者数： 39名
4/24 2回	「CrossFire」講習会 場 所： 吹田分館 参加者数： 85名
5/14~7/18 20回	ゼミ向け文献の探し方 場 所： 箕面分館 参加者数： 259名
5/16, 6/12	図書の見つけ方 場 所： 箕面分館 参加者数： 4名
5/22	生命機能研究科「コンピュータ科学演習集中講義：図書館DB操作演習」 場 所： GSEコモン 参加者数： 24名
6/2~6/6 10回	書庫ツアー 場 所： 箕面分館 参加者数： 39名
6/3, 6/5, 6/12	医学部附属病院看護師「卒後3年研修：文献検索のしかた」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 61名
6/5, 6/16	論文の探し方 場 所： 箕面分館 参加者数： 6名
6/19	医学部医学科6年生「文献検索-MEDLINEを中心に」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 9名
6/26	洋雑誌論文の探し方 場 所： 箕面分館 参加者数： 4名
6/26	医学系研究科医科学専攻博士課程「特別科目(機器分析セミナー)：医学情報へのアプローチ」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 68名
6/30	Web of Science & EndNote Web 講習会 場 所： 吹田分館 参加者数： 29名
7月~9月 各月2~3日	トムソン・ロイター インターネット講習会 場 所： 本館 参加者数： 71名
7/3 2回	ProQuest ARL講習会 場 所： 箕面分館 参加者数： 14名
7/4	「Scopus」講習会 場 所： 吹田分館 参加者数： 32名
7/4	「Scopus」講習会 場 所： 本館 参加者数： 13名

日程・時間	内容
7/4~7/18 6回	ゼミ向け文献の探し方 場 所： 箕面分館 参加者数： 58名
7/9, 7/16	医学部保健学科看護学専攻3年次「看護研究方法論演習：文献検索の仕方Ⅰ、Ⅱ」 場 所： 保健学科講義棟 参加者数： 86名
7/10	論文の探し方 場 所： 箕面分館 参加者数： 3名
7/15	Web of Science 講習会 場 所： 本館 参加者数： 9名
9/4	附属病院看護部キャリア開発センター教育・研究コースⅡ「文献検索」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 20名
9/29 英・日各1回	短期留学生オリエンテーション、館内ツアー 場 所： 本館 参加者数： 52名
10/7~10/24 9回	生命科学分館 秋の小講習会「引用文献リストと引用スタイル」 場 所： 生命科学分館、他 参加者数： 39名
10/14	CJLC留学生オリエンテーション 場 所： 箕面分館 参加者数： 79名
10/15, 10/22 2クラス(4コマ)	全学共通教育科目「情報探索入門」で図書館活用法 場 所： サイバーメディアセンター豊中教育研究棟 参加者数： 206名
11/10~11/15	書庫ツアー 場 所： 箕面分館 参加者数： 2名
11/19	JDreamⅡ講習会 場 所： 本館 参加者数： 8名
11/25	「JDreamⅡ」利用講習会 場 所： 吹田分館 参加者数： 6名
12/18 2回	MLA講習会 場 所： 箕面分館 参加者数： 36名
1/7	医保健成人老人看護学3年生「文献検索オリエンテーション」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 7名
2/23~2/24	人間科学研究科・医学研究科保健学専攻、大学院修了予定者・学部卒業予定者「修了（卒業）後も研究を続ける方のための修了／卒業後の図書館利用・文献収集ガイダンス」 場 所： 生命科学分館 参加者数： 15名

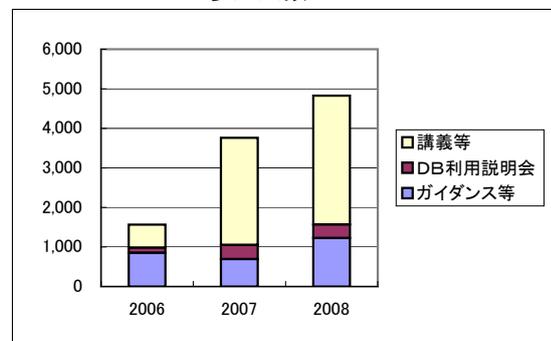
平成18年度から実施している全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用法講義は、平成19年度から講義の担当体制を強化し、対象学部を平成18年度の1学部（3コマ）から9学部（38コマ）に拡大した。平成20年度もこの体制を維持し、9学部（39コマ）を担当した。また、サイバーメディアセンターと連携し、全学共通教育科目「情報探索入門」における図書館活用法講義を引き続き実施した。

生命科学分館では以前から情報リテラシー教育に力を入れてきたが、平成20年度もガイダンスだけでなく、授業の一環として専門分野に係る利用者教育を数多く実施した。本館や吹田分館、箕面分館においても、ガイダンスなどを実施したことにより、平成20年度は、利用者教育全体で延べ160回以上、参加者4,800人以上と平成19年度に比べて大幅に増加した。

開催回数



参加人数

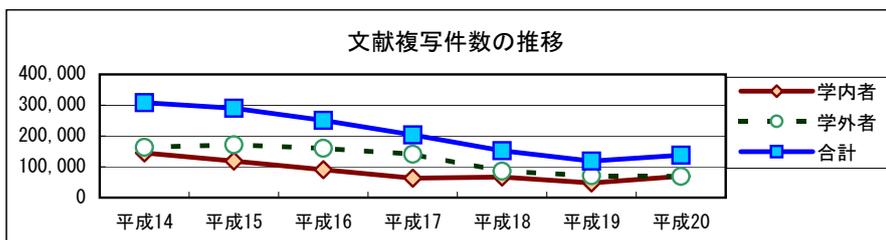


	開催回数			参加人数		
	H18	H19	H20	H18	H19	H20
情報リテラシー教育・講義等	10	53	97	581	2,708	3,257
データベース利用説明会	4	9	22	132	359	342
オリエンテーション・ガイダンス等	13	9	49	854	695	1,227

3-5. 館内文献複写

文献複写件数の推移 (単位: 件)

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	学内者	15,940	14,505	12,168	9,690	13,201	10,695	20,828
	学外者	1,466	1,248	1,413	1,193	1,314	1,131	1,004
	合計	17,406	15,753	13,581	10,883	14,515	11,826	21,832
生命	学内者	111,257	88,477	67,575	43,399	45,421	25,121	25,101
	学外者	159,712	167,984	156,320	137,013	84,411	69,428	67,272
	合計	270,969	256,461	223,895	180,412	129,832	94,549	92,373
吹田	学内者	17,900	15,624	10,917	10,011	8,006	6,648	4,503
	学外者	2,208	2,399	2,409	2,566	192	214	148
	合計	20,108	18,023	13,326	12,577	8,198	6,862	4,651
箕面	学内者						5,213	18,780
	学外者						2	397
	合計						5,215	19,177
合計	学内者	145,097	118,606	90,660	63,100	66,628	47,677	69,212
	学外者	163,386	171,631	160,142	140,772	85,917	70,775	68,821
	合計	308,483	290,237	250,802	203,872	152,545	118,452	138,033



※学内文献複写件数には「部内」も含む。学外は来館のみ。

電子ジャーナル普及の影響により、館内での文献複写件数は年々減少傾向にある。平成14年度と比べると、平成20年度の複写件数は学内者・学外者ともに複写件数は2分の1以下となっている。平成19年度に本館・生命科学分館・吹田分館に学内者用のプリペイド式複写機(大学生協設置)を導入したこともあり、平成20年度の複写件数は若干持ち直している。

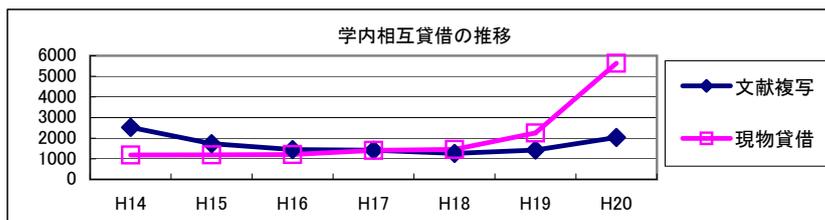
3-6. 学内相互貸借

学内ILL(文献複写)依頼件数

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	1,634	1,047	882	794	617	726	752
生命	69	60	91	142	159	176	173
吹田	460	361	273	241	246	102	140
箕面						254	760
その他	362	266	201	239	237	166	209
全学	2,525	1,734	1,447	1,416	1,259	1,424	2,034
指数	100	69	57	56	50	56	81

学内ILL(現物貸借)依頼件数

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	632	712	660	736	734	1,126	2,807
生命	41	78	52	76	195	196	560
吹田	218	218	234	244	258	312	667
箕面						341	1209
その他	301	314	265	350	270	281	395
全学	1,192	1,322	1,211	1,406	1,457	2,256	5,638
指数	100	111	102	118	122	189	473



学内ILLの文献複写依頼は、平成20年度に箕面分館において大きく伸びている。また、現物貸借は全ての館で大幅に伸びている。この要因として平成19年度からWebによる図書の取り寄せ申込が可能となったことが考えられる。

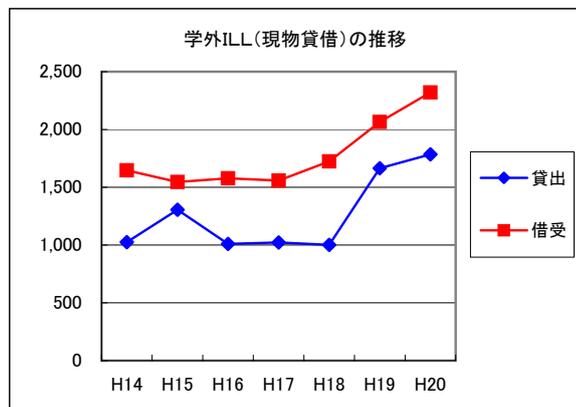
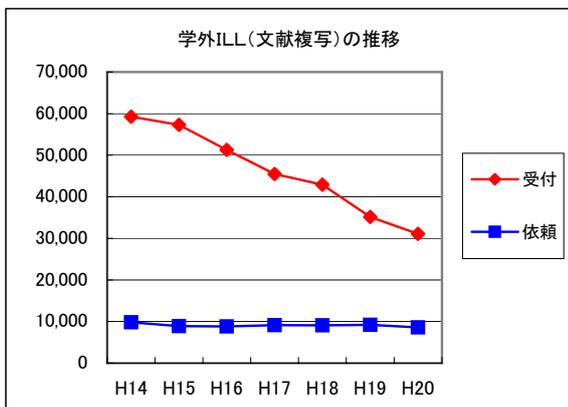
3-7. 図書館間相互貸借 (ILL)

学外ILL:文献複写 受付・依頼件数の推移

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
受 付	本館	4,491	4,584	3,786	3,724	3,937	2,650	2,194
	生命	52,146	50,286	45,228	39,321	36,265	30,268	27,304
	吹田	1,990	2,226	2,215	2,364	2,647	1,544	986
	箕面						641	577
	その他	635	214	58	71	71	55	27
	全学	59,262	57,310	51,287	45,480	42,920	35,158	31,088
	指数	100	97	87	77	72	59	52
依 頼	本館	3,084	3,154	3,398	3,409	3,175	3,495	2,634
	生命	3,132	2,450	3,442	3,991	4,435	3,625	3,314
	吹田	2,089	1,840	1,579	1,290	1,265	1,018	977
	箕面						827	1,445
	その他	1,505	1,462	391	426	228	239	216
	全学	9,810	8,906	8,810	9,116	9,103	9,204	8,586
	指数	100	91	90	93	93	94	88

学外ILL:現物貸借 貸出・借受冊数の推移

年度		平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
貸 出	本館	957	761	749	801	782	948	894
	生命	101	111	211	160	148	104	93
	吹田	82	104	62	82	72	74	58
	箕面						538	740
	その他	165	34	0	0	0	0	0
	計	845	1,025	1,305	1,010	1,022	1,664	1,785
	指数	100	121	154	120	121	197	211
借 受	本館	1,213	1,084	1,095	1,164	1,197	1,199	1,347
	生命	38	54	349	264	421	324	383
	吹田	83	84	119	123	72	66	68
	箕面						461	497
	その他	313	324	14	7	34	15	26
	計	1,647	1,546	1,577	1,558	1,724	2,065	2,321
	指数	100	94	96	95	105	125	141



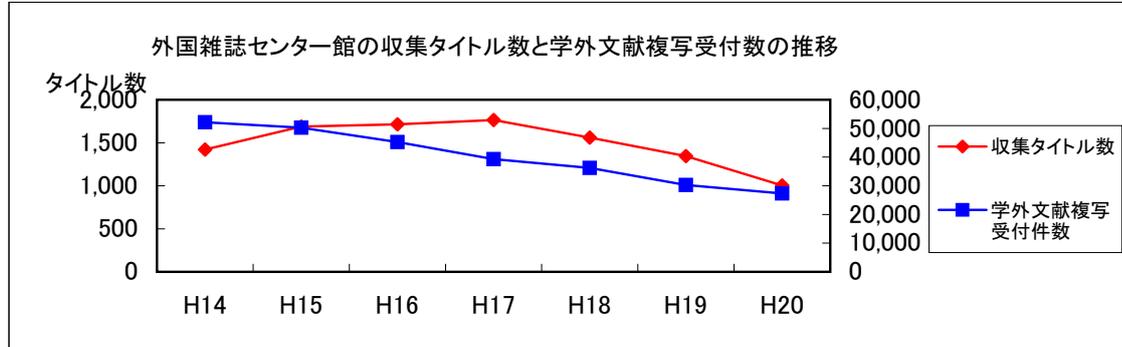
学外ILLの文献複写の受付件数は、他大学等での電子ジャーナルの普及に伴い、年々減少を続けている。統合により箕面分館が加わっているにもかかわらず、受付件数が大きく減少しているのは、平成19年度から、ILLによる複写料金を35円から40円に値上げした影響と思われる。一方、学外への依頼件数は、ほぼ横這いである。

現物貸借についても、ほぼ横這いの状態であり、平成19年度に増加しているのは、箕面分館分が加わったことによる。

3-8. 外国雑誌センター館

外国雑誌センター館（生命科学分館）の収集タイトル数と学外文献複写受付件数

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
収集タイトル数	1,422	1,688	1,715	1,764	1,560	1,346	1,003
指数	100	119	121	124	110	95	71
学外文献複写受付件数	52,146	50,286	45,228	39,321	36,256	30,268	27,304
指数	100	96	87	75	70	58	52



生命科学分館は昭和52年から文部省（当時）によって医学・生物学系外国雑誌センター館に指定されている。以来、当該分野における国内未収集及び新規創刊の外国雑誌（レア・ジャーナル）を体系的に収集・整理し、全国の研究者の共同利用に供する役割を果たしている。しかし、学外からの文献複写受付件数は、平成11年度以降減少傾向にあり、平成20年度の受付件数は平成14年度の半分近くにまで減少している。平成16年度以降、複写物を電子メールに添付して送付するDDS（Document Delivery System）サービスや、契約上許可されている電子ジャーナルからの文献のプリントアウトなどにより、複写物提供の迅速化、複写業務の軽減化・効率化を図っているが、受付件数の減少を止めるまでには至っていない。

外国雑誌センター館の詳細については、<http://wwwsoc.nii.ac.jp/ncop/> を参照。

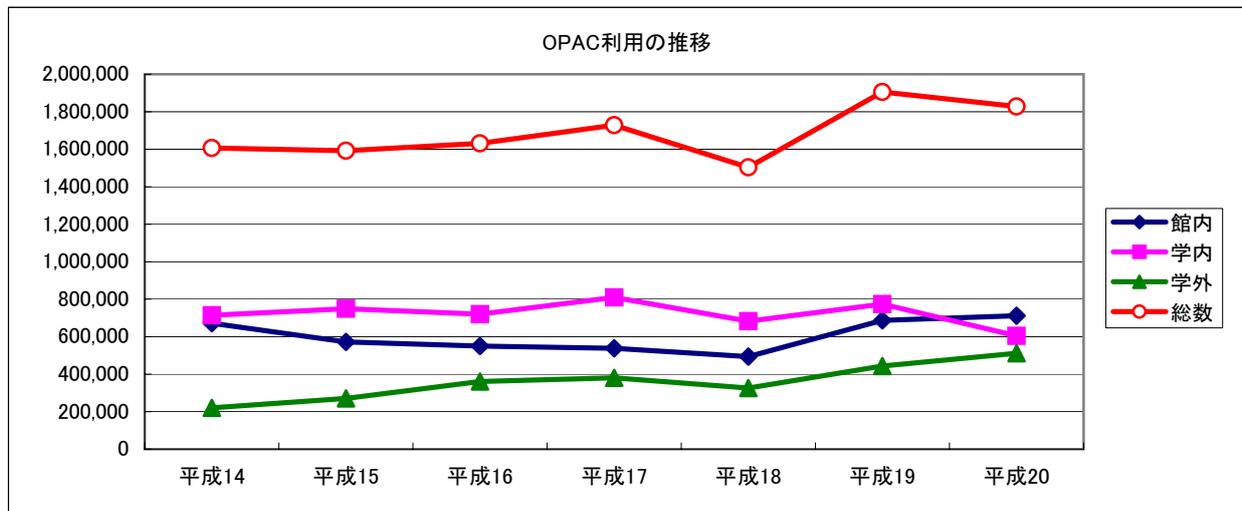
3-9. 電子情報の提供

3-9-1. 目録情報 (OPAC)

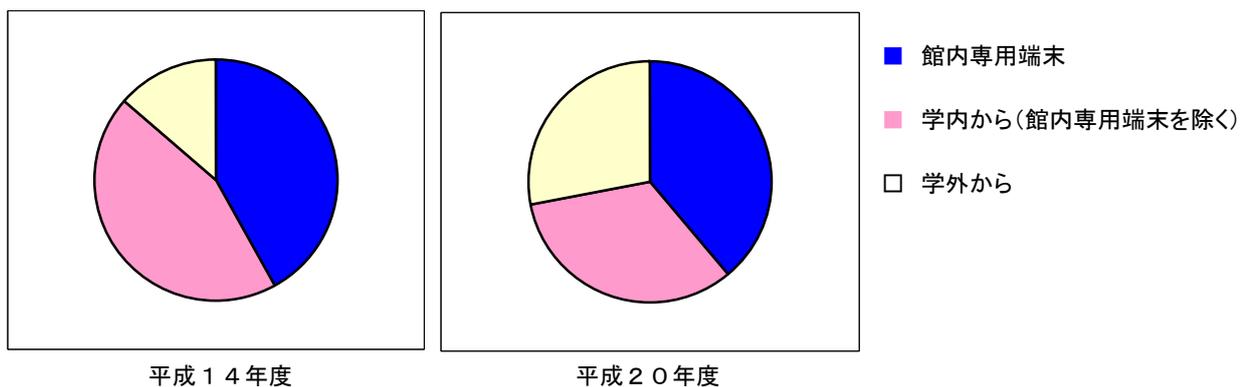
OPAC利用件数の推移

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
館内専用端末	672,169	572,478	549,639	538,484	493,829	687,355	711,528
比率	41.8%	36.0%	33.7%	31.2%	32.8%	36.1%	38.9%
学内から	713,986	748,966	720,518	809,762	683,024	774,150	604,853
比率	44.4%	47.0%	44.2%	46.8%	45.4%	40.6%	33.1%
学外から	220,797	270,527	361,285	380,235	326,510	443,706	511,532
比率	13.7%	17.0%	22.1%	22.0%	21.7%	23.3%	28.0%
合計	1,606,952	1,591,971	1,631,442	1,728,481	1,503,363	1,905,211	1,827,913

※ 「学内から」には「館内専用端末」分は含まない。



OPACの利用件数は平成18年度に一時大きく減少したが、平成19年度には再び増加に転じた。館内・学内からの利用は、ほぼ横這い状態だが、学外からのアクセスは増加傾向にある。

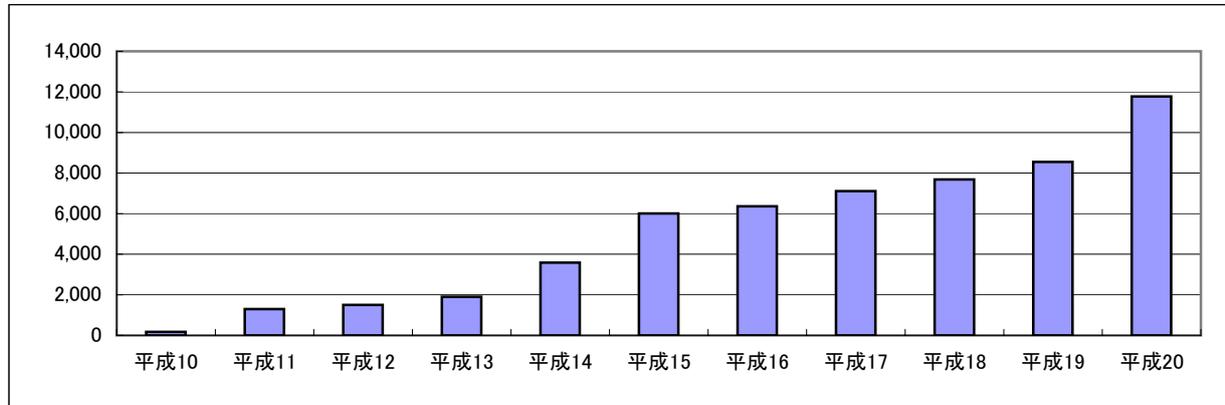


3-9-2. 電子ジャーナル

電子ジャーナルタイトル数の推移(概数)

	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
総タイトル数	3,590	6,010	6,360	7,110	7,682	8,546	11,771
うち、有料タイトル数	1,920	4,730	5,710	5,950	6,898	8,330	11,619

※オープンアクセスのタイトルを除く



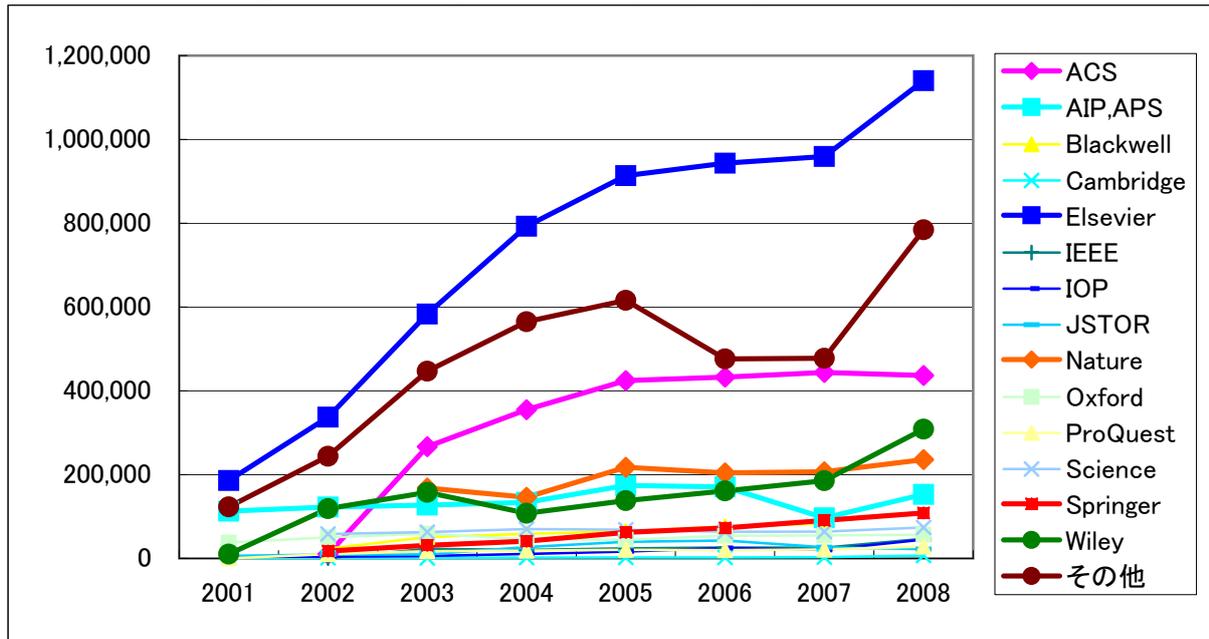
主な利用可能電子ジャーナル (ABC順)

- American Chemical Society (ACS Online) (34タイトル)
- American Physical Society (APS) (8タイトル)
- Cambridge UP (約220タイトル)
- EBSCOhost Psychology & Behavioral Sciences Collection (約550タイトル)
- Elsevier Sciences(Science Direct) (約1,700タイトル)
- IEEE (ASPP, POP) (約250タイトル)
- JSTOR (約120タイトル)
- LWW Fixed 100 (100タイトル)
- Nature Online+姉妹誌+Reviews (22タイトル)
- Optical Society of America (OSA) (6タイトル)
- Oxford UP (約160タイトル)
- Project MUSE (約300タイトル)
- ProQuest ARL (約1,400タイトル)
- ProQuest Health&Medical Complete (約500タイトル)
- Royal Society of Chemistry (RSC) (34タイトル)
- Science Online (1タイトル)
- Springer LINK (約1,650タイトル)
- Wiley InterScience (約1,200タイトル)

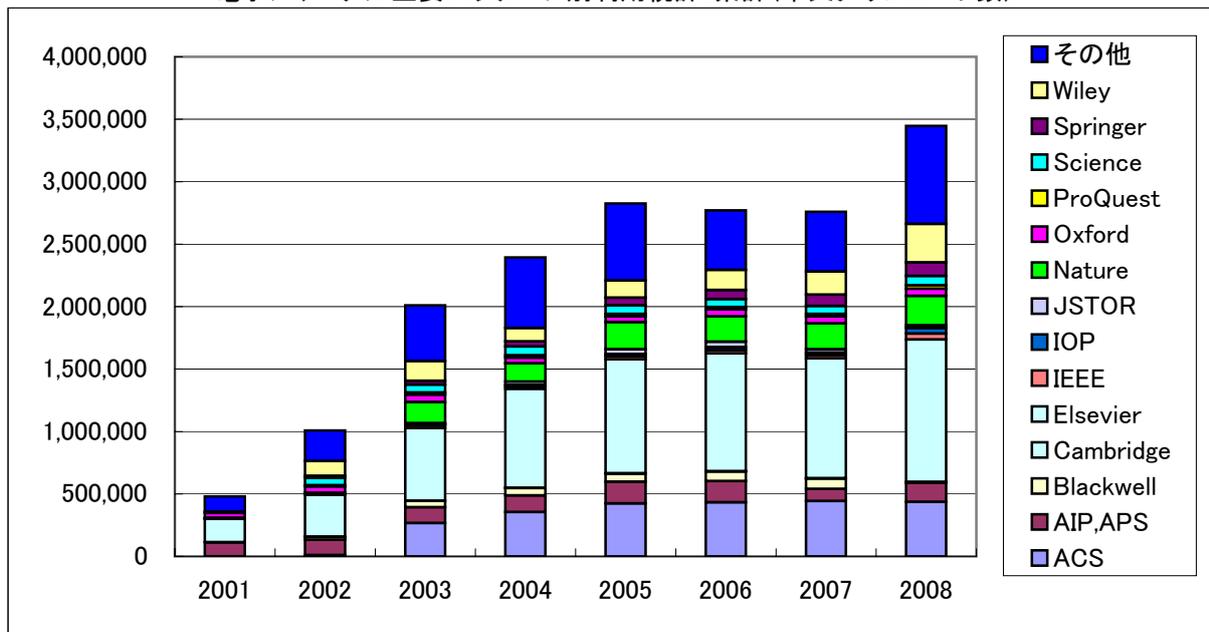
主要電子ジャーナル利用統計 本文ダウンロード数 (1月~12月)

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
ACS		10,225	266,641	355,193	424,437	432,785	443,789	436,595
AIP,APS	112,766	122,826	127,230	133,540	173,953	170,577	96,873	152,747
Blackwell		23,394	51,057	58,755	64,631	76,249	83,192	
Cambridge	1,081	1,561	1,277	1,845	2,176	2,331	2,922	6,968
Elsevier	185,937	337,051	583,170	792,692	913,453	943,274	959,315	1,140,119
IEEE		914	22,737	20,309	23,833	25,747	25,645	46,970
IOP	3,789	4,075	5,893	10,491	16,240	24,854	20,190	44,813
JSTOR	6,204	9,314	9,710	26,928	39,706	42,605	26,655	22,199
Nature			168,022	146,041	217,557	204,002	206,709	235,757
Oxford	37,571	50,343	59,099	45,753	44,688	54,161	54,868	56,658
ProQuest	30	10,140	17,247	18,575	20,628	19,968	21,274	28,289
Science		58,332	62,865	69,919	68,641	63,651	64,064	74,025
Springer		17,403	31,403	41,261	61,933	72,574	90,672	108,511
Wiley	10,209	118,828	157,524	107,797	137,742	161,319	185,464	308,698
その他	123,010	243,641	446,901	564,825	616,178	476,195	477,696	784,558

電子ジャーナル主要パッケージ別利用統計(本文ダウンロード数)



電子ジャーナル主要パッケージ別利用統計:累計(本文ダウンロード数)



平成20年度から「電子的情報基盤整備経費」が新設された。整備財源の全学経費拡大に対しても学内的理解が得られ、所要経費約4.4億円のうち、4分の3が全学経費で措置された(残り4分の1は部局分担)。

平成21年度新規資料の選定にあたっては、モラルハザードに留意して慎重な審議を行い、分野共通資料1点のみの追加にとどめるとともに、整備資料の推薦・選定基準を取りまとめて、今後の新規資料選定ルールを明文化した。

また、重点推進経費の追加配分を受け、バックファイルの整備を進め、Natureについては創刊号からの利用が可能となった。

3-9-3. オンライン・データベース

主な利用可能データベース

BOOKPLUS (CMC)	JDream II	SocINDEX with Full Text
CINAHL Plus	Journal Citation Reports (CMC)	Web of Science (CMC)
CiNii	KOD (研究者オンライン辞書)	Wiley Reference Works
Cochrane Library	LexisNexis Academic	Wilson Index to Legal Periodicals & B
Cross Cultural	LexisNexis JP	朝日新聞戦前紙面データベース
CrossFire	LISTA	医学中央雑誌
Derwent Innovations Index (知財)	MAGAZINEPLUS (CMC)	聞蔵IIビジュアル
D-Vision net	MEDLINE	字通
EconLit	MLA International Bibliography	世界大百科事典
Education : the Complete Encyclopedia on CD-ROM	CD-ROM	日国オンライン
English Verse Drama	New Palgrave Dictionary of Economic	日本歴史地名体系
ERIC	ProQuest Academic Research Library	婦人画報
The Guide to Computing Literature	PsycINFO	婦人公論
INIS Database	Routledge Encyclopedia of Philosophy	明治・大正・昭和の読賣新聞
INSPEC	SciFinder Scholar (CMC)	
JapanKnowledge	Scopus (CMC)	

(CMC)は、サイバーメディアセンター契約分
(知財)は、大阪大学知的財産本部提供

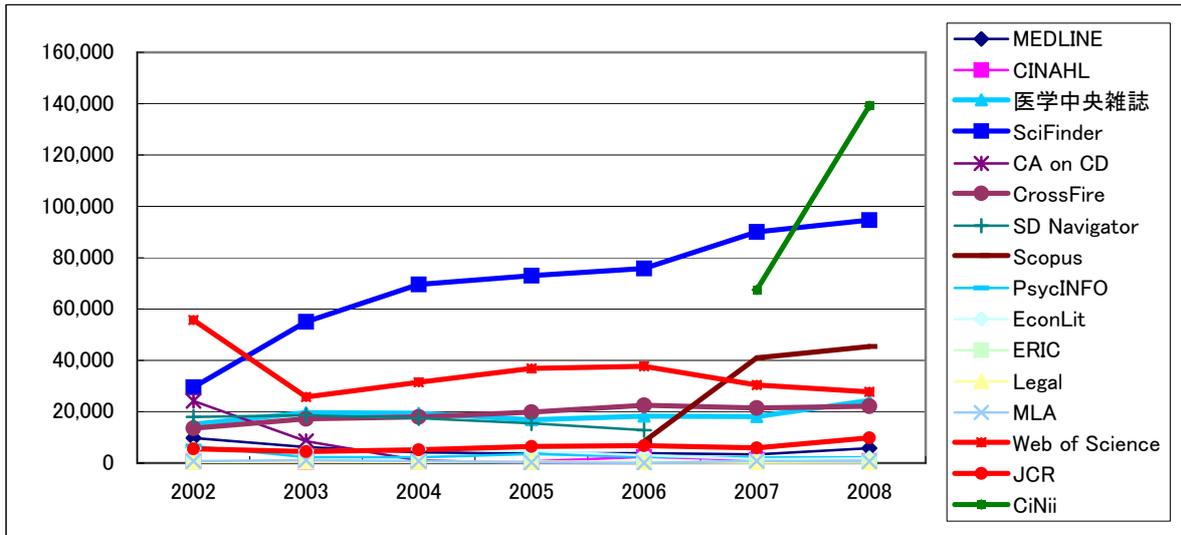
主要データベース利用統計 (ログイン数 1月～12月)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
MEDLINE	9,755	6,205	4,184	3,741	3,853	3,361	5,756
CINAHL	583	501	475	605	2,439	1,236	816
医学中央雑誌	15,081	19,677	19,395	16,831	18,294	18,081	24,361
SciFinder	29,511	55,017	69,611	72,980	75,782	90,012	94,660
CA on CD	24,173	8,516	987	73	2		
CrossFire	13,538	17,256	17,991	19,823	22,502	21,476	22,154
SD Navigator	17,957	18,588	17,462	15,464	12,829		
Scopus					8,415	40,970	45,387
PsycINFO	6,574	2,299	2,254	3,517	2,419	2,185	2,156
EconLit	5,607	4,912	5,414	4,601	3,048	1,512	1,797
ERIC	546	635	442	568	434	286	561
Legal	411	604	406	402	274	165	186
MLA	758	1,100	729	279	36	835	618
Web of Science	55,713	25,764	31,485	36,878	37,686	30,417	27,742
JCR	5,537	4,485	5,137	6,481	6,770	5,935	9,815
CiNii						67,499	139,167

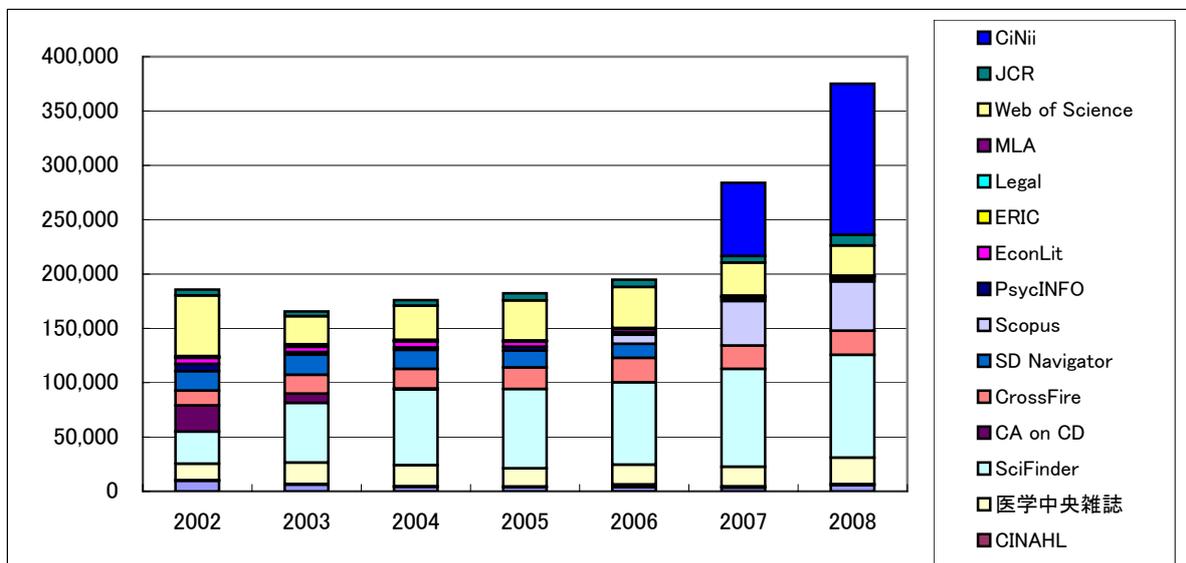
平成20年度から措置された「電子的情報基盤整備経費」により、利用者負担方式であった一部のデータベースの利用を無料化することができ、電子情報の利用環境を大きく改善することができた。

また、重点推進経費の追加配分を受けて、データベース・バックファイルの整備を進め、1900年以降の Web of Science (Century of Science) が利用できるようになった。

主要データベース利用統計 (ログイン数)



主要データベース利用統計 (ログイン数 累計)



3-9-4. リンクリゾルバ

平成20年度より、リンクリゾルバとして S・F・X を導入した。リンクリゾルバとは、データベース等の検索結果から、「中間窓」と呼ばれるリンク集を表示し、そこから電子ジャーナル本文等へのリンクを提供することにより、データベース・電子ジャーナル等の利便性を向上させようとするものである。

データベース検索結果からSFX中間窓を呼び出した回数

平成20年度(4~3月)

SFX A-Z リスト	67,492
Scopus	18,791
CA Plus	16,695
Google	14,894
CiNii	14,844
医学中央雑誌	8,703
Web of Science	4,297
阪大OPAC	2,669
MEDLINE (OVID)	2,358
その他	7,868
小計	158,611

S・F・X
中間窓

SFX中間窓で選択した行動

フルテキストへ	112,628
OPACの所蔵検索へ	40,399
NDL-OPAC, Webcat検索	2,214
Google Scholar等検索	1,652
その他	1,718
小計	158,611

3-9-5. 電子ブック

平成20年度より、Elsevier SD Reference Works(11タイトル)や、現代史資料(みずず書房)、朝倉物理学大系などOCLC NetLibrary提供の和書等の電子ブックを試行的に導入した。

3-9-6. 機関リポジトリ

平成20年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
本文ダウンロード件数	1,640	1,700	1,474	1,552	2,156	2,078	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	7,303	10,176	11,799	13,420	14,437	16,872	84,607

大阪大学の機関リポジトリ「大阪大学学術情報庫(OUKA)」を平成19年2月20日に公開した。学位論文、紀要掲載論文を中心に構築を進め、平成20年度にコンテンツ登録件数1万件を達成した。

3-9-7. 館内単体利用のCD-ROMデータベース

年度	本館	生命	吹田	箕面	合計
平成14年	4,640	--	244		4,884
平成15年	3,975	--	396		4,371
平成16年	4,363	--	614		4,977
平成17年	2,995	--	305		3,300
平成18年	2,199	--	321		2,520
平成19年	1,001	--	0	--	1,001
平成20年	824	--	0	48	872

主要CD-ROMデータベース(館内単体利用)の利用状況 (年間利用件数が100以上のもの)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20
朝日新記事データベース(CD-HIASK)	936	1,329	844	527	101	140
科学技術文献速報(吹田分館)	396	614	305	321		
判例マスター	546	412	215	212	107	101
世界大百科事典	398	511	313	194	153	122
日本書籍総目録	110		169	176		
明治・大正・昭和(戦前1)の読書新聞		252				
岩波理化学辞典	142	175				
広辞苑	240	135				
Oxford English Dictionary	102	126				
理科年表	174	121				
研究者研究課題総覧	146	107	102			
LEX/DB(2003.04.23-)	110					
Encyclopedia Britannica	100					

単体利用のデータベースは、主要データベースのほとんどがオンラインで利用できるようになっていたため、利用件数は大きく減少している。

3-9-8. トライアル

平成20年度に実施したトライアル一覧

タイトル	期間	備考
Springer Protocols	2008.6	
New Palgrave Dictionary of Economics	2008.8	2008.9導入
Journal Citation Reports (Social Science ed.)	2008.10~2008.12	2009.1導入

3-9-9. 利用者用情報設備の設置数

(2009年3月末)

端末、PC等	本館	生命	吹田	箕面	合計
OPAC	20	9	6	9	44
マルチメディア端末	28	13	9	5	55
データベース検索性PC	7	14	4	13	38
サイバーメディアセンター端末	0	10	14	0	24
端末等合計	55	46	33	27	161
利用者用情報コンセント	25	43	0	0	68
無線LAN(V期はODINS第V期整備)	10(試行)	1(V期)	15(試行)	2(V期)	

本館及び吹田分館は耐震改修工事のため、利用者用情報端末の数が少なくなっている。

3-9-10. 電子図書館システム

マルチメディア端末の利用状況 (ログイン数)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	60,599	63,400	60,616	49,256	49,178	56,763	56,136
生命	6,759	12,189	13,487	13,280	13,849	18,526	22,462
吹田	4,706	10,303	11,444	8,251	9,650	13,953	14,462
箕面						1,000	4,737
合計	72,064	85,892	85,547	70,787	72,677	90,242	97,797

衛星放送の利用状況

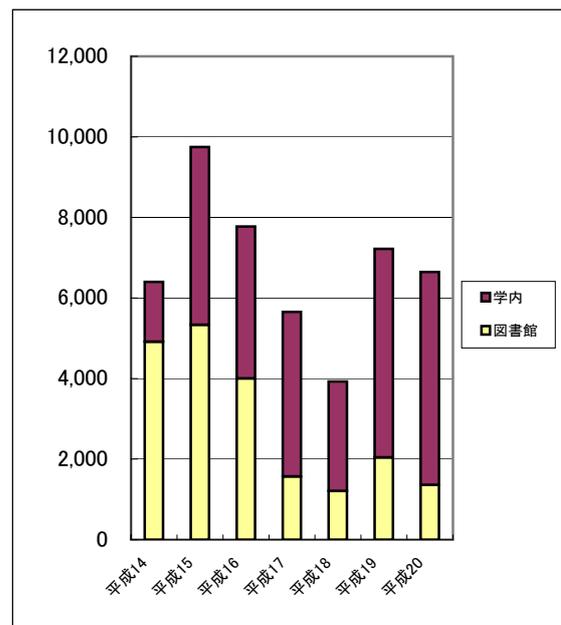
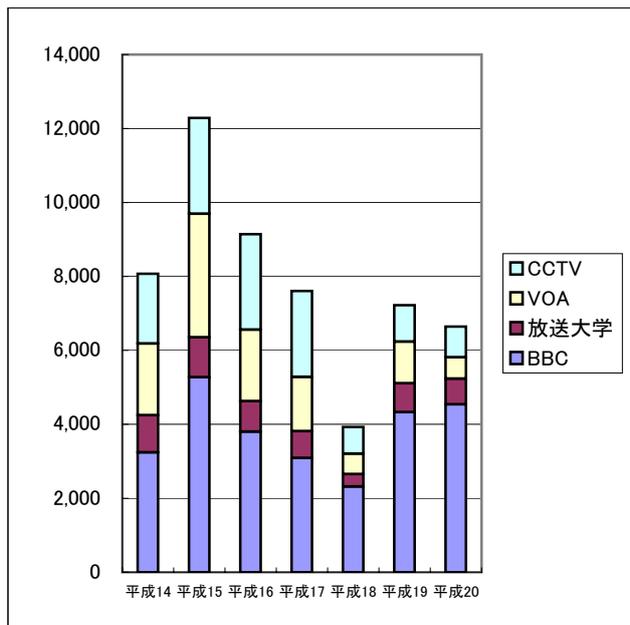
番組	場所	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
BBC World	図書館	1,875	2,355	1,554	733	584	806	537
	学内	766	1,924	1,891	1,831	1,734	3,523	4,005
	合計	3,241	5,277	3,804	3,090	2,318	4,329	4,542
放送大学	図書館	649	521	329	165	145	318	152
	学内	202	322	383	362	191	465	541
	合計	1,006	1,076	822	726	336	783	693
World Net (VOA)	図書館	1,077	1,527	1,069	395	248	483	163
	学内	260	1,080	629	695	306	643	415
	合計	1,940	3,342	1,937	1,468	554	1,126	578
CCTV 中央 电视台	図書館	1,313	932	1,052	276	230	433	507
	学内	259	1,087	867	1,200	489	551	324
	合計	1,885	2,591	2,581	2,324	719	984	831
総 計	図書館	4,914	5,335	4,004	1,569	1,207	2,040	1,359
	学内	1,487	4,413	3,770	4,088	2,720	5,182	5,285
	合計	8,072	12,286	9,144	7,608	3,927	7,222	6,644

※「図書館」は「本館」「生命」「吹田」「箕面」各館内のマルチメディア端末からの利用数
「学内」はマルチメディア端末以外からの利用数

マルチメディア端末の利用は、平成16年度以降一時減少していたが、平成18年度末のシステム更新により、平成19年度は利用が急増した。

衛星放送の利用数も平成18年度は大きく減少したが、平成18年度末の衛星放送システムの更新により、平成19年度以降、利用が増加している。

衛星放送の利用は、学内からのアクセスが図書館内の端末からのアクセスを大幅に上回っている。



3-10. 公共図書館との連携

箕面分館では、地域社会連携サービス業務の一環として、旧大阪外国語大学時代から箕面市立図書館と連携協力をおこなっている。両館は、平成17年11月に大学と箕面市との間で締結された連携協力に関する協定書に基づき、平成18年から連携協力に関する覚書をかわしており、平成19年の大学統合後も更新し引継いできた。

この覚書に基づき、箕面市民等の生涯学習および大阪大学箕面地区学生等の学習の充実を図るため、貸出・相互貸借に関する実施細目が定められており、平成20年度においても箕面市在住・通学通勤者への閲覧・貸出サービスを引き続き実施した(利用者票発行 97人登録、貸出冊数 407冊)。

3-11. 広報活動

3-11-1. 印刷物

附属図書館	「大阪大学図書館報」Vol. 42, No. 1-3, 増刊号(2008年9月, 12月, 2009年3月, 通巻164~167号) 「カレントニュース」 No. 50~57 50(2008. 05): 日本国語大辞典、日本歴史地名大系、字通がオンラインで利用できます! 51(2008. 05): 聞蔵Ⅱビジュアルがオンラインで利用できます! 52(2008. 05): LexisNexis JPが利用できるようになりました! 53(2008. 04): "CrossFire"を使ってみよう!(初級者向講習会) 54(2008. 06): "Scopus"利用講習会を開催!(検索実習つき) 55(2008. 06): "Web of Science"利用講習会を開催!(検索実習つき) 56(2008. 11): "JDreamⅡ"利用講習会を開催!(検索実習つき) 57(2009. 02): "Journal Citation Reports. Social Science ed. (社会科学版)"が利用できるようになりました 研究生活に役立つ図書館の使い方
本館	「大阪大学附属図書館本館利用案内」2008
生命科学分館	「大阪大学附属図書館生命科学分館利用案内」2008
吹田分館	吹田分館ラーニング・commons
箕面分館	「大阪大学附属図書館箕面分館利用案内」2008(和文・英文)

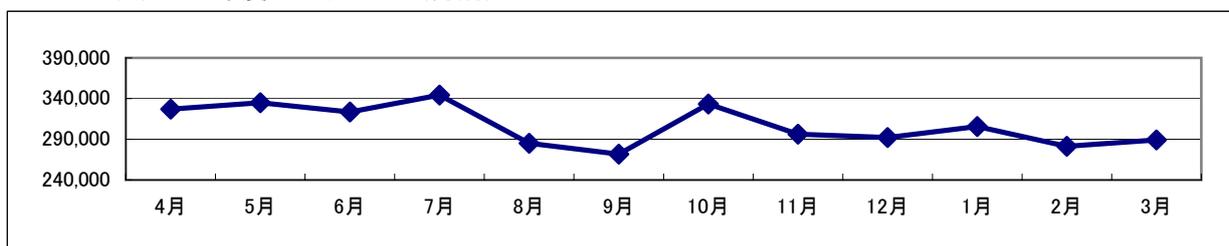
3-11-2. 図書館Webサイト

平成20年度の図書館Webサイトアクセス数

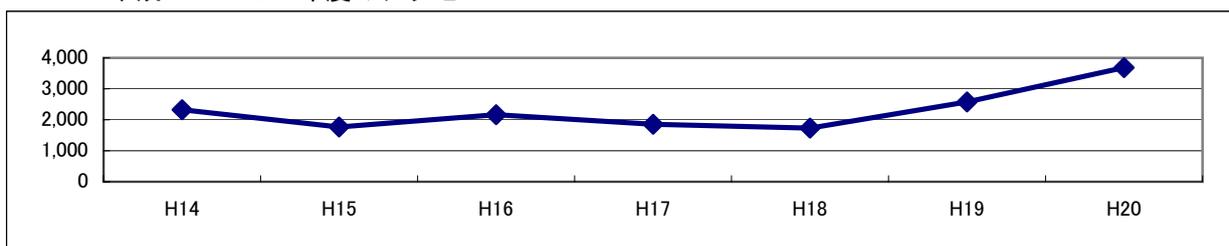
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
閲覧頁数	326,967	334,960	323,468	344,381	285,160	271,831	333,270	296,212	292,155	305,664	281,423	289,252	3,684,743
訪問者数	107,119	119,759	108,238	105,589	81,978	77,217	93,309	84,235	82,322	87,313	77,717	73,703	1,098,499

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	(単位: 千アクセス)
総数	2,325	1,769	2,163	1,858	1,732	2,575	3,684	
学内	1,348	899	977	779	652			
学外	977	870	1,187	1,079	1,080			

平成20年度のアクセス(月別)



平成14~20年度のアクセス



Webサーバーの更新に伴い、平成19年度から統計採取方法を変更し、Webalizer を利用している。ロボットによるアクセス数への影響を排除できていないので、利用傾向の評価は難しい。

3-12. 公開事業

名称	いちよう祭展示会「「図書」を通じて知る・大阪大学」
開催日時	5月2日(金)～5月3日(土)
場所	本館2階新聞コーナー
参観者数	389名
概要	懐徳堂、適塾に遡る大阪大学の歴史と、大阪外国語大学と統合後の現状について、パネル展示、図書展示、貴重書展示をおこなうとともに電子化コレクション閲覧コーナーとして、大型ディスプレイおよびノートパソコンを1台設置。あわせて館内の施設開放と学外者のための図書館ツアーも実施。

名称	科学の出版について考える：インパクトファクターを超えて
開催日時	8月29日(金)
場所	コンベンションセンター 会議室1
参加者数	74名
概要	NPG、トムソン・ロイターとの共催で、1. 新しいNatureブランドジャーナル(特に物理学分野)の創刊に関するNPGの戦略と目標 2. 研究者がNatureジャーナルで論文を発表するための最良の方法 3. 図書館員が既存ならびに新たに創刊されるNatureジャーナルのインパクトを判定するための最善の方法 についてセミナーを実施。

名称	古典籍資料の取扱いにチャレンジ 和装本編一
開催日時	10月28日(火)
場所	本館6階図書館ホール
参加者数	72名
概要	古典籍資料の取扱い方法等の基礎知識を解説。

名称	第7回 懐徳堂アーカイブ講座
開催日時	11月7日(金)
場所	本館6階図書館ホール
参加者数	47名
概要	大阪大学21世紀懐徳堂と共催で、講演と資料解説を実施。特に平成17～18年に修復を終えた「懐徳堂幅」「中井竹山肖像画」などの第一級資料を取り上げ、資料の保存・修復・デジタルアーカイブ化の重要性について解説。

名称	附属図書館クリスマスコンサート「シンフォニーの降る夜」
開催日時	12月19日(金)
場所	本館6階図書館ホール
参加者数	約150名
概要	出演：大阪大学交響楽団(公認学生団体)

名称	DRF地域ワークショップ(近畿地区)「DRF-Senri」 テーマ「すこしはじめたりポジトリ、これからは始めるリポジトリ」
開催日時	1月19日(月)～20日(火)
場所	コンベンションセンター 会議室2
参加者数	約70名
概要	DRFデジタルリポジトリ連合主催、大学図書館近畿イニシアティブ共催で機関リポジトリに関するワークショップを開催。

第3回目となるクリスマスコンサートでは、近隣の公共図書館、公民館、駅等にも協力依頼して広報し、地域住民等学外者約30名の参加を得た。また、6月2日から本館2階ラウンジに「常設展示コーナー」を設置し、10月に展示資料の入れ替えをおこなった。

3-13. 利用者アンケート調査

実施	対象	回答数	概要
H15.7	本館	813	大阪大学図書館報 v. 37(3), p. 4-8
H16.11	全館	1,753	大阪大学図書館報 v. 38(4), p. 7-13
H18.2	生命	73	
H19.11	全館	2,711	大阪大学図書館報 v. 41(3), p. 8-10
H20.11	全館	2,433	大阪大学図書館報 v. 42(3), p. 10-14 LibQUAL+ を実施

LibQUAL+ による附属図書館アンケート調査実施結果

平成20年11月4日(火)から11月30日(日)までの約1ヶ月間、利用者アンケート調査LibQUAL+ (ライブカル)を実施しました。LibQUAL+ は、Webを利用した図書館のサービス品質調査です。この調査の目的は、図書館サービスを評価することにより利用者サービスの向上につなげていくこと、附属図書館の経営改善および事業計画策定のための基礎データを収集することです。

3-13-1. LibQUAL+ とは？

LibQUAL+ は、米国研究図書館協会 (ARL) が図書館のサービス品質を測定するために、顧客サービス品質測定方法である「SERVQUAL」を基に開発した調査方法です。

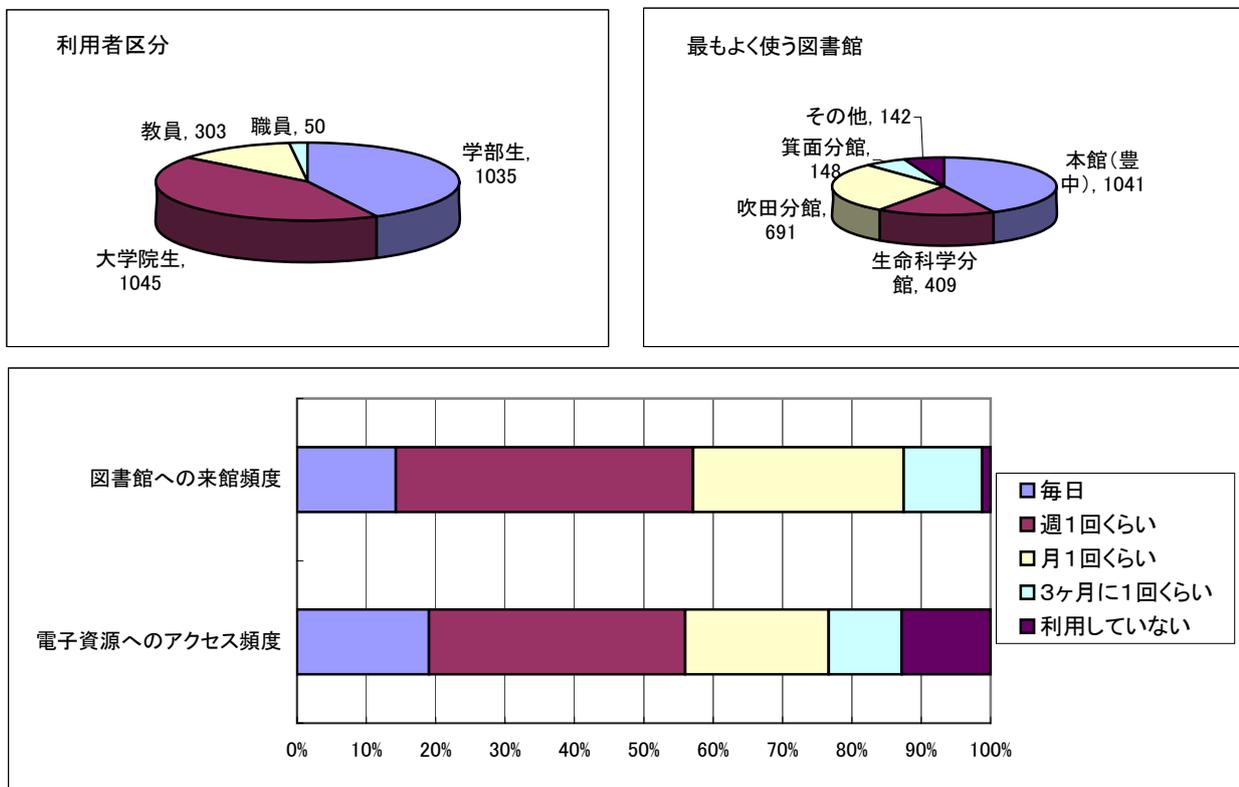
LibQUAL+ では、22の調査項目について3種類のサービスレベル (最低限必要なレベル、望ましい/期待しているレベル、現状の評価レベル) を利用者が回答します。この集計結果に基づいて、図書館サービスの品質を3つの側面、即ち、1. サービスの姿勢 (Affect of Service, AS)、2. 情報のコントロール (Information Control, IC)、3. 場所としての図書館 (Library as Place, LP) から評価します。

LibQUAL+ は、これまでに米国だけではなく、ヨーロッパ、アジア、オセアニアの大学図書館等1,000以上の機関でおこなわれています。

3-13-2. 回答者の概要

回答数は、2,433件 (学部生1,035、大学院生1,045、教員303、図書館職員4、職員46) でした。このうち、有効回答数は、2,343件でした。調査対象者 (学部生、大学院生、教員の在籍者数) の10%以上の回答率を目標としていましたが、最終的に8.8%の回答にとどまりました。LibQUAL+ は電子メールで調査依頼をおこないます。一部の学部生の方にしか電子メールで調査依頼を届けることができなかったことが回答率が低くなってしまったことの原因ではないかと思われます。

「図書館へ足を運ぶ頻度を教えてください」の設問で、「利用していない」とする回答数は29 (1.24%)、「図書館のウェブページから電子資源にアクセスする頻度を教えてください」の設問で、「利用していない」とする回答数は300 (12.83%) でした。また、回答者のほとんどが図書館の利用経験者でした。

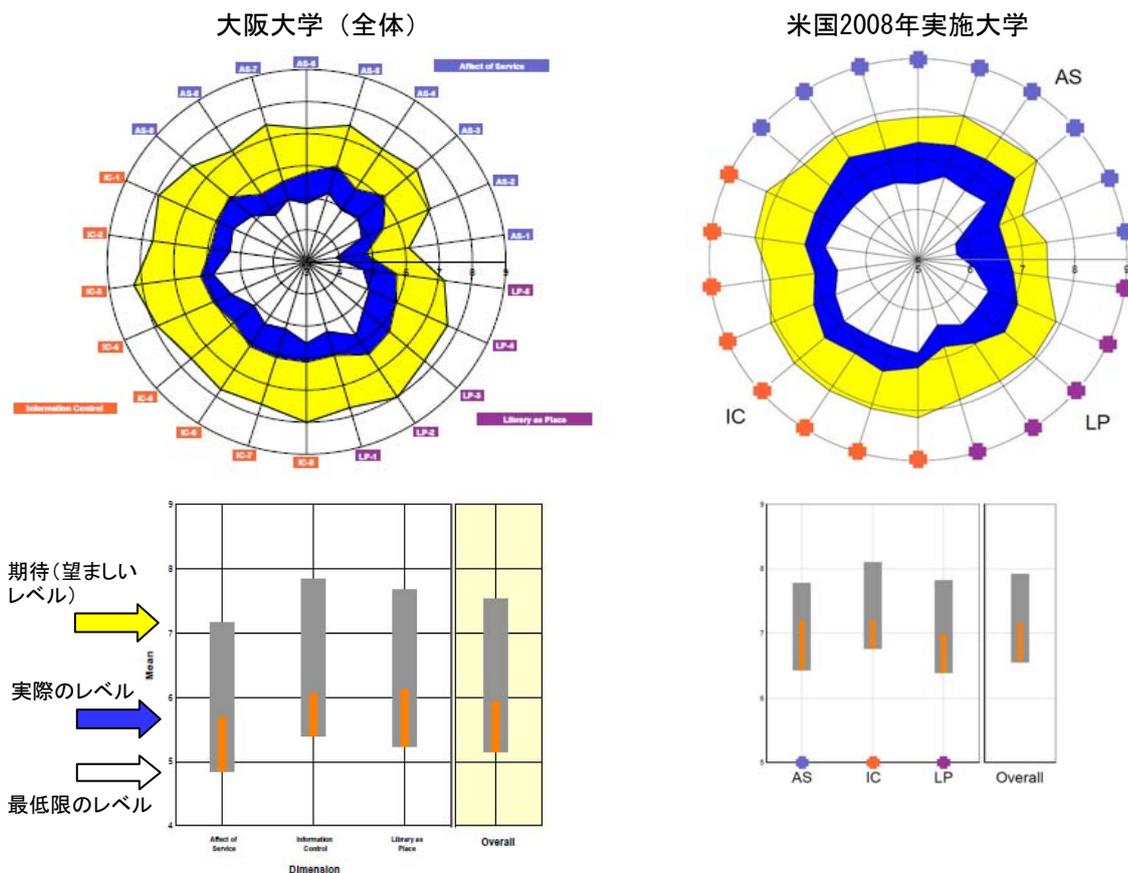


3-13-3. 集計結果の概要

(1) 全体

今回の調査の特徴である「最低限」「期待」「実際」という評価指標を比較すると、図書館サービスに対する現状評価は、全体的に最低限のレベルを上回り、9段階評価中の6に近い値となっていることから、一定のサービスレベルは満たしているといえます。ただし、「期待」のレベルは7.5を超えており、図書館サービスがまだまだ十分ではないことを示す結果となりました。特に蔵書（期待：8.25）、学習・研究環境（期待：8.04）の更なる充実を望む声強いことがうかがえます。

また、米国で2008年に実施された調査と比較すると、すべてのサービスレベル（「最低限」「期待」「実際」）で大阪大学の数値の方が低くなっていることがわかります。この調査におけるサービスの評価は、実際のサービスレベルが高いほど「最低限」「期待」ともにレベルが高くなる傾向を示すことから、この結果を真摯に受け止め、今後の図書館サービス向上につなげていく必要があります。



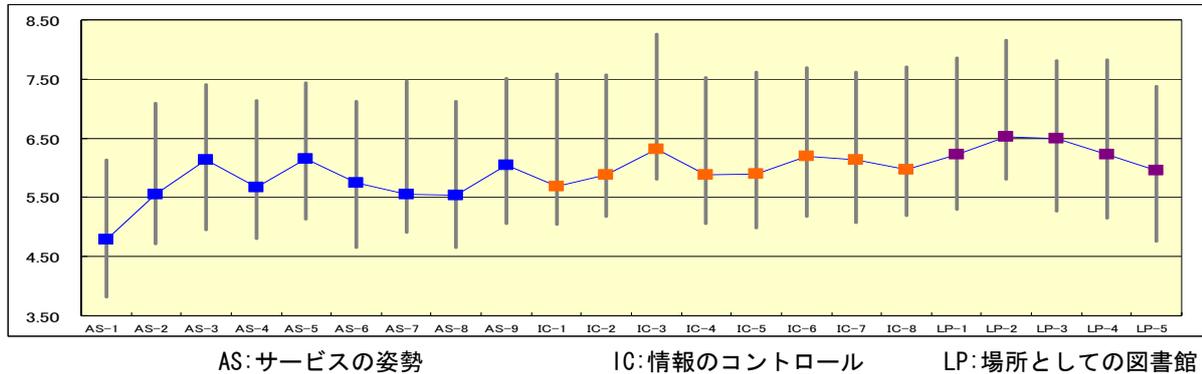
	n=2,339			
期待	7.16	7.84	7.68	7.53
実際	5.69	6.06	6.11	5.93
最低限	4.85	5.40	5.23	5.15
サー	情報	場所	全体	
ビス				

	n=84,284			
期待	7.78	8.10	7.82	7.92
実際	7.20	7.21	6.99	7.16
最低限	6.43	6.76	6.39	6.55
	AS	IC	LP	Overall

出典：http://www.libqual.org/documents/admin/LibQUALHighlights2008_Full1.pdf

(2) 学部生

特に蔵書（期待：8.26）、学習・研究環境（期待：8.16）が高くなっています。「場所としての図書館」は評価されていますが、資料の更なる充実が要望されています。



AS:サービスの姿勢

IC:情報のコントロール

LP:場所としての図書館

AS:サービスの姿勢

- AS-1 図書館スタッフは利用者に自信を持たせてくれる
- AS-2 図書館は利用者一人一人を大事にしている
- AS-3 図書館スタッフはいつも礼儀正しく、丁寧である
- AS-4 図書館には利用者の質問に進んで答えようとする姿勢がある
- AS-5 図書館スタッフは利用者の質問に回答できる知識を持っている
- AS-6 図書館スタッフが利用者に気配りのある対応をしている
- AS-7 図書館スタッフは利用者のニーズを理解している
- AS-8 図書館は進んで利用者に協力してくれる
- AS-9 図書館利用において利用者が困っている事について、信頼できる対処の仕方をしている

IC:情報のコントロール

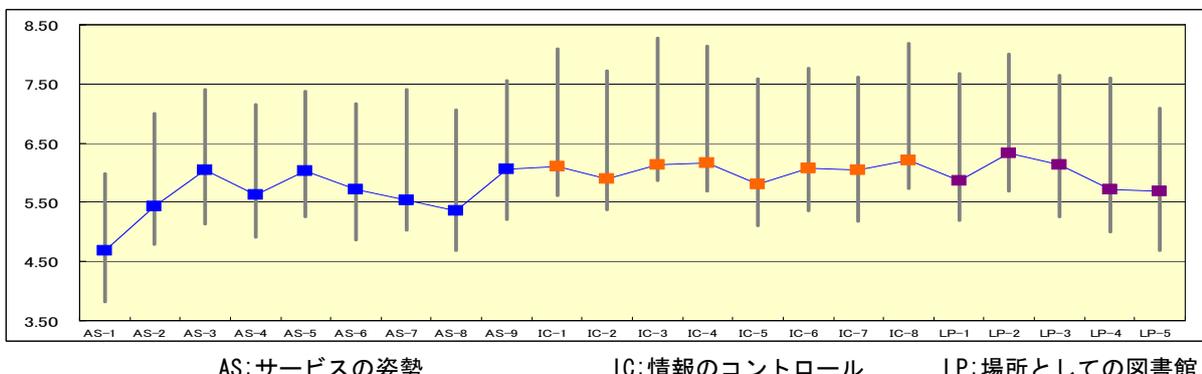
- IC-1 自宅または研究室からデータベースや電子ジャーナルなどの電子資源にアクセスできる
- IC-2 図書館のウェブサイトは、利用者が自力で情報を見つけられるように作られている
- IC-3 私の学習・研究のために必要な本や雑誌（紙）の資料が揃っている
- IC-4 私が必要とする電子情報資源（電子ジャーナルやデータベース）が揃っている
- IC-5 必要な情報に容易にアクセスできるような最新の機器・設備を備えている
- IC-6 私自身の力で必要なものが探せるような、使いやすいアクセスツールがある
- IC-7 人に頼らず簡単にアクセスできるように、情報が提供されている
- IC-8 私の研究に必要な雑誌が、印刷版または電子ジャーナルとして収集されている

LP:場所としての図書館

- LP-1 図書館は学習・研究意欲をかきたてられるような場所である
- LP-2 ひとりで学習・研究するための、静かな空間がある
- LP-3 快適で、また行きたくなるような場所である
- LP-4 学習、研究、調査のためのとっておきの場所である
- LP-5 グループ学習や共同研究のためのスペースが整っている

(3) 大学院生

特に蔵書（期待：8.28）、雑誌（期待：8.19）、電子情報（期待：8.14）、電子情報へのリモートアクセス（期待：8.10）が高くなっています。また、資料ばかりではなく「場所としての図書館」への要望も強いことがうかがえました。

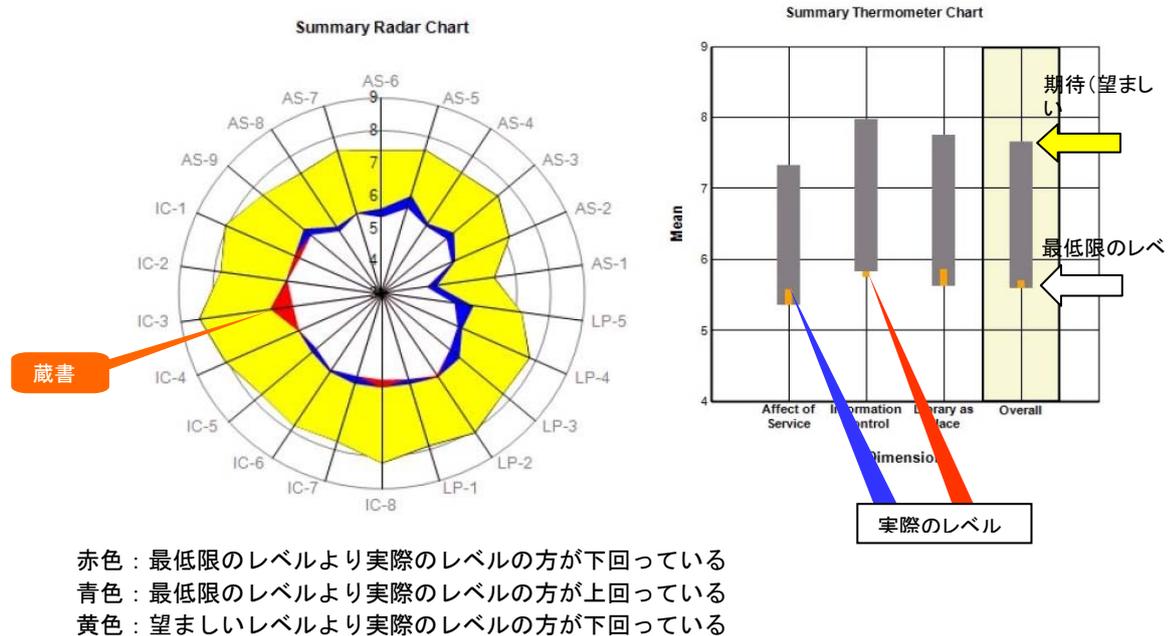


AS:サービスの姿勢

IC:情報のコントロール

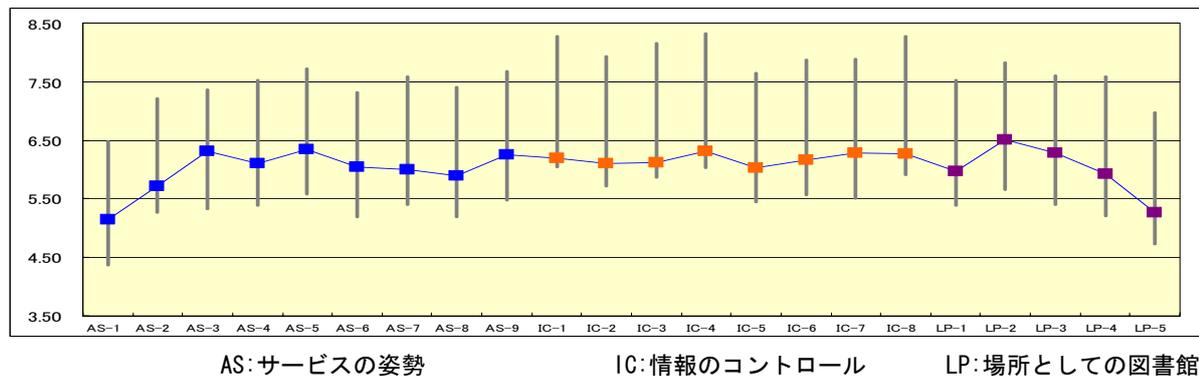
LP:場所としての図書館

なお、研究科別に集計していくと全体の傾向とは大きく異なっていました。文学研究科、法学研究科、経済学研究科、国際公共政策研究科、人間科学研究科等の人文社会科学系の評価は、「実際」のレベルが「最低限」のレベルを下回る事項もある、という厳しいものでした。



(4) 教員

特に電子情報（期待：8.32）、電子情報へのリモートアクセス（期待：8.28）、雑誌（期待：8.28）、蔵書（期待：8.15）が高くなっています。データベースや電子ジャーナルなどの電子情報資源のみならず、紙媒体の資料についても更なる整備が望まれているという結果がでました。



なお、研究科別の集計では、大学院生と同様に人文社会科学系の評価が低くなっていました。また、理学研究科、工学研究科、基礎工学研究科等の理工系についても、電子情報資源に関する項目等について、実際のレベルが最低限のレベルを下回るものもある、という厳しいものでした。

3-13-4. コメントの記入状況

自由回答欄であるコメントの数は、1,381件で回答者の56.8%の方に記入していただきました。「回答しにくいアンケートであった」など、アンケートそのものに関する意見もありましたが、これまでのアンケートに比べ記入率も高く、多くの貴重な意見が寄せられました。コメントに対する改善については、漸次対応していく予定です。

コメントの主な内容

- (1) 設備に関する要望：空調や換気に関するもので、省エネ温度設定に対する不満というより、建物の構造と空調設備に起因すると考えられるものが多くありました。
- (2) 蔵書に関する要望：自身の専門分野の蔵書が少ないというものや、リクエスト制度の改善など、選書に関するものが主なものでした。
- (3) 貸出・相互貸借に関する要望：「Webサービス」に関するものが主なものであり、「図書館9館室どこでも返却サービス」とともに、既に提供されている図書館サービスが知られていない、という実態が明らかとなりました。
- (4) 開館時間の延長に関する要望：土曜・日曜（10:00-17:00）の開館時間延長の要望が強く、試験期の時間延長や祝日の開館、24時間開館を希望する声も寄せられました。
- (5) 電子ジャーナルに関する要望：更なる充実と学外からのアクセス改善が主なものでした。
- (6) OPAC（オンライン蔵書目録）に関する要望：検索結果について、詳細な図書の本所在場所の明示など、使いやすさの改善を望むものが主なものでした。
- (7) 職員に対する要望：肯定的なもの、否定的なもの、様々な意見が寄せられましたが、主に職員の資質向上を望むものでした。
- (8) 利用者マナーへの不満：飲食や睡眠などについて、利用マナー向上への対策を望むものが主なもので、館内巡回を求める声も寄せられました。

なお、各数値の平均は次のとおりでした。

	最低限	実際	期待
AS-1	3.90	4.81	6.11
AS-2	4.82	5.54	7.07
AS-3	5.08	6.13	7.40
AS-4	4.93	5.72	7.20
AS-5	5.26	6.14	7.45
AS-6	4.83	5.79	7.17
AS-7	5.03	5.61	7.45
AS-8	4.74	5.52	7.13
AS-9	5.19	6.09	7.55
IC-1	5.44	5.95	7.92
IC-2	5.34	5.92	7.68
IC-3	5.85	6.23	8.25
IC-4	5.49	6.08	7.92
IC-5	5.10	5.89	7.60
IC-6	5.31	6.14	7.75
IC-7	5.19	6.12	7.65
IC-8	5.54	6.13	8.01
LP-1	5.27	6.04	7.73
LP-2	5.74	6.44	8.04
LP-3	5.28	6.31	7.71
LP-4	5.09	5.97	7.69
LP-5	4.73	5.75	7.19
平均	5.15	5.93	7.53



Osaka University Library

ようこそ！

当図書館では、サービスの向上に努めております。利用者のみなさまの期待を理解することで、ご要望に応えるサービスの実現をはかっていきたいと考えております。

本調査の目的は、米国研究図書館協会(Association of Research Libraries, ARL)のLibQUAL+®プログラムを通して図書館サービスの質を評価し、最善のサービスを特定することにあります。つきましては、すべてのご質問にお答えいただければ幸いです。

本調査の所要時間は約10分です。ご協力ありがとうございます。

次にあげる3つのレベルそれぞれについて、1(最低)から9(最高)の間で点数をつけてください。

許容できる最低限のサービスレベル -- 最低限この程度は満たしていて欲しいと思うサービスのレベルを示す点数です。

望ましいサービスレベル -- あなたが個人的に満足できると思うサービスのレベルを示す点数です。

実際のサービスレベル -- あなたが思う当図書館の現在のサービスのレベルを示す点数です。

各設問について、それぞれ3通りの評価をしてください。ただし「N/A(該当なし)」をチェックした場合はその設問に対する点数は無効となります。

以下の内容を評価し、点数をつけてください	許容できる最低限のレベル		望ましいレベル		実際のレベル		N/A(該当なし)	
	低	高	低	高	低	高		
1) 図書館スタッフは利用者に自信を持たせてくれる	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
2) 自宅または研究室からデータベースや電子ジャーナルなどの電子資源にアクセスできる	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
3) 図書館は学習・研究意欲をかきたてられるような場所である	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
4) 図書館は利用者一人一人を大事にしている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
5) 図書館のウェブサイトは、利用者が自力で情報を見つけられるように作られている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
以下の内容を評価し、点数をつけてください	低	高	低	高	低	高	N/A(該当なし)	
6) 図書館のオリエンテーションや利用ガイドは役にたっている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
7) 図書館スタッフはいつも礼儀正しく、丁寧である	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
8) 私の学習・研究のために必要な本や雑誌(紙)の資料が揃っている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
9) ひとりで学習・研究するための、静かな空間がある	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
10) 図書館には利用者の質問に進んで答えようとする姿勢がある	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
以下の内容を評価し、点数をつけてください	低	高	低	高	低	高	N/A(該当なし)	
11) 私が必要とする電子情報資源(電子ジャーナルやデータベース)が揃っている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
12) 他の図書館からの文献複写・貸借サービスは迅速で役にたっている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
13) 図書館スタッフは利用者の質問に回答できる知識を持っている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
14) 図書館の開館時間は満足できる	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
15) 快適で、また行きたくするような場所である	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
以下の内容を評価し、点数をつけてください	低	高	低	高	低	高	N/A(該当なし)	
16) 図書館スタッフが利用者に気配りのある対応をしている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
17) 必要な情報に容易にアクセスできるような最新の機器・設備を備えている	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)
18) 図書館は安全で安心できる場所である	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9	<input type="checkbox"/>	N/A(該当なし)

19) 図書館スタッフは利用者のニーズを理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)	
20) 私自身の力で必要なものが探せるような、使いやすいアクセスツールがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)	
以下の内容を評価し、点数をつけてください	許容できる最低限のレベル		望ましいレベル		実際のレベル	
	低	高	低	高	低	高
21) 学習、研究、調査のためのとっておきの場所である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
22) 図書館は進んで利用者に協力してくれる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
23) 人に頼らず簡単にアクセスできるように、情報が提供されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
24) 私の研究に必要な雑誌が、印刷版または電子ジャーナルとして収集されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
25) グループ学習や共同研究のためのスペースが整っている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
以下の内容を評価し、点数をつけてください	許容できる最低限のレベル		望ましいレベル		実際のレベル	
	低	高	低	高	低	高
26) 使いやすいOPACが提供されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
27) 図書館利用において利用者が困っている事について、信頼できる対処の仕方をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	N/A (該当なし)
	低	高	低	高	低	高

以下の内容について、どの程度同意できるかを点数で示してください:

28) この図書館は、自分の専門分野で遅れを取らないよう支援してくれる	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
29) この図書館は、私が自分の研究領域において優位にいるための助けとなっている	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
30) この図書館は、私がより効率的に学術研究が行なえるようにしてくれる	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
31) この図書館は、私が信頼性の高い情報とそうでない情報とを判別するうえで、役立っている	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
32) この図書館は、私の研究活動や学習において必要な情報スキルを提供してくれる	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
33) この図書館の私に対する対応には、概ね満足している	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
34) この図書館の私の学習、研究、教育活動に対する支援体制には、概ね満足している	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 全く同意できない 強く同意する
35) この図書館のサービスの質全般を評価し、点数をつけてください	<input type="radio"/>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 大変悪い 大変よい

図書館の利用パターンについて選択してください

36) 図書館へ足を運ぶ頻度を教えてください	<input type="text"/>
37) 図書館のウェブページから電子資源にアクセスする頻度を教えてください	<input type="text"/>
38) Yahoo(TM)やGoogle?といった、図書館以外の情報検索サイトを利用する頻度を教えてください	<input type="text"/>

ご自身に関するいくつかの質問にお答え下さい:

39) 最もよく使う図書館はどこですか?	<input type="text"/>
40) 年齢:	<input type="text"/>
41) 性別:	<input type="text"/>
42) 専門分野・所属:	<input type="text"/>
43) 利用者の区分: (最も当てはまるものを1つ選択してください)	学部生: <input type="text"/> 大学院生: <input type="text"/> 教員: <input type="text"/> 図書館スタッフ: <input type="text"/> 職員: <input type="text"/>

44) 図書館サービスについてのご意見を自由にご記入ください。

45) (任意) 賞品抽選への参加を希望される場合は、あなたのメールアドレスをご入力ください。ご記入いただいたメールアドレスは抽選以外の目的では使われることはありません。またこの調査への回答と関連づけられることもありません。

調査を終了します。

ご質問については、[調査ウェブマスター](#)にメールにてご連絡ください。



地域に生き 世界に伸びる Live Locally, Grow Globally

OSAKA UNIVERSITY



図書館をもっと使いやすくするために...

Welcome!

We are committed to improving your library services. Better understanding your expectations will help us tailor those services to your needs.

We are conducting this survey to measure library service quality and identify best practices through the Association of Research Libraries' LibQUAL+® program.

Please answer all items. The survey will take about **10 minutes** to complete. Thank you for your participation!

Library Service Quality Survey

Please rate the following statements (1 is lowest, 9 is highest) by indicating:

- *Minimum* - - the number that represents the *minimum* level of service that you would find acceptable
- *Desired* - - the number that represents the level of service that *you personally want*
- *Perceived* - - the number that represents the level of service that *you believe* our library currently provides.

For each item, you must EITHER rate the item in all three columns OR identify the item as "N/A" (not applicable). Selecting "N/A" will override all other answers for that item.

When it comes to...	My Minimum Service Level Is		My Desired Service Level Is		Perceived Service Performance Is																						
	<i>low</i>	<i>high</i>	<i>low</i>	<i>high</i>	<i>low</i>	<i>high</i>																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9

- 1) Employees who instill confidence in users ____ ____ ____
- 2) Making electronic resources accessible from my home or office ____ ____ ____
- 3) Library space that inspires study and learning ____ ____ ____
- 4) Giving users individual attention ____ ____ ____
- 5) A library Web site enabling me to locate information on my own ____ ____ ____

- 32) The library provides me with the information skills I need in my work or study.
 Strongly Disagree Strongly Agree
- 33) In general, I am satisfied with the way in which I am treated at the library.
 Strongly Disagree Strongly Agree
- 34) In general, I am satisfied with library support for my learning, research, and/or
 teaching needs.
 Strongly Disagree Strongly Agree
- 35) How would you rate the overall quality of the service provided by the library?
 Extremely Poor Extremely Good

Please indicate your library usage patterns:

- 36) How often do you use resources on library premises?
 ___ Daily ___ Weekly ___ Monthly ___ Quarterly ___ Never
- 37) How often do you access library resources through a library Web page?
 ___ Daily ___ Weekly ___ Monthly ___ Quarterly ___ Never
- 38) How often do you use Yahoo(TM), Google(TM), or non-library gateways for
 information?
 ___ Daily ___ Weekly ___ Monthly ___ Quarterly ___ Never

Demographic Information

Please answer a few questions about yourself:

- 39) The library you use most often:
 ___ Main Library(Toyonaka) ___ Life Sciences Branch Library
 ___ Suita Branch Library ___ Minoh Branch Library ___ Other Libraries
- 40) 40. Age:
 ___ Under 18 ___ 18 - 22 ___ 23 - 30 ___ 31 - 45 ___ 46 -65 ___ Over 65
- 41) 41. Sex:
 ___ Male ___ Female

42) Discipline:

- Cybermedia Center
- Other
- Institute of Laser Engineering
- Human Science
- Medicine (Incl. Hospital)
- International Public Policy (OSIPP)
- Engineering Science
- Foreign Studies
- Joint-Use Facilities
- Engineering
- Research Institute for Microbial Diseases (RIMD)
- Information Science and Technology
- Joining and Welding Research Institute (JWRI)
- Letters
- Research Center for Nuclear Physics (RCNP)
- Dentistry (Incl. Hospital)
- Law and Politics
- Science
- Frontier Biosciences
- Institute of Scientific and Industrial Research (ISIR)
- Institute of Social and Economic Research (ISER)
- Economics
- Pharmaceutical Sciences
- Institute for Protein Research (IPR)
- Language and Culture
- Law (Law School)

43) Position: (Select the ONE option that best describes you.)

Undergraduate

- First year Second year Third year Fourth year
- Fifth year and above Non-degree

Graduate

- Masters Doctoral Non-degree or Undecided

4. 情報基盤の整備

4-1. 蔵書とその配置

4-1-1. 蔵書数の推移

図書

(冊)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
和漢書	1,439,029	1,462,065	1,482,952	1,495,087	1,513,558	1,873,978	1,896,353
洋書	1,731,360	1,746,741	1,768,410	1,742,314	1,754,192	2,023,524	2,027,038
合計	3,170,389	3,208,806	3,251,362	3,237,401	3,267,750	3,897,502	3,923,391

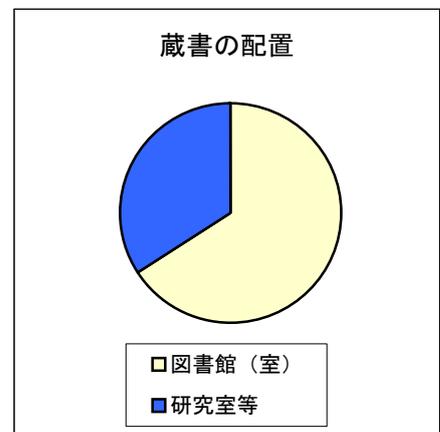
雑誌

(タイトル)

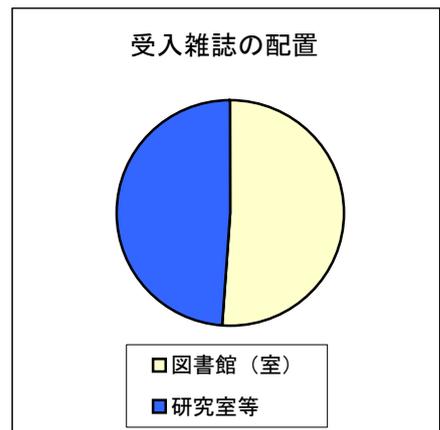
年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
日本語	24,523	25,445	25,981	26,587	27,637	33,074	33,344
外国語	33,862	34,219	35,293	35,428	36,920	38,252	38,391
合計	58,385	59,664	61,274	62,015	64,557	71,326	71,735

4-1-2. 資料の配置

蔵書の配置状況(千冊)				
図書館(室)	蔵書数	うち、 図書館(室) 配置	うち、 研究室等 配置	図書館(室) 配置の割合
本館	2,114	1,172	942	55.4%
人科	239	76	163	31.8%
生命科学分館	413	376	37	91.0%
薬学部	27	25	2	92.6%
微研	15	13	2	86.7%
蛋白研	23	22	1	95.7%
吹田分館	439	297	142	67.7%
産研	46	29	17	63.0%
箕面分館	606	575	31	94.9%
計	3,922	2,585	1,337	65.9%
構成比	100	65.9	34.1	



受入雑誌の配置状況(タイトル)				
図書館(室)	蔵書数	うち、 図書館(室) 配置	うち、 研究室等 配置	図書館(室) 配置の割合
本館	8,399	2,306	6,093	27.5%
人科	1,361	812	549	59.7%
生命科学分館	2,471	2,281	190	92.3%
薬学部	153	149	4	97.4%
微研	102	92	10	90.2%
蛋白研	110	104	6	94.5%
吹田分館	1,142	479	663	41.9%
産研	125	68	57	54.4%
箕面分館	1,841	1,726	115	93.8%
計	15,704	8,017	7,687	51.1%
構成比	100	51.1	48.9	



平成19年度の大学統合により、蔵書数は図書・雑誌ともに増加し、図書の所蔵数は大学全体で約390万冊となり、国立大学では3番目、日本の大学図書館では6番目の規模となった。

資料配置は、生命科学分館と医学系部局及び箕面分館で図書館・室への集中が進んでいるのに対し、本館、吹田分館ではスペースの制限により、研究室に配置されている比率が大きい。

4-2. 資料の整備

4-2-1. 図書の収集

年間増加冊数の推移

年度	平成14	平成15	平成16	平成17*	平成18	平成19*	平成20
本館	35,169	23,268	26,143	3,578	18,298	42,614	24,077
生命	5,180	4,531	5,836	-579	3,919	-1,337	3,031
吹田	7,158	5,483	5,320	-14,519	4,660	-551	-1,086
箕面						-36,405	10,571
その他	7,346	5,135	5,257	-2,441	3,472	-6,667	-10,704
全学	54,853	38,417	42,556	-13,961	30,349	-2,346	25,889
指数	100	70	78	-25	55	-4	47

*平成17年度、19年度は大量の除却処理を行い、17年度は72,171冊の減、19年度は55,827冊の減があったため、年間増加冊数がマイナスになっている。

図書受入冊数（購入・寄贈・製本編入）の推移

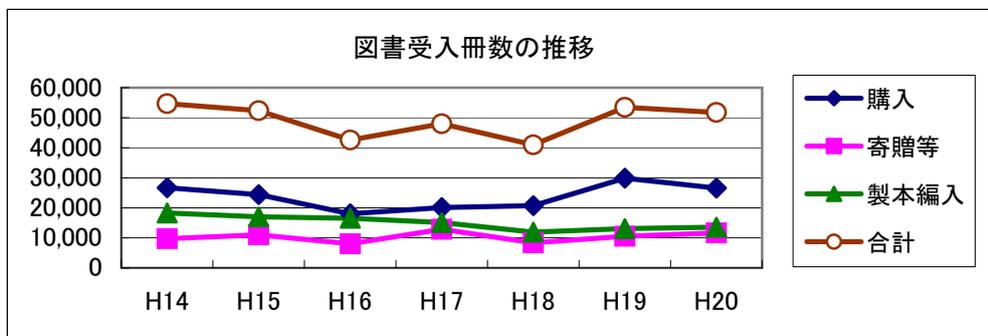
年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	35,074	35,089	26,160	31,904	28,774	31,158	30,258
生命	5,180	4,585	5,836	5,142	3,931	4,630	5,569
吹田	7,103	5,615	5,190	5,987	4,646	4,872	4,332
箕面						8,897	8,364
その他	7,346	7,064	5,370	4,951	3,602	3,924	3,246
全学	54,703	52,353	42,556	47,984	40,953	53,481	51,769
指数	100	96	78	88	75	98	95

購入による受入冊数の推移

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	17,803	16,298	12,299	14,287	14,670	16,194	15,030
生命	1,334	729	1,026	1,262	1,568	1,822	1,760
吹田	3,705	2,917	1,951	2,562	2,814	3,017	3,077
箕面						7,062	4,975
その他	3,852	4,425	2,722	1,956	1,651	1,793	1,738
全学	26,694	24,369	17,998	20,067	20,703	29,888	26,580
指数	100	91	67	75	78	112	100

購入以外の受入冊数の推移（全学）

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
寄贈等	9,724	10,978	8,015	12,835	8,350	10,523	11,626
製本編入	18,285	17,006	16,543	15,082	11,900	13,070	13,563
合計	28,009	27,984	24,558	27,917	20,250	23,593	25,189
指数	100	100	88	100	72	84	90



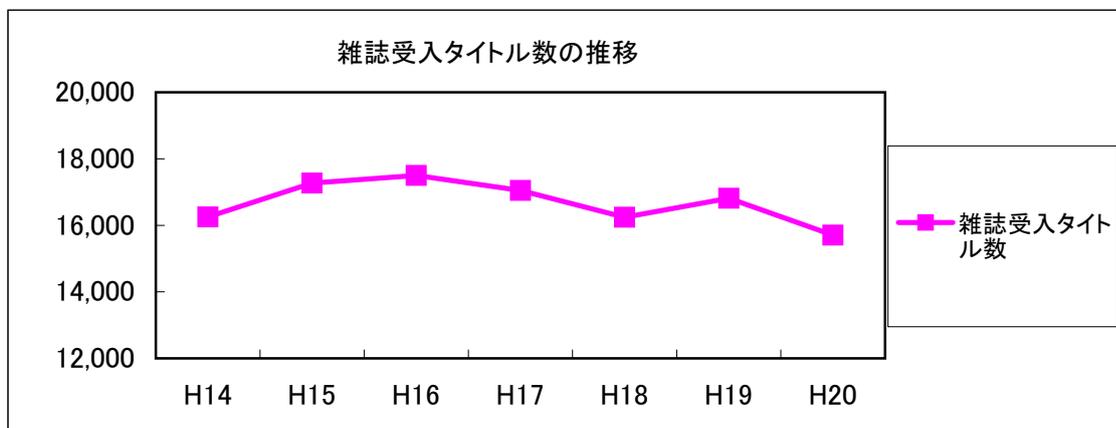
減少を続けていた図書の購入冊数が平成17年度以降若干増加しているのは、平成17年度から重点推進経費により学生用図書の整備経費が措置されていることが主な要因と思われる。また、平成19年度に大きく増加したのは、それに加えて統合一時経費により、統合に伴う新規開設科目に対応するための学生用図書整備経費が措置されたこと、並びに箕面分館が加わったことなどによるものと思われる。

4-2-2. 雑誌の収集

雑誌受入タイトル数の推移（単位：タイトル数）

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	8,140	9,220	9,030	9,136	9,022	8,789	8,534
生命	3,441	3,684	3,671	3,633	3,449	2,884	2,494
吹田	2,055	1,822	2,218	1,783	1,604	1,418	1,113
箕面						1,724	1,711
その他	2,614	2,545	2,582	2,498	2,166	2,000	1,852
全学	16,250	17,271	17,501	17,050	16,241	16,815	15,704
指数	100	106	108	105	100	103	97

雑誌受入タイトル数は、図書とは対照的に、平成17年度以降減少傾向が続いている。平成19年度に上昇に転じているのは、統合により箕面分館が加わったためであり、箕面分館を除外すると1,000タイトル以上の減少となっている。これは、平成19年度から大手出版社の電子ジャーナル契約を冊子の維持を必要としないE-only契約に移行したことが主な要因と思われる。



4-2-3. 視聴覚資料等の収集

視聴覚資料等の受入数の推移（単位：点）

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
視聴覚資料	477	629	317	238	360	586	682
電子メディア	337	313	140	126	136	130	199
マイクロ資料	25	12	9	14	10	9	17
合計	839	954	466	378	506	725	898

視聴覚資料は、一時減少傾向にあったが、平成18年度以降DVD資料を中心に増加に転じている。CD-ROMを中心とする電子メディアは、平成16年度に大きく減少してから横這い状態である。

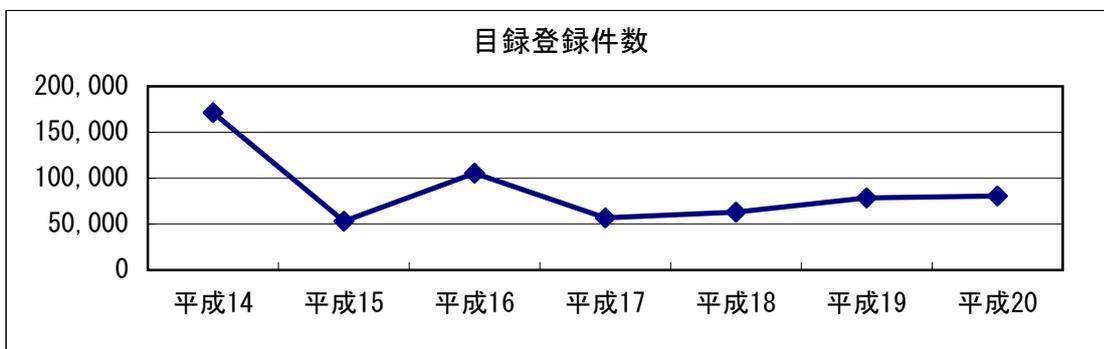
4-3. 目録情報の整備

目録登録の現状

蔵書冊数 (千冊)	登録対象外 (製本雑誌等)	図書目録DB登録対象冊数(千冊)			未登録率 c/a
		対象冊数 a	内、登録済冊 数 b	内、未登録冊 数 c	
3,923	1,302	2,621	2,098	523	20.0%

目録登録件数の推移

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館系	159,240	44,015	92,083	41,622	51,826	63,587	63,564
生命系	4,707	3,912	8,854	7,186	2,453	2,483	2,076
吹田系	7,309	5,277	4,618	7,937	8,770	8,038	3,463
箕面系	☆	☆	☆	☆	☆	4,465	11,516
全学	171,256	53,204	105,555	56,745	63,049	78,573	80,619
うち遡及	☆	☆	20,027	21,113	27,400	35,518	40,530



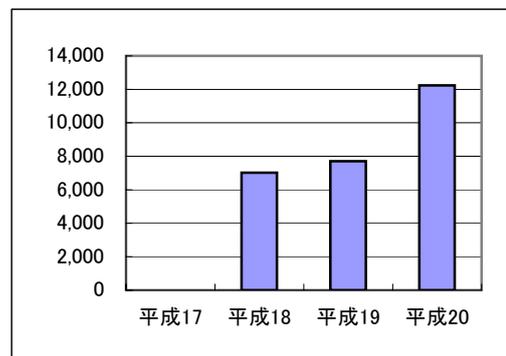
目録登録件数には遡及入力件数が含まれている。平成20年度の遡及入力は約40,000冊であった。遡及入力は、平成12年度から15年度まで、外注による目録カードからの遡及入力を実施した。平成16年度に、新たに平成21年度までの6年計画で、外注により本館書庫棟内研究用図書の現物からの遡及入力を実施している。平成14年度、16年度と件数が多くなっているのは、遡及入力データの目録データベースへの反映作業のタイミングによる。

今までの遡及入力の経過は3期に分けられる。平成6年度から9年度までの4年間に主に資料現物に基づいた開架図書の入力が行われた。第1期2ヵ年・第2期5ヵ年計画(後に4ヵ年に変更)では平成10年度から15年度までの6年間に主に目録カードを用いて外注により入力がおこなわれた。第3期は平成16年度以降6ヵ年計画で資料現物に基づいた入力作業が外注によりおこなわれている。

4-4. 大阪大学学術情報庫 (OUKA) の構築

	平成17	平成18	平成19	平成20
本学関連学会		☆	5,685	5,884
紀要論文		☆	385	3,188
学位論文		☆	670	1,095
研究報告書		☆	454	848
その他		☆	509	1,223
合計	0	7,017	7,703	12,238

平成19年2月20日に正式公開。数値(本文登録件数)はIRDB等による(<http://irdb.nii.ac.jp/analysis/index.php>)。



4-5. 実査

本館の実査計画及び実施状況

本館蔵書数：平成17年度現在 1,140,000冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	87,584	79,800	91,187	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	41,429	1,140,000
実施	87,584	79,800	91,187	471,170	48,424						778,165

本館系部局所蔵数：平成17年度現在 1,117,000冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画				101,200							1,117,000
					300,300						
						166,000					
							100,600				
								238,400			
								(210,500)			

生命科学分館蔵書数：平成17年度現在 456,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画											0
実施		5,949	33,518	22,941	10,000						72,408

生命科学分館系部局所蔵数：平成17年度現在 36,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画											0
実施			17,452	22,583	13,564						53,599

吹田分館蔵書数：平成17年度現在 322,300冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	91,400	9,400	31,500	34,000	34,000	34,000	22,000	22,000	22,000	22,000	322,300
実施	91,374	9,389	6,683	40,483	19,205						167,134

吹田分館系部局所蔵数：平成17年度現在 170,200冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			4,200	26,000	20,319	33,381	27,200	26,700	16,200	16,200	170,200
実施			9,492	44,870	15,612						69,974

箕面分館蔵書数：平成19年度末現在 526,360冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			424,960	8,400	18,000	18,000	18,000	20,000	19,000		526,360
実施			424,959	8,318	69,344						502,621

箕面分館系部局所蔵数：平成19年度末現在 105,640冊

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			65,640		10,000	15,000	15,000				105,640
実施			65,640		5,091						70,731

図書館所蔵数：平成17年度現在 1,993,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	178,984	89,200	547,647	182,400	192,000	192,000	180,000	182,000	181,000	63,429	1,988,660
実施	178,958	95,138	556,347	542,912	146,973	0	0	0	0	0	1,520,328

全学部局所蔵数：平成17年度現在 1,258,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画			103,573	159,833	219,486	237,348	210,533	209,867	165,833	86,367	1,392,840
実施			126,317	201,286	223,434						551,037

全学所蔵数：平成17年度現在 3,251,000冊(*)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	計
計画	178,984	89,200	651,220	342,233	411,486	429,348	390,533	391,867	346,833	149,796	3,381,500
実施	178,958	95,138	682,664	744,198	370,407						2,071,365

附属図書館では、蔵書の循環実査を10年計画で実施している。平成20年度は平成16年度から平成25年度の計画の5年目であった。

(*) は、年次報告(平成17年度当初)による。

4-6. 施設の整備

4-6-1. 建物整備の経過

年 月	事 項	建築面積	備 考
昭和35年 3月	中之島分館竣工	2,503 m ²	医・理・歯・微研・蛋白研・医病各分館統合
昭和35年 4月	本館第1期工事完成	1,549 m ²	一般教養部北枝より移転
昭和41年 3月	本館第2期工事完成	1,545 m ²	計 3,094m ²
昭和45年10月	吹田分館竣工	2,747 m ²	工学部分館（東野田）産研分館統合
昭和47年 2月	本館第3期工事完成	4,914 m ²	計 7,541m ²
昭和56年 6月	本館書庫棟増築	1,950 m ²	計 9,488m ²
昭和61年11月	吹田分館新館増築	2,423 m ²	計 5,170m ²
平成 3年 6月	生命科学図書館（分館）竣工	6,481 m ²	中之島分館より移転
平成12年 3月	本館新館竣工（現本館A棟）	9,432 m ²	計 18,920 m ²
平成21年 3月	吹田分館（旧館）耐震改修		約2,790m ²
平成21年 3月	本館(B棟・旧書庫棟)耐震改修		約4,200m ²

4-6-2. 用途別面積

		本館	生命科学分館	吹田分館	箕面分館	全学（図書室を含む）	*国立大学A区分平均	*国立大学平均	比率(対A区分)
サービス スペース	閲覧スペース	7,012	3,096	2,730	2,171	15,583	8,388	3,475	1.86
	視聴覚スペース	162	437	176	866	1,641	377	186	4.35
	情報端末スペース	888	106	46	14	1,057	442	202	2.39
	その他の利用スペース	274	402	228	96	1,110	1,486	690	0.75
管理 スペース	所蔵スペース	4,417	0	609	1,628	7,294	9,310	3,316	0.78
	業務スペース	2,911	1,048	478	1,022	5,624	2,804	1,071	2.01
その他		3,256	1,392	949	1,402	7,092	5,119	1,928	1.39
合計		18,920	6,481	5,216	7,199	39,401	27,926	10,868	1.41

*国立大学平均は、「平成19年度学術情報基盤実態調査結果報告」による。

平成19年度に大学統合で箕面分館が加わったことにより、総面積は国立大学A区分（8学部以上）の平均を大きく上回ることとなった。国立大学A区分平均に比べて、閲覧スペースは2倍近い面積となっているが、逆に所蔵スペースは80%弱という状況である。

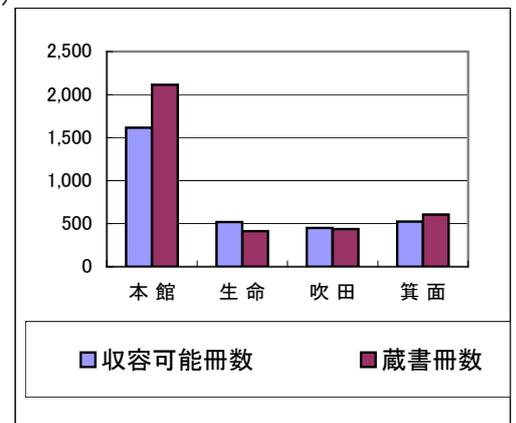
本館では、耐震補強改修工事の決定を受けて、システム管理室、研究開発室等の業務スペースを所蔵スペース（貴重図書室）に転用し、書架の増設を行った。また、本館及び吹田分館の改修工事にあわせて、学習スペース及び資料収納スペースの拡大を図るとともに、学習支援機能強化のため、「ラーニング・commons」の設置を計画している。

4-6-3. 収容可能冊数

(単位：千冊)

	収容可能冊数 a	蔵書冊数 b	b/a	収容超過冊数
本館	1,615	2,114	130.9%	499
人科	101	239	236.6%	138
生命科学	519	413	79.6%	△ 106
薬学部	35	27	77.1%	△ 8
微研 (耐震改修中)		15		
蛋白研	35	23	65.7%	△ 12
吹田	450	438	97.3%	△ 12
産研	52	45	86.5%	△ 7
箕面	525	606	115.4%	81
阪大合計	3,332	3,920	117.7%	588
*国立大学A平均	2,751	2,944	107.0%	193
*国立大学平均	1,018	1,093	107.4%	75

*平成19年度調査による



4-6-4. 閲覧座席数

	利用対象者数* (人) (a)				(b) 閲覧座席数	(%) 座席率(b/a)	備 考
	学生	教員	職員	合計			
*本館系	10,372	1,084	1,408	12,864	1,195	9.29	本館 人科
*生命系	4,050	1,091	3,134	8,275	429	5.18	生命 薬 微研 蛋白研
*吹田系	6,479	985	850	8,314	684	8.23	吹田 産研
*箕 面	3,958	99	59	4,116	512	12.44	
*合 計	24,859	3,259	5,451	33,569	2,820	8.40	
**国立大学A	290,520	32,151	31,780	354,451	33,564	9.47	
**国立大学	627,577	60,991	60,205	748,773	68,977	9.21	

*利用対象者数は平成20年5月現在

**平成19年度調査による

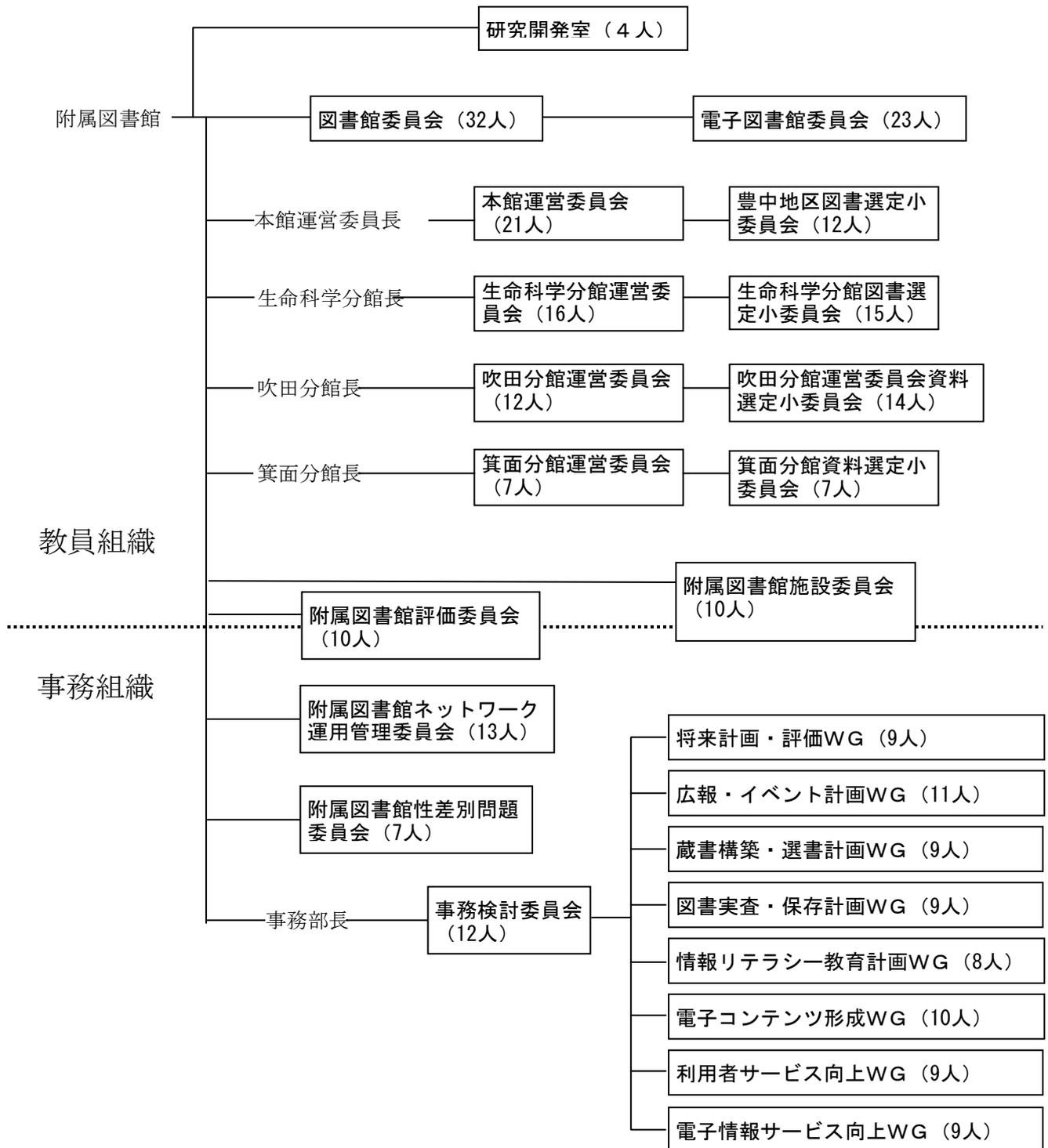
特に本館と人間科学研究科図書室では、蔵書冊数に比べて収納可能冊数が非常に少ないため、研究室貸出図書の返却要望に対応できない状態にある。本館及び吹田分館では、耐震改修工事にあわせて各スペースの見直しを進めている（平成20年度末時点で什器等の搬入が終わっていないので、耐震改修工事の結果は数字としては表れていない）。

閲覧座席の座席率は、箕面分館で国立大学Aの平均を上回っているが、生命科学分館系、吹田分館系では国立大学平均を下回る数字となっている。なお、吹田分館では、耐震改修工事にあわせて閲覧スペースの拡張が計画されている。

5. 管理運営

5-1. 委員会・諸会議

5-1-1. 委員会組織図 (平成20年度)



5-1-2. 主要委員会開催記録

日程	委員会名称	主要な審議事項	場所
2008.5.7	図書館委員会(第1回)	1. 平成20年度当初予算配分について 2. 電子的情報基盤整備経費について 3. 電子図書館委員会委員の選出について 4. 図書の不用決定について	コンベンションセンター
2008.5.12	吹田分館運営委員会／工学研究科・工学部図書館委員会合同委員会(第1回)	1. 平成20年度吹田分館予算執行計画について 2. 平成20年度選書方式について 3. 吹田分館耐震改修工事計画について 4. 図書の不用決定について	吹田分館
2008.5.29	箕面分館運営委員会(第1回)	1. 平成20年度当初予算配分及び執行計画について 2. 規程改正について	管理棟(箕面)
2008.6.4	本館運営委員会(第1回)	1. 本館図書選定小委員会委員の選出について 2. 本館図書館資料収集方針の改訂について	本館
2008.7.2	第44回生命科学分館運営委員会	1. 平成21年度生命科学分館分担金購入雑誌選定について 2. 生命科学分館予算の執行について 3. 平成20年度生命科学分館学生用図書の選定方式について 4. 生命科学分館等資料の不用決定について 5. 平成21年度外国雑誌センター館経費購入外国雑誌について	生命科学分館
2008.7.4	吹田分館運営委員会(第2回)	1. 資料の不用決定の審議について	(メール回議)
2008.7.8	本館運営委員会(第2回)	1. 大阪大学附属図書館本館運営委員会規程の一部改正について 2. 図書等の不用決定について	(持ち回り)
2008.7.25	図書館委員会(第2回)	1. 電子的情報基盤資料の選定について 2. 図書の不用決定について	本館
2008.9.4	吹田分館運営委員会(第3回)	1. 平成20年度学生用図書他の選定結果および吹田分館備付外国雑誌2009年購読タイトルの中止について	(メール回議)
2008.10.16	電子図書館委員会(第1回)	1. 電子的情報基盤資料の選定について	生命科学分館
2008.10.16	箕面分館運営委員会(第2回)	1. 図書館名称の見直しについて 2. 箕面分館資料選定小委員会設置要項の制定について	管理棟(箕面)
2008.10.24	吹田分館運営委員会(第4回)	1. 資料の不用決定の審議について	(メール回議)
2008.11.5	図書館委員会(第3回)	1. 電子的情報基盤資料の選定について 2. 図書の不用決定について	コンベンションセンター
2008.12.9	第45回生命科学分館運営委員会	1. 生命科学分館の名称変更について	(メール回議)
2008.12.10	吹田分館運営委員会(第5回)／工学研究科・工学部図書館委員会(第2回)合同委員会	1. 吹田分館名称変更について 2. 平成20年度吹田分館耐震改修工事に係る開館スケジュールについて 3. 防犯カメラの導入について 4. 自動販売機の設置について 5. 規程の改正及び廃止について	応用化学専攻会議室
2008.12.11	本館運営委員会(第3回)	1. 本館の名称について 2. 飲物自動販売機の設置について	本館
2009.2.10	吹田分館運営委員会(第6回)	1. 平成17年度実査時の不明図書の不用決定審議について	(メール回議)
2009.2.16	図書館委員会(第4回)	1. 平成21年度電子的情報基盤整備経費について 2. 図書館委員会議事録の公表について 3. 図書の不用決定について	コンベンションセンター
2009.2.24	第46回生命科学分館運営委員会	1. 生命科学分館等資料の不用決定について	生命科学分館
2009.3.6	箕面分館運営委員会(第3回)	1. 平成21年度箕面分館の重点課題について 2. 専攻語図書の整備計画について	管理棟(箕面)
2009.3.17	附属図書館評価委員会	1. 平成20年度計画達成状況評価シートについて 2. 平成20年度部局照会事項(業務運営の改善以降)について 3. 平成20年度「事業の実施状況」について	生命科学分館

5-1-3. 主要委員会等名簿

1. 図書館委員会委員

部局等	委員名
附属図書館長 (理事・副学長)	小泉 潤二 (委員長)
副館長 (経)	阿部 武司 (~H20. 6. 23)
(法)	竹中 浩 (H20. 6. 24~)
副館長 (生命科学分館長) (医)	戸田 達史
副館長 (吹田分館長) (工)	平尾 俊一
副館長 (箕面分館長) (言)	仁田 義雄
事務部長	細戸 康治
文学研究科	森岡 裕一
人間科学研究科	宮田 敬一
法学研究科	三成 賢次
経済学研究科	高尾 裕二
理学研究科	伊吹山 知義
医学系研究科	月田 早智子
医学部附属病院	畑澤 順
歯学研究科	姜 英男
薬学研究科	宇野 公之
工学研究科	梶島 岳夫
基礎工学研究科	小林 秀敏
微生物病研究所	吉森 保
産業科学研究所	安藤 陽一
蛋白質研究所	関口 清俊
社会経済研究所	芹澤 成弘
接合科学研究所	村川 英一
言語文化研究科	金子 元臣
国際公共政策研究科	松田 武
生命機能研究科	井上 康志
情報科学研究科	谷田 純
高等司法研究科	平田 健治
世界言語研究センター	早稲田 みか
サイバーメディアセンター長	竹村 治雄
総合学術博物館長	江口 太郎
大学教育実践センター長 教育・情報室員	工藤 眞由美
事務局長	月岡 英人

2. 電子図書館委員会委員

部局等	委員名
副館長 (吹田分館長) (工)	平尾 俊一 (委員長)
副館長 (法)	竹中 浩
副館長 (生命科学分館長) (医)	戸田 達史
副館長 (箕面分館長) (言)	仁田 義雄
文学研究科	森岡 裕一
人間科学研究科	宮田 敬一
法学研究科	三成 賢次
経済学研究科	高尾 裕二
言語文化研究科	金子 元臣
世界言語研究センター	早稲田 みか
理学研究科	伊吹山 知義
工学研究科	梶島 岳夫
基礎工学研究科	小林 秀敏
情報科学研究科	谷田 純
産業科学研究所	安藤 陽一
接合科学研究所	村川 英一
医学部附属病院	畑澤 順
歯学研究科	姜 英男
薬学研究科	宇野 公之
生命機能研究科	井上 康志

部局等	委員名
微生物病研究所	吉森 保
蛋白質研究所	関口 清俊
サイバーメディアセンター	阿部 浩和

3. 研究開発室室員

部局等	委員名
副館長（箕面分館長）（言）	仁田 義雄（室長）
文学研究科	湯淺 邦弘
文学研究科	飯倉 洋一
サイバーメディアセンター	阿部 浩和
基礎工学研究科	塩見 英久

4-1. 本館運営委員会委員

部局等	委員名
副館長（経）	阿部 武司（委員長）（～H20. 6. 23）
（法）	竹中 浩（委員長）（H20. 6. 24～）
文学研究科	森岡 裕一
	土岐 哲
人間科学研究科	宮田 敬一
	桧垣 立哉
法学研究科	三成 賢次
	上川 龍之進
経済学研究科	高尾 裕二
	佐村 明知
理学研究科	細谷 裕
	伊吹山 知義
基礎工学研究科	占部 伸二
	小林 秀敏
言語文化研究科	金子 元臣
	山田 雄三
社会経済研究所	芹澤 成弘
	鈴木 彩子
国際公共政策研究科	松田 武
高等司法研究科	松田 岳士
大学教育実践センター	望月 太郎

4-2. 本館図書選定小委員会委員

部局等	委員名
本館運営委員会委員長（経）	阿部 武司（委員長）（～H20. 6. 23）
（法）	竹中 浩（委員長）（H20. 6. 24～）
文学研究科	土岐 哲
人間科学研究科	桧垣 立哉
法学研究科	上川 龍之進
経済学研究科	佐村 明知
理学研究科	細谷 裕
基礎工学研究科	小林 秀敏
言語文化研究科	金子 元臣
社会経済研究所	芹澤 成弘
国際公共政策研究科	松田 武
高等司法研究科	松田 岳士
大学教育実践センター	望月 太郎

5-1. 生命科学分館運営委員会委員

部局等	委員名
生命科学分館長（医）	戸田 達史（委員長）
医学系研究科	金田 安史
	月田 早智子
	依藤 史郎
医学部附属病院	片山 一朗

部局等	委員名
	眞下 節
歯学研究科	丹羽 均
歯学部附属病院	雫石 聰
薬学研究科	高木 達也
	辻川 和文
生命機能研究科	河村 悟
微生物病研究所	高倉 伸幸
	吉森 保
蛋白質研究所	高木 淳一
	高橋 聡
人間科学研究科（オブザーバー）	友枝 敏雄

●5-2. 生命科学分館図書選定小委員会委員

部局等	委員名
生命科学分館長（医）	戸田 達史（委員長）
医学系研究科	山崎 裕自
	金井 好克
	戸田 雅裕
	鈴木 純恵
医学部附属病院	片山 一朗
	眞下 節
歯学研究科	竹村 元秀
	松本 憲
薬学研究科	高木 達也
	辻川 和文
生命機能研究科	河村 悟
	東 雄二郎
微生物病研究所	高倉 伸幸
蛋白質研究所	高橋 聡

6-1. 吹田分館運営委員会委員

部局等	委員名
吹田分館長（工）	平尾 俊一（委員長）
工学研究科	杉野 隆
	梶島 岳夫
情報科学研究科	谷田 純
	三浦 克介
産業科学研究所	安藤 陽一
	加藤 修雄
接合科学研究所	村川 英一
	小林 明
核物理研究センター	味村 周平
サイバーメディアセンター	義久 智樹
レーザーエネルギー学研究センター	長友 英夫

6-2. 吹田分館運営委員会資料選定小委員会委員

部局等	委員名
吹田分館長（工）	平尾 俊一（委員長）
工学研究科	村橋 哲郎
	井藤 幹夫
	杉原 英治
	西田 修三
	森 裕章
情報科学研究科	三浦 克介
	大崎 博之
産業科学研究所	前橋 兼三
	萩原 正規
接合科学研究所	小林 明

部局等	委員名
核物理研究センター	味村 周平
サイバーメディアセンター	安福 健祐
レーザーエネルギー学研究センター	長友 英夫

7. 箕面分館運営委員会委員

部局等	委員名
箕面分館長 (言)	仁田 義雄 (委員長)
世界言語研究センター	早稲田 みか
	加藤 昌彦
	中本 香
日本語日本文化教育センター	柴田 芳成
言語文化研究科	小矢野 哲夫
	佐々木 猛

5-1-4. その他諸会議等

日程	区分	内容	場所	特記事項
2008. 4. 25	学外組織会議等	国立大学図書館協会近畿地区協会総会	京都大学	
2008. 5. 15	学外組織会議等	外国雑誌センター館会議	一橋大学	
2008. 5. 16	学外組織会議等	国立大学図書館協会理事会（春の理事会）	東京大学	
2008. 5. 29 ～30	学外組織会議等	日本医学図書館協会総会	札幌市	
2008. 6. 5	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第1回）	箕面分館	
2008. 6. 19	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第2回）	箕面分館	
2008. 6. 25	学外組織会議等	国立大学図書館協会マネジメント・セミナー	仙台市	
2008. 6. 26	学外組織会議等	第54回国立大学図書館協会総会、理事会	仙台市	
2008. 7. 2	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第1回）	京都大学	
2008. 7. 3	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第3回）	箕面分館	
2008. 7. 17	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第4回）	箕面分館	
2008. 7. 22	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会（第1回）	大阪大学	
2008. 7. 23 ～25	研修講演等	学術ポータル担当者研修	名古屋大学	講師派遣
2008. 7. 31	学外組織会議等	外国雑誌センター館幹事会（第1回）	東北大学	
2008. 8. 7	館内会議等	生命科学分館図書選定小委員会	（メール回議）	
2008. 8. 20 ～8. 22	研修講演等	目録システム地域講習会（雑誌コース）	大阪市立大学	講師派遣
2008. 8. 22	館内会議等	吹田分館資料選定小委員会（第1回）	（メール回議）	
2008. 8. 27 ～29	研修講演等	学術ポータル担当者研修	国立情報学研究所	講師派遣
2008. 9. 2	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会（第2回）	関西学院大学 梅田キャンパス	
2008. 9. 5	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第2回）	（メール回議）	
2008. 10. 9	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第5回）	箕面分館	
2008. 10. 17	学外組織会議等	国立大学図書館協会理事会（秋の理事会）	一橋大学	
2008. 10. 22 ～24	研修講演等	学術情報リテラシー教育担当者研修（NIIと共催）	コンベンションセンター	
2008. 10. 23	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会（第3回）	大阪市立大学	
2008. 10. 23	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第6回）	箕面分館	
2008. 10. 28	学外組織会議等	第80回日本医学図書館協会総会 総会組織委員会（第1回）	大津市	
2008. 10. 30	館内会議等	本館図書選定小委員会	本館	
2008. 11. 5 ～6	研修講演等	大学図書館近畿イニシアティブ初任者研修	大阪市立大学	運営に参加 講師派遣
2008. 11. 6	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第7回）	箕面分館	
2008. 11. 14	学外組織会議等	国立七大学図書館協議会、館長会議、事務部課長会議	北海道大学	
2008. 11. 20	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第8回）	箕面分館	
2008. 11. 26 ～28	研修講演等	図書館総合展（リポジットリ）	横浜市	運営に参加
2008. 11. 27	研修講演等	図書館総合展（LibQUAL+）	横浜市	講師派遣
2008. 11. 28	学外組織会議等	国立大学図書館協会近畿地区協会事務連絡会	京都大学	

日程	区分	内容	場所	特記事項
2008. 12. 2	研修講演等	国立大学図書館協会シンポジウム（西地区）	京都大学	運営に参加
2008. 12. 4	学外組織会議等	外国雑誌センター館幹事会（第2回）	東京工業大学	
2008. 12. 4	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第9回）	箕面分館	
2008. 12. 8	学外組織会議等	国立大学図書館協会近畿地区協会臨時総会	（メール回議）	
2008. 12. 10	学外組織会議等	国立大学図書館協会臨時理事会	東京大学	
2008. 12. 18	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第10回）	箕面分館	
2009. 1. 8	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第11回）	箕面分館	
2009. 1. 9	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会（第4回）	関西学院大学 梅田キャンパス	
2009. 1. 22	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第12回）	箕面分館	
2009. 2. 5	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第13回）	箕面分館	
2009. 2. 6	学外組織会議等	第80回日本医学図書館協会総会 総会組織委員会（第2回）	大阪市立大学 医学分館	
2009. 2. 17	館内会議等	箕面分館資料選定小委員会（第14回）	箕面分館	
2009. 3. 11	学外組織会議等	大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第3回）	甲南大学	
2009. 3. 17	館内会議等	附属図書館評価委員会	生命科学分館	
2009. 3. 19	学外組織会議等	国立大学図書館協会近畿地区協会臨時総会	（メール回議）	

5-2. 研究開発室

室長	言語文化研究科	仁田義雄	副館長
室員	文学研究科	湯淺邦弘	教授
	文学研究科	飯倉洋一	教授
	サイバーメディアセンター	阿部浩和	教授
	基礎工学研究科	塩見英久	助教

2008.7.9 研究開発室会議（第1回）

平成20年度実施事項

1. 「懐徳堂文庫」資料の保存修復

器物類修復・デジタル化費用を（財）大阪大学後援会 に申請し、採択された。

2. 「大阪大学附属図書館蔵和古書目録第二稿」 を 平成21年2月に刊行した。

※第一稿は、平成元年5月刊

3. 大阪大学学術情報庫

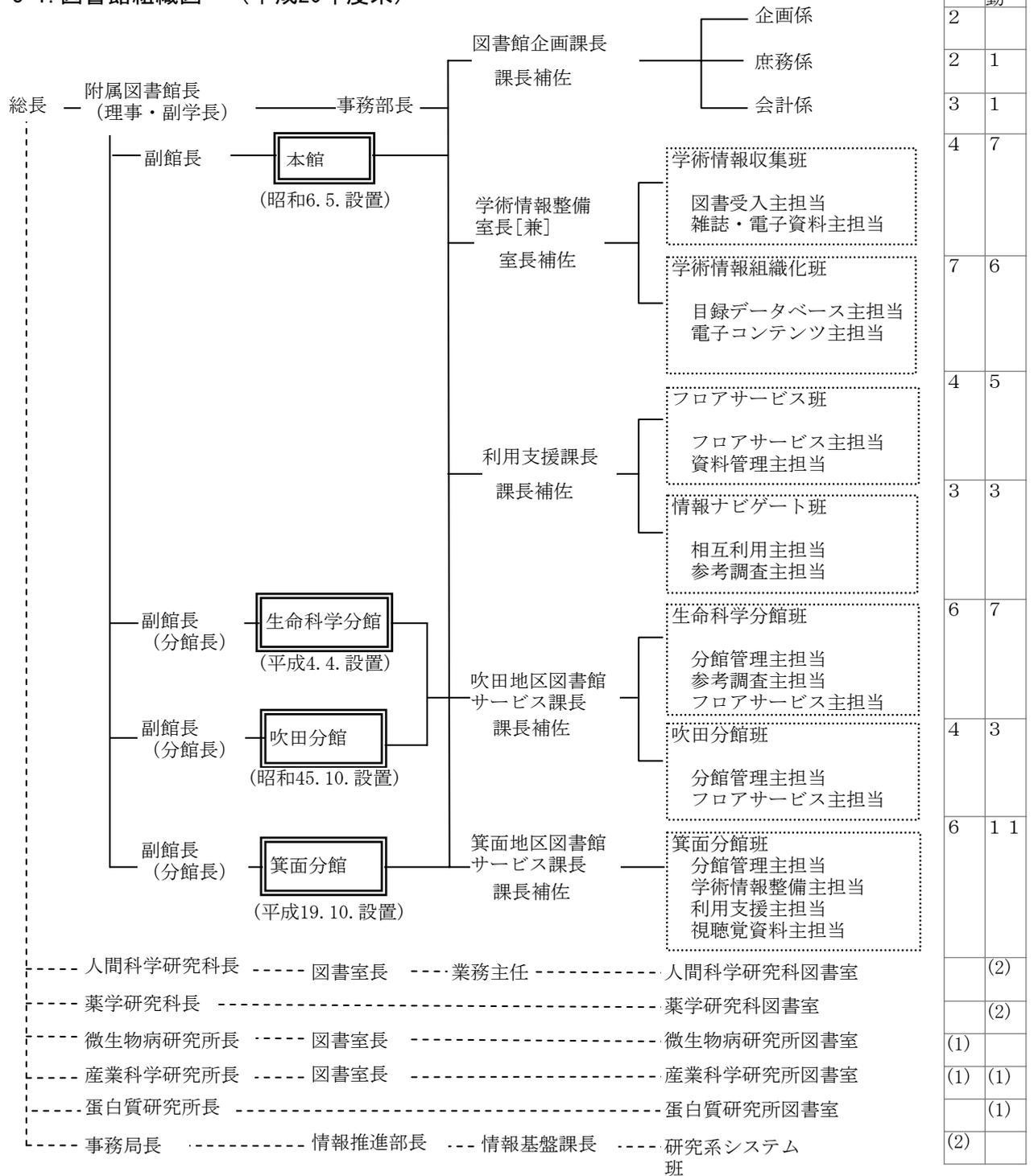
- ・平成20年秋に本文登録件数1万件を突破。
- ・「対人社会心理学研究」全号、「内陸アジア言語の研究」1-20号を登録。
- ・鷲田総長の著書 「人称と行為」（1995年刊）を登録。

4. ICタグ実証実験

実証実験の準備をおこなった。

5-3. 図書館組織及び職員

5-3-1. 図書館組織図 (平成20年度末)



・()内は他部局籍職員で外数
 ・兼任は人数に含めない

専任職員		非常勤職員
事務部長・課長・課(室)長補佐	係長・専門職員・係員・班員	事務補佐員
9	41 (4)	44 (6)

5-3-2. 職員数一覧

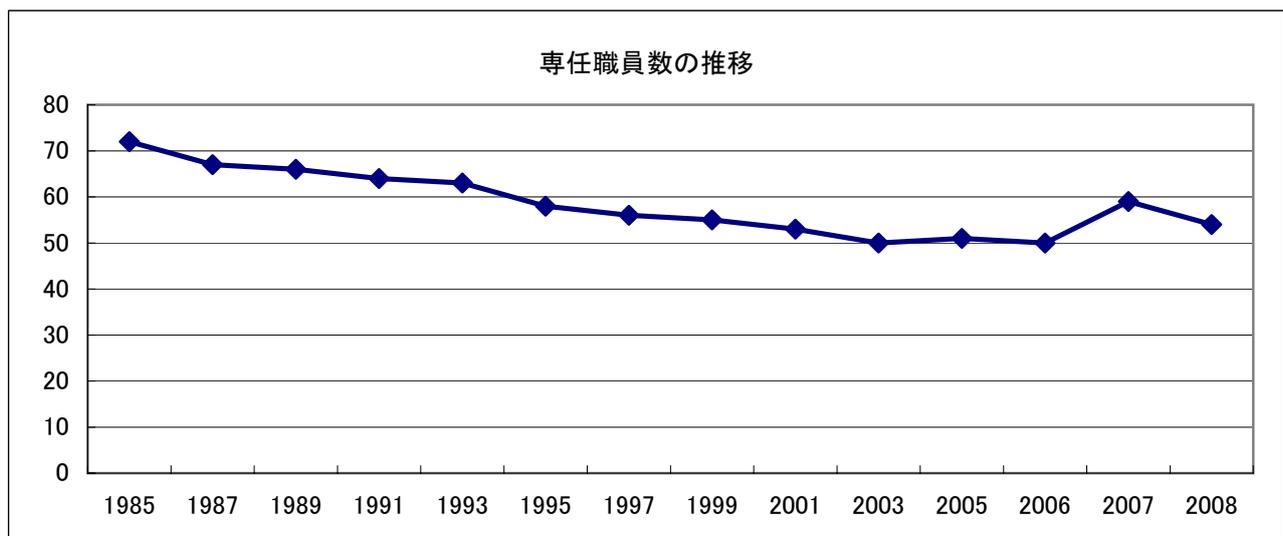
(平成20年度末)

		本館	生命	吹田	箕面	人図	薬図	微研	蛋白	産研	サイバ-	合計
部長	図書館籍	1										1
課長	図書館籍	2	1		1							4
(室長)	図書館籍	*1										*1
課長(室長)補佐	図書館籍	2		1	1							4
係長・専門職員	図書館籍	10	3	2	4							19
	部局籍										1	1
係員・班員	図書館籍	15	3	2	2							22
	部局籍							1		1	1	3
専任職員合計	図書館籍	30	7	5	8	0	0	0	0	0	0	50
	部局籍	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	4
	合計	30	7	5	8	0	0	1	0	1	2	54
非常勤職員	図書館籍	23	7	3	11							44
	部局籍					2	2		1	1		6
	合計	23	7	3	11	2	2	0	1	1	0	50
職員合計		53	14	8	19	2	2	1	1	2	2	104
非常勤(夜間)	図書館籍	10	8	7	9							34

*兼任のため、人数にはカウントしない。

専任職員数の推移

年度	1985	1987	1989	1991	1993	1995	1997	1999	2001	2003	2005	2006	2007	2008
専任職員数	72	67	66	64	63	58	56	55	53	50	51	50	59	54
指数	100	100	99	96	94	87	84	82	79	75	76	69	88	81



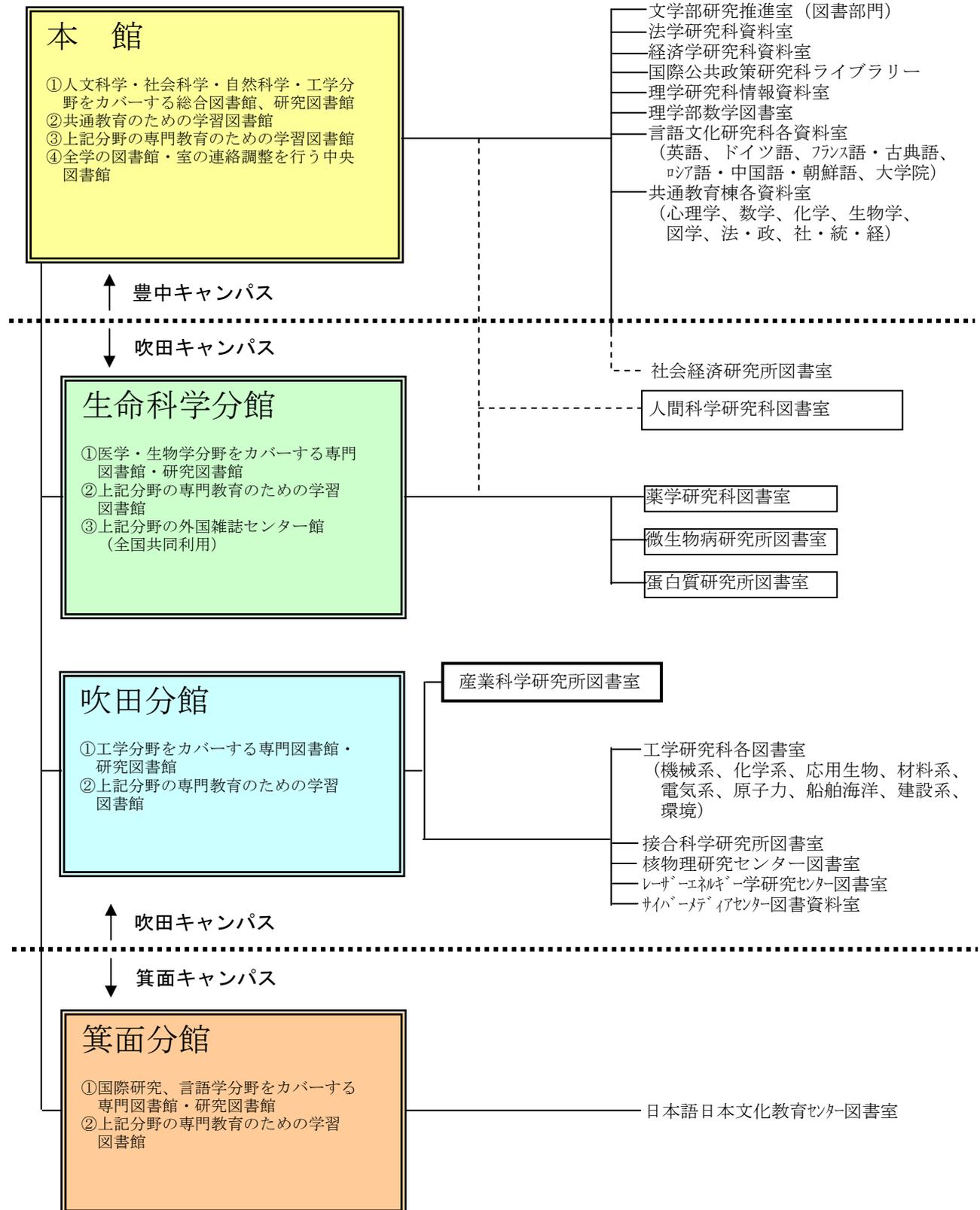
専任職員数は法人化までは公務員の定数削減方針に従って減少を続け、20年間で約7割となった。職員数の減少に対応し、業務を集約化して効率化を図るため、平成19年4月に事務組織の大幅な改編を行なった。2007年の職員数増加は、平成19年10月に大阪外国語大学附属図書館が箕面分館となったことによる。今後も長期的には減少傾向が続くものと予想される。

5-4. 図書館（室）資料室配置状況

地区の図書館業務を統括処理するセンター・ライブラリー

部局における図書業務を処理するブランチ・ライブラリー

学部・学科等におかれたサービス・ステーション



5-5. WG

図書館事務検討委員会設置要項に、特定の業務又は事項を調査・審議するため、ワーキング・グループを置くことが定められている。平成20年度は次のワーキング・グループが設置された。

- 将来計画・評価WG (9名) WGの開催：0回
 1) 目標：将来計画、中期計画、年度計画の策定に関する事
 2) 達成度評価、自己点検評価、第三者評価に関する事
 3) 年次報告、図書館要覧の作成に関する事
- 広報・イベント計画WG (11名) WGの開催：3回 (6/20, 10/30, 3/16)
 1) 図書館報、ニューズレター等の編集方針に関する事
 2) 図書館HPの改善、維持・管理方針に関する事
 3) 各種イベントの企画に関する事
- 蔵書構築・選書計画WG (9名) WGの開催：0回
 1) 図書館資料の選書システムの改善に関する事
 2) 資料選定基準に関する事
- 図書実査・保存計画WG (9名) WGの開催：1回 (9/29)
 1) 図書資産の実査計画策定に関する事
 2) 図書館資料の中期的な保存計画の策定
- 情報リテラシー教育計画WG (8名) WGの開催：1回 (10/1)
 1) 「情報活用基礎」図書館利用法説明の実施計画に関する事
 2) 図書館利用者教育の実施方針策定に関する事
- 電子コンテンツ形成WG (10名) WGの開催：0回
 1) 機関リポジトリに関する事
 2) DRFの活動に関する事
- 利用者サービス向上WG (9名)
 WGの開催：6回 (6/24, 7/23, 10/6, 11/10, 1/15, 2/9)
 1) サービス業務の改善・調整に関する事
 2) 利用者ニーズの調査計画に関する事
 3) ラーニングコモンズに関する事
- 電子情報サービス向上WG (9名) WGの開催：1回 (7/1)
 1) リンクリゾルバに関する事
 2) OPACの改善に関する事

平成18年度までは、業務別にWGが組織されていたが、平成19年度に課題別に再編した。リンクリゾルバの導入を契機として平成20年度に電子情報サービス向上WGが新たに発足した。

職員が3キャンパス4館に分かれて勤務しているため、一同に会してWGをおこなうことがなかなか難しい。それを補うものとしてメーリングリストが活用されている。

課題別WGを2年間おこなった結果、業務別にWGを組織した方が効果的と思われる事例もあり、平成21年度はWGの再編成が検討されている。

平成18年度

図書受入業務WG
雑誌業務WG
目録業務WG
閲覧業務WG
ILL業務WG
電子情報WG

平成19年度

将来計画・評価WG
広報・イベント計画WG
蔵書構築・選書計画WG
図書実査・保存計画WG
情報リテラシー教育計画WG
電子コンテンツ形成WG
サービス向上WG
吹田分館改修計画WG

平成20年度

将来計画・評価WG
広報・イベント計画WG
蔵書構築・選書計画WG
図書実査・保存計画WG
情報リテラシー教育計画WG
電子コンテンツ形成WG
利用者サービス向上WG
電子情報サービス向上WG

5-6. 能力開発（研修会等への参加）

開催年月日	研修会等名称[主催名]	場 所	参加者数
4/9	スターオフィス説明会(阪大情報推進部)	大阪大学(コンベンションセンター)	1名
4/17~19	大阪大学初任者研修	大阪大学(コンベンションセンター)	1名
4/23~6/23	情報システム統一研修 情報リテラシBコース(データ解析)	職場(自習)	1名
5/1	シンポジウム「学術情報流通の改革を目指して」	東京大学	2名
5/21~23	情報システム統一研修 最新情報技術(ネットワーク)	九段合同庁舎(東京)	1名
5/28	附属図書館初任者等研修	本館A棟6階研修室及びC棟1階応接室	8名
5/28	米国ピッツバーグ大学出張帰朝報告	本館A棟6階図書館ホール	20名
6/16	JapanKnowledgeフレンドシップセミナー2008	小学館(梅田)	1名
6/17	事務情報化研修(WORD)	大阪大学(コンベンションセンター)	1名
6/17~19	事務情報化研修(EXCEL)	大阪大学(コンベンションセンター)	3名
6/18~20	事務情報化研修(Power Point)	大阪大学(コンベンションセンター)	5名
6/27	学術情報ソリューションセミナー(サンメディア)	梅田	2名
7/7~18	大学図書館職員長期研修	筑波大学	1名
7/9	INFOSTA 外国法セミナー	中之島センター	1名
7/15~17	事務情報化研修(EXCEL)	大阪大学(コンベンションセンター)	3名
7/18	ライブラリ・コネクト・セミナー2008(エルゼビア)	千里ライフサイエンスセンター	2名
7/22~9/22	情報システム統一研修 セキュリティIコース	職場(自習)	1名
7/22~9/22	情報システム統一研修 情報リテラシDコース(データベース活用)	職場(自習)	1名
7/22~9/22	情報システム統一研修 情報リテラシBコース(データ解析)	職場(自習)	1名
7/22~9/22	情報システム統一研修 データベースIコース	職場(自習)	1名
7/23~25	平成20年度学術ポータル担当者研修	名古屋大学	1名
8/26	講演会「心斎橋と大阪の出版文化」	大阪府立大学	1名
8/29	セミナー「科学の出版について考える」	大阪大学(コンベンションセンター)	15名
9/3~5	平成20年度目録システム地域講習会(図書コース)	関西学院大学	1名
9/4	Ex Libris セミナー(リコー・ユサコ)	梅田スカイビル	2名
9/9	事務情報化研修(WORD応用)	大阪大学(コンベンションセンター)	1名
9/10~11	事務情報化研修(Power Point応用)	大阪大学(コンベンションセンター)	2名
9/10~12	平成20年度図書館等職員著作権実務講習会	京都大学	2名
9/12	図書館員向け修復講座(洋書・洋装丁の部)	京都大学	3名
9/17~19	大阪大学係長研修	大阪大学(コンベンションセンター)	3名
10/6~10	平成20年度漢籍担当職員講習会(初級)	京都大学	1名
10/7~10	大学図書館職員短期研修(NII)	京都大学	1名
10/10	第4回図書館員向け修復講座「修復と和紙」	京都大学	2名
10/22~24	学術情報リテラシー教育担当者研修(NII)	大阪大学(コンベンションセンター)	2名
10/23, 27, 11/7, 14	平成20年度大阪大学法人簿記研修	大阪大学(コンベンションセンター)	1名
10/28	研修会「古典籍資料の取扱いにチャレンジ-和装本編-」	図書館ホール	29名
10/28	平成20年度ODINSセキュリティ講習会(システム管理者向けLinuxサーバ構築セミナー)	サイバ-メディアセンター吹田本館	2名
10/29	平成20年度ODINSセキュリティ講習会(システム管理者向けLinuxトラブルシューティングセミナー)	サイバ-メディアセンター吹田本館	2名
10/31	第12回資料保存研修	国立国会図書館関西館	1名
11/5~6	大学図書館近畿イニシアティブ基礎研修	大阪市立大学	3名
11/6	事務職員のためのセキュリティ対策説明会	大阪大学(コンベンションセンター)	2名
11/7	第7階回懐徳堂アーカイブ講座	図書館ホール	21名

開催年月日	研修会等名称[主催名]	場 所	参加者数
11/10～14	平成20年度漢籍担当職員講習会(中級)	京都大学	1名
11/11	第5回図書館員向け修復講座「針止め図書」	京都大学	2名
11/16～23	SPARC Digital Repositories Meeting 2008出席および大学等視察(国立情報学研究所CSI委託事業)	米国(ボルチモア他)	1名
11/19	平成20年度兵庫県大学図書館協議会講演会	神戸大学	2名
11/20～21	平成20年度アジア情報研修	国立国会図書館関西館	1名
11/27	第4回DRFワークショップ	パシフィコ横浜	4名
12/2	平成20年度国立大学図書館協会シンポジウム	京都大学	3名
12/3～5	NACSIS-CAT/ILL ワークショップ(NII)	国立情報学研究所	1名
12/10	シンポジウム「学術情報流通の改革を目指して2」	東京大学	2名
12/11～12	DRF/Share-Yamagata	山形大学	1名
12/26	学外研修等成果発表会	図書館ホール	31名
1/19～20	DRF-Senri	大阪大学(コンベンションセンター)	14名
1/20～3/17	情報システム統一研修 情報リテラシCコース(プレゼンテーション技法)	職場(自習)	1名
1/20～3/17	情報システム統一研修 情報リテラシBコース(データ解析)	職場(自習)	1名
1/20～3/17	情報システム統一研修 XML技術コース	職場(自習)	1名
2/6	沖縄地域学リポジトリ試験公開記念講演会	琉球大学	1名
2/6	NACSIS-CAT登録1億件突破記念講演会	一橋記念講堂	1名
2/9～10	DRF-Ookayama	東京工業大学	2名
2/20	SISTセミナー2009: 参考文献の書き方	京都リサーチパーク	1名
2/23	平成20年度 京都大学図書館機構 第3回講演会	京都大学	1名
2/26	遺跡資料リポジトリ・セミナー	岡山大学	2名
3/10～13	情報システム統一研修 セキュリティⅢコース	九段合同庁舎(東京)	1名
3/18	『ラーニング・コモンズ』フォーラム	名古屋大学	4名

5-7. 図書館経費

5-7-1. 資料購入費

平成20年度資料購入費図書館経費・講座経費別 (単位：千円)

区分	図書購入費	雑誌購入費	電子資料	その他	計
本館	125,223	134,276	527,091	7,050	793,640
生命	12,112	126,453	21,684	862	161,111
吹田	20,378	40,281	1,328	414	62,401
箕面	28,425	6,210	0	2,248	36,883
その他	13,593	40,010	762	108	54,473
計	199,731	347,230	550,865	10,682	1,108,508

図書購入費の推移

(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	218,893	190,929	169,294	181,355	191,426	476,873	125,223
生命	17,239	8,236	10,258	10,091	14,662	16,417	12,112
吹田	37,193	30,544	25,991	21,906	20,436	21,641	20,378
箕面						56,033	28,425
その他	37,468	42,772	24,793	16,639	15,808	15,142	13,593
全学	310,793	272,481	230,336	229,991	242,332	586,106	199,731
指数	100	88	74	74	78	189	64

雑誌購入費の推移

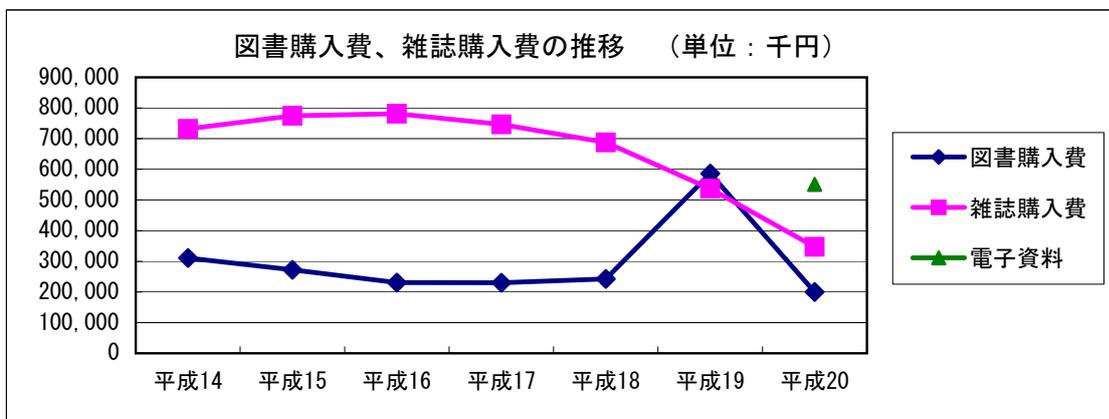
(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	292,065	312,796	300,170	258,209	227,674	264,332	134,276
生命	204,605	226,705	238,844	251,029	237,720	144,292	126,453
吹田	151,483	154,451	160,969	157,920	146,295	64,088	40,281
箕面						12,553	6,210
その他	83,949	80,499	81,150	79,371	75,850	51,458	40,010
全学	732,102	774,451	781,133	746,529	687,539	536,723	347,230
指数	100	106	107	102	94	73	47

その他の資料購入費の推移

(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	4,637	4,536	4,028	5,654	7,625	7,183	7,050
生命	324	550	778	441	57	991	862
吹田	663	781	489	873	404	441	414
箕面						2,242	2,248
その他	3,956	2,719	222	82	248	9	108
全学	9,580	8,586	5,517	7,050	8,334	10,866	10,682
指数	100	90	58	74	87	113	112



平成20年度から電子資料 (EJ, DB, EB) を図書・雑誌とは別に算出。

資料費総額の推移

(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	515,595	508,261	473,492	445,218	426,725	748,388	793,640
生命	222,168	235,491	249,880	261,561	252,439	161,700	161,111
吹田	189,339	185,776	187,449	180,699	167,135	86,170	62,401
箕面						70,828	36,883
その他	125,373	125,990	106,165	96,092	91,906	66,609	54,473
合計	1,052,475	1,055,518	1,016,986	983,570	938,205	1,133,695	1,108,508
指数	100	100	97	93	89	108	105

電子的情報資料費の推移

(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
データベース*	11,554	11,339	11,795	11,681	12,007	26,101	18,026
電子ジャーナル**	15,732	47,875	72,510	126,221	147,243	429,443	523,482
電子ブック							9,357
合計	27,286	59,214	84,305	137,902	159,250	455,543	550,865
指数	100	217	309	505	584	1,670	2,019

*データベース経費のうち、図書館負担分

**全学的電子ジャーナル経費として計上された金額（サイトライセンス+パッケージ系電子ジャーナル不足分）

5-7-2. 図書館総経費

運営費の推移

(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	379,881	358,160	324,451	340,900	324,120	363,266	342,506
生命	170,223	166,837	172,983	164,613	148,130	100,500	107,489
吹田	76,384	72,163	63,676	72,181	69,075	63,816	60,929
箕面						91,493	114,258
合計	626,488	597,160	561,110	577,694	541,325	619,075	625,182
指数	100	95	90	92	86	99	100

図書館総経費の推移

(単位：千円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
本館	895,476	866,421	797,943	786,118	750,845	1,111,654	1,136,146
生命	392,391	402,328	422,863	426,174	400,569	262,200	268,600
吹田	265,723	257,939	251,125	252,880	236,210	149,986	123,330
箕面	0	0	0	0	0	162,321	151,141
その他	125,373	125,990	106,165	96,092	91,906	66,609	54,473
合計	1,678,963	1,652,678	1,578,096	1,561,264	1,479,530	1,752,770	1,733,690
指数	100	98	94	93	88	104	103

大学総経費に占める図書館経費の割合

(単位：百万円)

年度	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
資料費	1,052	1,056	1,017	984	938	1,134	1,109
割合	1.18%	1.08%	1.00%	0.93%	0.85%	0.94%	0.87%
運営費	626	597	561	578	541	619	625
割合	0.71%	0.61%	0.55%	0.55%	0.49%	0.52%	0.49%
総経費	1,679	1,653	1,578	1,561	1,480	1,753	1,734
割合	1.89%	1.69%	1.55%	1.48%	1.33%	1.46%	1.35%
大学総経費※	88,848	97,611	101,889	105,379	110,882	120,138	128,004

※H16以降は大阪大学決算報告書の支出決算額

資料費は平成16年度以降減少を続けていたが、平成19年度に大手出版社の電子ジャーナルをE-only契約に移行するとともに、主要電子ジャーナル維持のための経費（部局負担3億円、全学経費約5,230万円）を確保できたこと、電子ジャーナルやデータベースのバックファイル整備のための重点推進経費の追加配分（約3,120万円）を受けたこと、統合により箕面分館が加わったこと等により急増している。

運営費が平成19年度に全体として増加しているのは、箕面分館が加わったことによるものである。また、平成19年度に本館の運営費が急増し、生命科学分館、吹田分館で減少しているのは、事務組織の再編により、両分館の受入・目録部門を本館に統合したためであり、箕面分館を除いた3館の運営費は減少している。

平成20年度に耐震改修工事がおこなわれているが、これは一時的な経費であるため、運営費には含めていない。

5-8. 規則・制度

平成20年度における図書館諸規則の変更

	施行日付	区分	名称	内容
制定	2008/10/16	箕面	附属図書館箕面分館資料選定小委員会設置要項	
	2009/2/23	全館	附属図書館ティーチング・アシスタント実施要項	
			附属図書館ティーチング・アシスタントの選考基準	
			附属図書館ティーチング・アシスタントに係る申合せ	
改正	2008/4/1		全館	附属図書館利用規程
			附属図書館が所掌する固定資産（土地、建物、建物附属設備及び構築物）の管理内規	使用者等の名称変更
		本館	附属図書館本館利用内規	貸出期間の変更等
			附属図書館本館研究個室利用取扱い要項	字句の修正
			附属図書館本館貴重図書室利用取扱い要項	配架場所の変更等
			附属図書館本館グループ学習室利用取扱い要項	利用取消の追加
		生命	附属図書館生命科学分館利用内規	貸出冊数と期間の変更
		吹田	附属図書館吹田分館利用内規	貸出対象者区分の変更
		箕面	附属図書館箕面分館防火管理規程	自衛消防隊組織及び任務の変更等
			附属図書館箕面分館防災管理規程	火気取締責任者の変更等
			附属図書館箕面分館利用内規	貸出冊数の変更等
	2008/10/1	本館	附属図書館本館運営委員会規程	構成員の変更
	2009/1/1	吹田	附属図書館吹田分館研究個室利用取扱い要項	
	2009/1/16	全館	図書館事務検討委員会設置要項	職場の安全衛生について規定
廃止	2008/12/10	吹田	附属図書館吹田分館CD-ROMによる情報検索サービス取扱い要項	

平成20年度における組織・制度に関する主要事項

ティーチング・アシスタントに関する諸規程の整備	本館及び吹田分館の耐震改修完了後に設置するラーニング・コモンズに配置するティーチング・アシスタントに関する諸規定を整備した。
-------------------------	--

6. 資料

6-1. 理念と目標

平成20年2月13日図書館委員会承認
平成20年4月16日部局長会議報告

大阪大学附属図書館の理念と目標

理 念

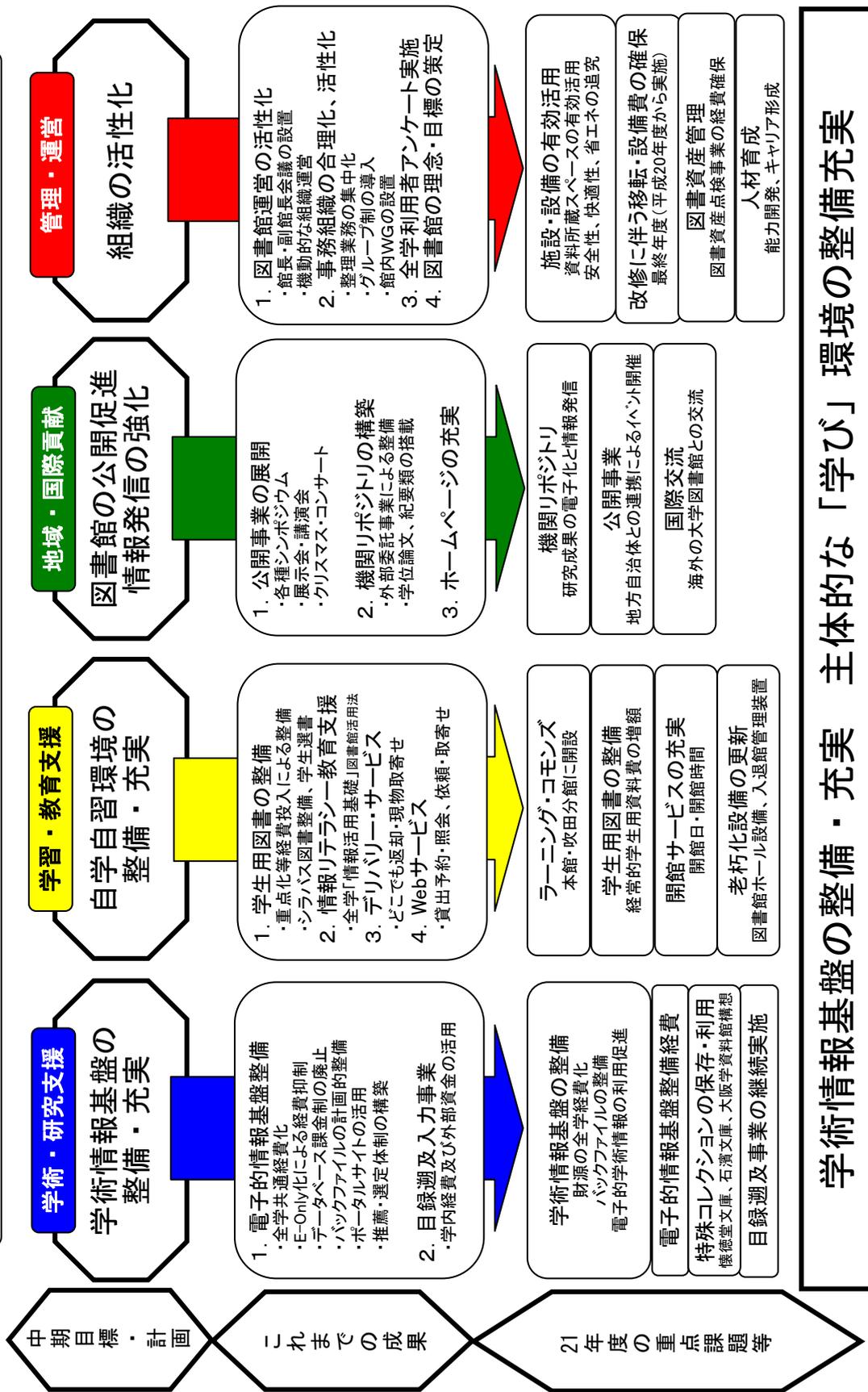
大阪大学は、その理念・目標に基づき、世界最先端の研究および教育の実現に不可欠な全学的組織として大阪大学附属図書館（以下、「図書館」とする）を設置し、学術情報基盤を完備した知の拠点の構築をめざす。

この任務の遂行のために図書館は、最先端の学術情報、利用者支援サービス、および豊かな学習・教育・研究環境を、学内者はいうまでもなく地域・社会の利用者に広く提供し、学内各組織と協力し、学外の学術機関とも積極的に交流して、学術活動の進歩に奉仕する。

目 標

- 1 図書館は、電子情報も含めて、人類の知的遺産としての資料を適切に選定・収集・組織化・保存し、それへの最良のアクセスを提供する。
- 2 図書館は、豊富な資料および関連情報の提供、および利用者支援システムの整備を通じて教育・研究活動を支援する。
- 3 図書館は、資料および関連情報のほか情報リテラシー教育の提供によって学生の主体的な学習、および教養の習得を支援する。
- 4 図書館は、学内各組織と連携協力するとともに、国内外の図書館および関連機関との相互協力・交流を推進し、学術情報流通の拠点として機能することをめざす。
- 5 図書館は、施設・資料の公開のみならず講演・展示などの催しを通じて地域・社会に貢献する。
- 6 図書館は、以上の目標を達成する基礎として、利用者のニーズを的確に把握し、それに応え、さらに図書館職員の専門職員としての知識・技能・意識の向上を図る。

平成21年度 附属図書館の重点課題（粗案）



学術情報基盤の整備・充実 主体的な「学び」環境の整備充実

6-3. 沿革

年 月	事 項
1931(S 6). 5	大阪帝国大学の創立と同時に附属図書館が設置され、医学部教授高木耕三が初代館長に
1931(S 6). 5	「附属図書館規程」及び同「細則」が制定施行された。
1932(S 7)	帝国大学附属図書館協議会に加盟した。
1933(S 8). 3	官立の大阪工業大学が本学工学部になり、4月に旧大阪工業大学附属図書館を工学部分室
1934(S 9). 9	微生物病研究所が設立され、図書分室が開設された。
1939(S14). 11	産業科学研究所が設立され、図書分室が開設された。
1944(S19). 1	音響科学研究所が設立され、図書分室が開設された。
1946(S21). 11	医学部内にあった附属図書館が隣接の医学部記念会館の一部に移転。工学部図書分室に
1947(S22). 9	加え、医学部図書館、理学部図書館をそれぞれ図書分室と改称し、分室に分室長をおいた。
1948(S23)	官制の改正により大阪大学附属図書館と改められた。
1948(S23). 9	米国政府から戦時中の学術雑誌バック・ナンバーの寄贈を受け、医学部記念会館2階に附属
1948(S23). 9	図書館の閲覧室を開設した。
1949(S24). 5	法文学部が新設され、図書分室が置かれた。
1949(S24). 5	大阪高等学校蔵書を一部移管して一般教養部南校図書分室を開設した。
1949(S24). 5	大阪府立浪速高等学校蔵書を移管して一般教養部北校図書分室を開設した。
1949(S24). 12	旧懐徳堂の蔵書約3万6千冊が懐徳堂記念会より文学部に寄贈された。
1949(S24). 12	含翠堂文庫が文学部に寄贈された。
1949(S24)	薬学専門部図書室が開設された(S26に医学部薬学科図書室と改称)。
1950(S25). 9	「大阪大学図書館委員会規程」が制定された。
1951(S26). 4	医学部歯学科が分離独立して歯学部となり、歯学部図書分室が開設された。
1952(S27). 1	従来各分室の名称を分館に変更した。
1952(S27)	前年に産業科学研究所の一部門となった音響科学研究所図書分室が、産業科学研究所分
1952(S27). 7	館の枚方分室となった。
1952(S27). 11	医学部記念会館が面積狭隘となったため、本館が一般教養部南校図書分室に移転した。
1952(S27). 11	法文学部分館を文学部・法経学部分館と改称した。
1953(S28). 8	文学部・法経学部分館を文学部・法学部・経済学部分館と改称した。
1953(S28). 10	事務長制に改組した。
1953(S28). 11	本館が一般教養部北校へ移転した。
1955(S30). 2	「大阪大学附属図書館長選考基準」が制定された。
1955(S30). 6	評議会規程改正により附属図書館長が官職指定の評議員とされた。
1955(S30). 7	医学部薬学科が薬学部として分離独立し、薬学部分館が設置された。
1955(S30). 9	新たに「大阪大学附属図書館規程」が制定された(旧規程は廃止)。
1955(S30). 9	国立学校設置法施行規則に準拠し、各学部図書分室はその名称を分館と改称した。
1955(S30). 12	「大阪大学附属図書館閲覧規程」が制定施行された。
1956(S31). 3	懐徳堂文庫を文学部から管理換した。
1958(S33). 6	蛋白質研究所図書分館が開設された。
1960(S35). 3	中之島分館が竣工(2,503㎡)し、開館式を挙行了した。
1960(S35). 4	医学部、理学部、歯学部、微生物病研究所、蛋白質研究所、医学部附属病院の各分館を中
1960(S35). 4	之島分館に統合し、総務、受入、運用の3掛を設置した。
1960(S35). 4	豊中地区本館第1期工事が完成(1,549㎡)し、教養部南校、北校両分館を統合して移転した。
1960(S35). 4	本館が開架式閲覧室を開室した(約5,000冊)。
1961(S36). 2	文・法・経済学部分館が学部毎の図書室に分散し、本館に移転した。
1961(S36). 2	中之島分館でレファレンス・サービスを開始した。
1961(S36). 4	基礎工学部が設置され、整理業務を本館で開始した。
1962(S37). 10	本館・分館間等の相互貸借のため、豊中地区と中之島地区との間に専用自動車の運行を
1964(S39). 4	本館内の文・法・経済3学部図書室を統合。総務、受入、運用、整理の4掛とした。
1964(S39). 4	全学洋書総合目録編成を開始した。
1964(S39). 9	基礎工学部が図書分室を開設した。
1964(S39)	外国雑誌一括購入を開始した。
1965(S40). 4	部課制(1部2課)となった。
1965(S40). 7	理学部が豊中地区に移転し、図書室も中之島分館から分離して、独自の分室を設置した。
1965(S40). 8	中之島分館の改装が終了した。
1965(S40). 10	薬学部分館が増改築した。
1966(S41). 1	中之島図書館で「NAKATO NEWS」を創刊した(～S58)。
1966(S41). 3	本館第2期工事が完成した(1,545㎡)。
1966(S41). 4	本館の時間外開館を平日18時、土曜日14時まで、中之島分館は平日20時、土曜日17時まで
1967(S42). 9	「大阪大学図書館報」を創刊した。
1967(S42). 10	微生物病研究所が吹田地区に移転し、図書分室を開設した。
1967(S42). 11	医療技術短期大学部図書室が開設された。
1968(S43). 5	指定図書制度5ヵ年計画の初年度分2,916千円が認められた(学内措置)。

年 月	事 項
1968(S43). 6	大阪地区大学図書館新聞等の分担保存に関する懇談会でS44年1月1日分から国内新聞を分担保存することを決定した(大阪大学は読売新聞。7月には外国新聞にも広げ、大阪大学はNew York Times, Le Mondeを分担)。
1970(S45). 4	中之島分館にテレックスを設置した。
1970(S45). 4	閲覧課に参考掛を設置した。
1970(S45). 10	吹田分館が竣工(2,957㎡)し、翌年7月工学部分館と産業科学研究所分館を統合した。
1970(S45). 12	業務機械化ワーキング・グループが発足した。
1971(S46). 4	総務掛を庶務掛と会計掛に分離した。
1971(S46). 11	吹田分館で「Library News」を創刊した(～S58)。
1972(S47). 1	図書館業務システム用電算機FACOM230/15(富士通)を設置した(本館。4月以降、業務電算処理開始)。
1972(S47). 2	第3期本館増築が完成した(4,914㎡)。
1973(S48). 4	附属図書館機械化ワーキング・グループが岸本賞を受賞した。
1973(S48). 4	本館で速報誌の目次速報サービスを開始(～H10.3)。
1974(S49). 5	第1回「いちよう祭」展示会が開催された。
1975(S50). 3	本館旧館改修工事が終了した。
1975(S50). 3	薬学部の吹田地区移転に伴い、薬学部分館が吹田地区に移転した。
1975(S50). 3	人間科学部図書分室が開設された。
1976(S51). 4	湯川記念室(S27.9設置)が本館に移転した。
1976(S51). 10	「大阪大学附属図書館の歴史と現状に関する資料集」を刊行した。
1977(S52). 4	英国国立図書館貸出部(BLLD)の文献複写サービスの利用を開始した。
1977(S52). 7	中之島分館が医学・生物学系外国雑誌の全国拠点図書館として指定された。
1977(S52). 10	中之島分館でJOISオンライン情報検索サービスを開始した(吹田分館はS53.10、本館は
1979(S54). 4	国立大学等図書館間文献複写経費一括清算制度が実施され、本館が複写データ処理セン
1979(S54). 10	大阪大学所蔵逐次刊行物のCASSI登録を開始した。
1980(S55)	「医学・生物学系拠点図書館外国雑誌目録」「自然科学系拠点図書館外国雑誌目録」を刊行
1981(S56). 4	中之島分館に医学情報課が設置され、同時に参考調査協力掛が新設された。
1981(S56). 4	吹田分館に業務主任を置くこととなり、整理課課長補佐を充てた。
1981(S56). 4	本館にブック・ディテクション・システムを設置した(吹田分館はS56.8)。
1981(S56). 6	本館書庫棟増築が完成した(1,950㎡)。
1983(S58). 3	図書館業務システムをACOS450(NEC)に更新した。
1983(S58). 9	中之島分館歯学分室を開設した。
1985(S60). 1	東京大学文献情報センター(現:国立情報学研究所)に接続した。
1986(S61). 8	図書館業務システムをACOS610(NEC)に更新した。
1986(S61). 11	吹田分館増築が完成した(2,213㎡)。
1987(S62). 9	学術情報センター目録システム地域講習会を開催した。
1988(S63). 3	本館新玄関工事が完了した。
1988(S63). 4	整理課を情報管理課に、閲覧課を情報サービス課に名称変更した。
1988(S63). 8	大型計算機センターで大阪大学学術雑誌(洋)データベースの検索サービスを開始した。
1988(S63). 9	OPACサービスを開始した。
1989(H 1). 1	電話回線を利用したOPAC無手順検索の提供を開始した。
1989(H 1). 10	中之島分館でCD-ROM情報検索サービスを開始した(本館はH3.7から、吹田分館はH5.9か
1990(H 2). 1	文献複写料金徴収猶予制度が開始された。
1991(H 3). 6	生命科学図書館が竣工した(6,481㎡)。
1991(H 3). 7	「大阪大学附属図書館年次報告」を創刊した。
1992(H 4). 4	訓令改正により中之島分館、薬学部分館、歯学分室を統合し「生命科学分館」となる。
1992(H 4). 4	図書館業務システムをACOS3400-20(NEC)に更新した。パッケージシステムALISを導入した。
1992(H 4). 4	NACSIS-ILLによる相互利用サービス開始。
1992(H 4). 6	入館自動チェック・システムを導入した(生命科学分館は6月、吹田分館は7月、本館は8月か
1992(H 4). 6	週休2日制となった。生命科学分館は土曜開館を実施(本館はH6.4、吹田分館はH6.10から)。
1994(H 6). 2	「大阪大学附属図書館自己評価報告書」及び「大阪大学附属図書館本館新築基本計画書」を
1994(H 6). 9	北摂地区集中豪雨により本館が浸水被害を受けた。冠水した図書や物品が多数にのぼり、被害総額約1億円となった。
1994(H 6). 9	OPACを学内LAN(ODINS)上でサービス開始。
1995(H 7). 1	阪神・淡路大震災が発生した。各館室で書架倒壊、図書散乱、ガラス破損、壁亀裂等の多大な被害が生じた。
1995(H 7). 2	学内予算措置を得て遡及入力を開始。
1995(H 7). 3	CD-ROMサーバを導入。学内LAN上でCD-ROM検索サービス開始。
1996(H 8). 3	医療技術短期大学の廃止に伴い、同図書室閉室。
1996(H 8). 4	図書館WWWホームページ開設。
1996(H 8). 4	本館土曜開館等の時間延長。平日21時まで、土曜日10時～17時。
1996(H 8). 9	ホームページ上で電子ジャーナル提供開始。

年 月	事 項
1997(H 9). 3	図書館業務システムをUNIXをOSとするシステム(NEC LICSU-UX)に更新した。クライアント・サーバ方式へ移行。
1997(H 9). 3	学術情報センター(現:国立情報学研究所)に複写データ処理センター業務を移管した。
1997(H 9). 4	WWW版OPACサービスを開始した。
1997(H 9). 12	懐徳堂資料の一部を電子化し、WWWで電子展示を公開した。
1998(H10). 3	本館でコンテンツシートサービスを廃止した(吹田分館はH10に廃止)。
1998(H10). 4	データベース検索システムに利用者負担制を導入した(～H20.3)。
1999(H11). 4	吹田分館で土曜開館の時間延長(10時～17時)開始。
1999(H11). 5	研究開発室が発足した。
2000(H12). 3	本館新築、改修工事が完了した(新館9,432㎡)。
2000(H12). 4	本館、生命科学分館で日曜開館を開始した(本館10時～17時、生命科学分館12時～17時)。
2000(H12). 4	サイバーメディアセンターの発足に伴い、附属図書館の電子図書館部門を移行した。
2000(H12). 4	基礎工学部、理学部図書室を本館に統合した。組織再編を行った。
2000(H12). 9	本館新館、改修部分がオープンした。
2000(H12). 12	コマンド版OPACサービス終了。
2001(H13). 3	図書館業務システムをLinuxをOSとするシステム(NEC LICSU-LX)に更新した。
2001(H13). 4	生命科学分館の土・日曜開館サービスの拡大(開館時間を10時～17時、貸出サービスを実
2001(H13). 4	吹田分館で日曜開館開始(開館時間は10時～17時)。
2001(H13). 10	電子図書館システムによる情報コンセント、マルチメディア端末利用開始。衛星放送受信・配信システムを導入した。
2002(H14). 9	学術雑誌専門委員会設置。
2003(H15). 3	吹田分館バリアフリー化のため改修(～6月)。
2003(H15). 4	学生証による入館、貸出サービス開始。
2003(H15). 8	生命科学分館で8月の開館時間延長(9時～21時)。
2004(H16). 4	大阪大学が国立大学法人となり、附属図書館の設置は新たに「大阪大学組織規程」により定
2004(H16). 4	副館長を設置。学術雑誌専門委員会、電子図書館システム専門委員会を廃止し、電子図書館専門委員会を設置。図書館評価委員会、図書館施設委員会設置。教育情報室のもとにデジタルコンテンツ委員会設置。
2004(H16). 4	本館、吹田分館で自動貸出装置の運用開始。
2004(H16). 4	本館で授業休業期の開館時間延長(9～19時)、本館・吹田分館で授業休業期の土日開館実施(10～17時)。
2004(H16). 4	人間科学研究科図書室業務の多くを生命科学分館に移管。
2004(H16). 7	国立大学図書館協会総会を大阪大学で開催。
2005(H17). 7	ペットボトル等密閉可能な容器に入った飲物の館内利用を許可
2006(H18)	一般市民への図書貸出サービスを開始。
2006(H18)	「附属図書館規程」を大幅に改正。附属図書館長は総長の指名する副学長、副館長は複数制とし分館長を兼務。
2007(H19). 2	大阪大学学術情報庫(OUKA 桜華)を公開。
2007(H19). 3	図書館システムを更新、Webベースへ移行。サイバーメディアセンター汎用コンピュータシステムと共同調達。
2007(H19). 4	事務組織再編。1部3課1室体制。係組織を班編成に変更し、生命科学分館、吹田分館の受入・目録業務を本館に集約。
2007(H19). 10	大阪外国語大学統合に伴い箕面分館が発足。1部4課1室体制。
2008(H20). 4	「大阪大学附属図書館の理念と目標」を制定した。
2008(H20). 8	本館、吹田分館で耐震改修工事開始(3月竣工)。
2008(H20). 11	LibQUAL+ を実施。

大阪外国語大学附属図書館(昭和24年5月～平成19年9月)

年 月	事 項
1949(S24)	国立学校設置法により大阪外国語大学が設置され、同時に附属図書館発足。
1954(S29)	上八学舎に図書館完成
1962(S37)	LL(語学実習装置)40ブース導入
1966(S41)	新館書庫増設
1979(S54)	箕面市へ大学移転。新図書館完成。ブックディテクション装置を導入。
1985(S60)	図書館コンピュータシステム導入
1988(S63)	海外テレビ放送受信システム設置
1997(H 9)	図書館入退館システム及び自動貸出装置を導入
2004(H16)	AVライブラリーが総合研究棟に移転
2006(H18)	箕面市立図書館と連携協定を締結し、相互利用サービスを開始
2007(H19)	改修により閲覧室と書架を増設、大阪大学と統合し箕面分館となる

6-4. 最近の図書館の活動状況

※次の用語は原則として略語としている。「電子ジャーナル」=EJ、「データベース」=DB、「ホームページ」=HP、「サイバーメディアセンター」=CMC

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	
利用者	開館日及び時間	<ul style="list-style-type: none"> 本館で授業休業期の開館時間延長、土日開館試行 生命科学分館で8月の開館時間延長、個室等の利用時間延長 吹田分館で授業休業期の土日開館試行 	<ul style="list-style-type: none"> 本館で授業休業期の開館時間延長、土日開館試行 吹田分館で授業休業期の土日開館試行 			<ul style="list-style-type: none"> 箕面分館で授業期の土日の開館時間延長を決定 	
	入館・貸出	<ul style="list-style-type: none"> 学生証による入館・貸出サービス開始 	<ul style="list-style-type: none"> 本館、吹田分館で自動貸出装置の運用開始 教員を対象に貸出図書のリターン方法を改善 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業生への貸出を開始 	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民への貸出を開始 卒業生への貸出サービスを拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 地区間資料配達便の運用を開始し、学内主要図書館室のどこでも図書が返却できる「どこでも返却サービス」を開始(統合後は箕面分館でも実施) 「Webサービス」(図書の予約、貸出更新、貸出・予約状況照会等)開始 学内主要図書館室で利用登録申込時の仮利用者票の発行、即日貸出サービスを開始 貸出冊数の拡大(全館)、貸出期間の延長(生命科学分館)を決定 一般市民への貸出冊数の拡大を決定(本館、生命科学分館、箕面分館) 	<ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数の拡大(全館)、貸出期間の延長(生命科学分館)を実施 一般市民への貸出冊数の拡大(本館、生命科学分館、箕面分館)を実施
サービス	文献複写・ILL	<ul style="list-style-type: none"> Arielの利用促進検討 	<ul style="list-style-type: none"> ILL複写サービスを改善 Arielの利用促進策を実施 Webを利用した学外ILL申込みサービス開始 		<ul style="list-style-type: none"> 文献複写料金の改定を決定 	<ul style="list-style-type: none"> 生協設置複写機(ブリペイドカード式、白黒1枚10円)を3館に導入 文献複写料金を改定、カラー料金を設定(学内者:白黒公費1枚10円、白黒公費1枚50円、カラー私費1枚60円、学外者:来館カラー1枚80円、ILL白黒1枚40円、カラー1枚100円) 「Webサービス」(図書・文献複写の取り寄せ等)開始 	
	電子情報	<ul style="list-style-type: none"> 生命科学分館分館担金によりEJの導入(OUP, CUP, EMBO, LWW) 本館内情報検索用機器の利用時間延長 INS, DerwentのDBサービス開始 WMA, BioOne, IEEE IEL トライアル実施 	<ul style="list-style-type: none"> EBSCOhost、朝日新聞記事データベース「聞蔵」トライアル実施 	<ul style="list-style-type: none"> Scopusのサービス開始 戦前の朝日・読売新聞、「婦人画報」電子版のサービス開始 	<ul style="list-style-type: none"> 主要出版社EJのE-only化を決定 Nature関連誌のEJを導入 CMC汎用コンピュータシステムによるDB契約を更新 Web of Science SSCI, AHCIのサービス開始 	<ul style="list-style-type: none"> 大手出版EJをE-only契約に移行 Nature姉妹誌、OUPのEJを導入。また、生命科学分館分館担金によりNature Review誌のEJ、LWW Fixed 100を導入 CiNii、Jdream11、LexisNexis Academic、JapanKnowledge、KODのDBを導入 重点経費の追加配分を受けて、Elsevier (8分野)、Nature (1987-1966)、ScienceのEJバックアップファイル、及びWeb of Science SCIE(1964-1945)、SSCI(2001-1956)、AHCI(2001-1975)のバックアップファイルを整備 電子的な学術情報基盤の整備について新たな枠組を構築し、その財源「電子的情報基盤整備経費」を将来的に全学経費化する方向で全学的な合意を実現 利用者負担により提供していたDBの無料化を決定 	<ul style="list-style-type: none"> データベース利用経費の無料化を実施 電子資料整備の推薦・選定基準を策定 電子ブックを試行的に導入 Nature等主要学術雑誌のバックアップファイル、Web of Science SCIEのバックアップファイルを整備
その他	利用者教育	<ul style="list-style-type: none"> Web of Science等説明会実施 生命科学分館で医学研究科保健学専攻新入生ガイダンス、「文献検索講習」(附属病院看護師卒業3年)開始 		<ul style="list-style-type: none"> CrossFire、Scopus等利用説明会実施 	<ul style="list-style-type: none"> 全学共通科目の「情報活用基礎」(文学部)の1コマで図書職員が利用案内を実施 全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 CrossFire、INSPEC、Scopus 利用説明会実施 	<ul style="list-style-type: none"> 全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用講義の担当体制を強化し、対象学部を9学部38コマに拡大 全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 生命科学分館では授業の一環として数多くの利用者教育を実施 CrossFire、Scopus、Web of Science等利用説明会実施 	<ul style="list-style-type: none"> 全学共通教育科目「情報活用基礎」での図書館利用講義を実施(9学部39コマ) 全学共通教育科目「情報探索入門」の2回の講義を図書職員が実施 生命科学分館では授業の一環として数多くの利用者教育を実施 CrossFire、Scopus、Web of Science等利用説明会実施
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 利用案内英語版新規に作成(生命科学分館) 			<ul style="list-style-type: none"> 学外者向け利用案内を作成(3館) 	<ul style="list-style-type: none"> 各館に教員著作コーナーを設置 	

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	
サ ー ビ ス の 基 盤 整 備	蔵書の整備	・中国教育部より図書寄贈 ・適塾資料の寄託に関する3者打ち合わせ(事務局、適塾記念会、附属図書館)	・書庫内図書の蔵書点検開始	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備 ・部局を含めた図書資産の実査計画を策定、作業を開始	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備 ・統一時経費の配分を受けて、統合による新規開設科目のための学生用図書を整備 ・学生選書ツアーを開始 ・昨年度の実査結果を踏まえて図書資産の実査計画を変更	・重点経費配分を受けて学生用図書を整備 ・学生選書ツアーを開始
	目録情報DB整備	・外注による遡及入力実施	・遡及入力第3次計画(書庫内図書の外注による入力)開始 ・NII遡及入力事業「次世代自動登録システム実証実験」に参加	・書庫内図書の外注による遡及入力実施	・書庫内図書の外注による遡及入力実施 ・NII遡及入力事業に参加(人文・社会科学系資料)	・書庫内図書の外注による遡及入力実施	・書庫内図書の外注による遡及入力実施
	情報発信		・学位論文要旨集データベース公開	・須田国太郎・狂言データベース及び赤木文庫古浄瑠璃を電子化 ・NIIのCSI事業に参加し、機関リポジトリ構築に着手	・機関リポジトリ「大阪大学学術情報庫(OUKA)」を公開	・学位論文の機関リポジトリ収録に向けて、大学院を有する全部局の部局長等への説明を実施	
	情報環境の整備	・マルチメディア端末、情報コンテンツ用ゲストアカウントの運用開始 ・国立大学法人化に対応した図書館業務システム改造	・次期図書館システムをCMC汎用システムと共同で調達することを決定 ・データベース検索システムの一部をCMC端末から利用可能に	・次期汎用コンピュータシステム(図書館システムを含む)仕様をサイバーメディアセンターと共同で検討	・CMC汎用コンピュータシステムの更新と合わせて、図書館業務システムと電子図書館システムを更新。図書館業務システムはNEC「LICSU-WEB」となる ・本館、吹田分館で無線LANの試験運用を開始	・電子情報の統合検索システム(リンクリゾルバ)の導入を決定 ・契約上及び技術的制約がないEJをポータル経由で学外から利用可能に ・OPACからのEJの検索・利用を可能に ・統合に合わせてHPを更新 ・生命科学分館にODINS5期の無線LANを導入	・リンクリゾルバを導入 ・生命科学分館及び箕面分館にODINS5期の無線LANを導入
管 理 ・ 運 営	施設・設備	・吹田分館バリアフリー施設完成	・新館IT集密書架一部増設(本館)	・本館の閲覧席を増設	・本館、吹田分館の耐震補強改修工事が決定し、両館に「ラベリング・コモンズ」の設置を計画 ・本館のシステム管理室、研究開発室等を貴重図書室に転用し、書架を増設 ・施設改修、入退館システム更新、閲覧スペース拡張、閲覧席増設、書架更新等を実施(箕面分館)	・本館、吹田分館の耐震補強改修工事を実施	
	図書館組織	・吹田地区組織WG発足 ・人間科学研究科図書室の業務統合決定	・副館長を設置 ・電子図書館専門委員会、図書館評価委員会、図書館施設委員会設置 ・教育情報室のもとにデジタルコンテンツ委員会設置 ・人間科学研究科図書室業務の多くを生命科学分館に移管	・全学的な組織再編によりデジタルコンテンツ委員会廃止、情報基盤委員会のもとにデジタルコンテンツWG、機関リポジトリWGを設置	・図書館運営体制の変更(館長を総長指名の副学長に、副館長を3人体制にする)を決定 ・図書館事務組織の再編を決定 ・大阪外国語大学附属図書館との統合協議を推進 ・デジタルコンテンツWG、機関リポジトリWGを廃止	・図書館運営体制を変更 ・図書館事務組織を再編(図書館業務部門の係組織を廃止しグループ制に移行、企画部門を強化、サービス部門の維持・強化、分館の受入・目録部門を本館に統合) ・電子図書館専門委員会の体制を強化、「電子図書館委員会」と改称 ・大阪外国語大学との統合に伴い副館長が4人体制となる ・箕面分館が発足し、箕面地区図書館サービス課を設置	
運 営	諸規程の整備	・国立大学法人化に伴う諸規程の整備 ・LRC、グループ室、個室について利用規程改正(生命科学分館)	・大阪大学図書取扱要領制定 ・不用決定基準等制定 ・各種利用要項改定	・学外者への貸出サービス実施のため利用規程、各館利用内規を改正(平成18年度より実施)	・図書館運営体制の変更、組織再編に伴う規程等の改正を準備	・図書館運営体制の変更、組織再編、箕面分館の発足に伴い規程等を改正 ・箕面分館の授業期土日開館時間延長に伴い、利用規程を改正	・ティーチング・アシスタントに係る規程等を整備
	その他	・平成16年度年度計画案策定 ・EJ部局分担方式を策定 ・図書原簿のデータ入力 ・吹田分館改修概算要求提出	・平成17年度年度計画案策定 ・吹田分館改修概算要求提出	・平成18年度年度計画案策定 ・吹田分館改修概算要求提出	・平成19年度年度計画案策定 ・吹田分館改修概算要求提出	・「大阪大学附属図書館の理念と目標」案策定 ・平成20年度年度計画案策定	・平成21年度年度計画案策定

年度	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
図書館関係会議		・国立大学図書館協会総会	・大学図書館近畿イニシアティブ(近畿イニシア)設立準備に加わり、発足後は運営委員会及び能力開発専門委員会に参加	・国立七大学附属図書館協議会 ・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)	・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)	・近畿イニシアの運営に参加(運営委員会、能力開発専門委員会)
職員研修	・大学図書館職員講習会 ・目録システム地域講習会に講師派遣	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・学術講演会を開催 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・国際シンポジウム「求められる図書館サービスとスタッフ・ディベロップメント」開催 ・「高齢化社会と医療シンポジウム」を開催 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加 ・全職員を対象に接遇研修実施	・学術情報リテラシー担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・国立大学図書館協会シンポジウム「若きライブラリアンの海外大学図書館研修: Global Librarian Networkの形成を求めて」開催 ・デジタルリポジトリ連合国際会議 DRF1C2008「アジア・環太平洋地域におけるオープンアクセスと機関リポジトリ」開催 ・附属図書館シンポジウム「図書館利用者を知らせる: LibQUAL+(R)によるサービス評価」開催 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加 ・国立大学図書館協会海外派遣事業や委任経理金等により、3名の図書館職員を海外研修に派遣 ・新規採用職員及び転入職員を対象とした本館各業務担当者による初任者研修を開始	・学術情報リテラシー教育担当者研修 ・目録システム地域講習会に講師派遣 ・近畿イニシア初任者研修の企画・運営に参加 ・セミナー「科学の出版について考える」を実施 ・研修会「古典籍資料の取扱いにチャレンジ-和装本編-」を実施 ・国立情報学研究所委託事業経費により、1名の図書館職員を海外研修に派遣 ・第4回DRFワークショップ、DRF-Senriの企画・運営に参加 ・新規採用職員及び転入職員を対象とした本館各業務担当者による初任者研修を実施
展示会開催	・いちよう祭展示会、施設公開実施	・いちよう祭展示会、施設公開実施	・国立京都近代美術館等で開催された須田国太郎展に図書館所蔵のデッサン出展、副館長による講演会開催 ・いちよう祭展示会、施設公開実施	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・「高齢化社会と医療シンポジウム」で資料展示実施	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・本館に常設展示の試行としてミニ展示コーナーを設置	・いちよう祭展示会、施設公開実施 ・本館に常設展示の試行としてミニ展示コーナーを設置
その他	・本館で利用者アンケート実施	・全学で利用者アンケート実施	・生命科学分館で利用者アンケート実施 ・EUIJ関西・図書館相互利用協定調印	・クリスマスコンサート実施	・全館で利用者アンケートを実施 ・箕面分館を対象とする箕面市立図書館との連携協定締結 ・クリスマスコンサート実施	・全館で利用者アンケート(LibQUAL+)を実施 ・クリスマスコンサート実施
その他 の 諸 活 動						

6-5. コレクション・文庫等

大型コレクション：

全国共同利用を目的として、昭和53年度から平成14年度までの間に文部省（文部科学省）の予算措置を受けて収集した特別資料です。

1978	アメリカ政府所蔵日本国政府外交文書 外務省・内務省・法務省(マイクロフィルム) (本館所蔵) 戦後、GHQにより接收され米本国に持ち帰られた日本国政府の明治維新より終戦時までの重要文書をマイクロ化したもの。2,375リール。
	中国方志叢書 第1-2期 (本館所蔵) 方志叢書は、宋・元・明・清・民国の各時代に刊行され、現存する方志を中国の各地域ごとに分類集成したもので、日本史の地方(ジカタ)文書に匹敵する根本資料。3,128冊、台北、成文出版影印。
1979	ユダヤ研究資料 (本館所蔵) ユダヤ関係の宗教・哲学・思想・文化・歴史等に関する資料。1850～1970に出版された4,014点。ユダヤ研究(JUDAICA)コレクション図書目録あり。 大阪大学図書館報 14(3/4), p.1-3。
	北欧民俗学・歴史関係コレクション (箕面分館所蔵) 北欧の民俗学、民族学、民話、文学、歴史、地理など広範囲にわたる資料551点。
1980	欧州各国公式経済統計資料 1841-1970(マイクロフィッシュ) (本館所蔵) ヨーロッパ各国の統計を網羅的に収集したもの。7,141枚。
	イタリア作家叢書 (箕面分館所蔵) 中世以降19世紀中期までのイタリア古典の集成。258冊。
	ムラトリー:イタリア史資料集成 (箕面分館所蔵) 18世紀の文献学者ムラトリー(L.A.Muratori)がイタリア各地で蒐集した西暦500-1500年の年代記、日記、伝記、叙事詩、法令集などの資料集109冊。
1981	法学及び国際法関係コレクション (本館所蔵) 政治・経済・国際関係の文献資料302冊。
	国際条約集成 1648-1918 (本館所蔵) ウェストファリア条約(1648年)から国際連盟(1918年)までの条約を収録。231巻。
1982	赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション1 (本館所蔵) 寛永10年(1633)から享保4年(1719)までに刊行された100点(114冊)に及ぶ古浄瑠璃正本等。故・横山重氏収集。赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション1を参照。 大阪大学図書館報 19(1/2), p.1-2, 27(3), p.3-6。
	ロシア・スラブ言語コレクション (箕面分館所蔵) 1700年代から現代までの代表的なスラブ言語に関する研究書等1,500点。
1983	赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション2 (本館所蔵) 赤木文庫蔵古浄瑠璃コレクション1を参照。
	インドネシア現代史政治資料集成 (箕面分館所蔵) 1940-1970年代に出版されたインドネシア政治資料を主体とする。1,757点。
1984	ロシア語雑誌及び図書コレクション(マイクロフィッシュ) (本館所蔵) 19世紀前半から現在までにロシア・ソ連で刊行された主要なロシア語の新聞・雑誌等66タイトル。マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、リプリント版を含む。 大阪大学図書館報 20(2/3), p.3-4。
1985	ロバート・オーエン・コレクション (本館所蔵) イギリスの社会主義者・社会革命家ロバート・オウエン(Robert Owen, 1771-1858)の著作、オウエン主義の研究資料等180点。ロバート・オウエンコレクション冊子体目録あり。
	アラブ・イスラム・アフリカ言語文化コレクション (箕面分館所蔵) アラブ・イスラム・アフリカ諸地域の言語、文学、歴史、宗教、人類学に関する研究書1,723点。
1986	サヴィニー家旧蔵コレクション (本館所蔵) ドイツ近代法学者のサヴィニー(Friedrich Karl von Savigny, 1779-1861)家蔵書の約3分の1を収集したもの。233タイトル(318冊)。
1987	アダム・スミス著作及び研究コレクション (本館所蔵) アダム・スミス(Adam Smith, 1723-1790)の著作、伝記・評論・研究書など81点141冊。冊子体目録あり。 大阪大学図書館報 22(1), p.12。

1987	カント・コレクション（本館所蔵） ドイツの哲学者イマヌエル・カント(Immanuel Kant, 1724-1804)の著作及び研究書722点。カントコレクション冊子体目録あり。 大阪大学図書館報 22(1), p.12-13.
	米国連邦議会資料(マイクロフィッシュ)（本館所蔵） アメリカ合衆国連邦議会上・下院関係資料のうち、1789-1986の委員会報告書・文書類、並びに1941-1972の法案・決議・法をマイクロフィッシュ化したもの。 大阪大学図書館報 22(1), p.13.
1989	デヴィッド・ヒューム・コレクション（本館所蔵） イギリスの哲学者デヴィッド・ヒューム(David Hume, 1711-1776)の著作・伝記・研究書など113点(176冊)。 大阪大学図書館報 23(5/6), p.3-4.
	チュルク系諸言語コレクション（箕面分館所蔵） チュルク系諸言語、オスマン帝国期の言語・歴史、中央アジア・西アジアの諸言語・文化に関する文献2,750冊。
1990	黒田重太郎文庫（本館所蔵） 洋画家、黒田重太郎氏の旧蔵書の一部498点。西洋ルネッサンス及び近代美術、中国明清の美術並びに日本の古美術全般にわたる。 大阪大学図書館報 25(1/2), p.4-5.
1992	ツヴァイゲルト教授旧蔵書（本館所蔵） ドイツの比較法学者コンラート・ツヴァイゲルト教授(Konrad Zweigert, 1911-1996)の旧蔵書966
1994	イギリス産業革命（本館所蔵） イギリス産業革命に関する歴史的・古典的著作、研究書等366点。
1995	日本を中心とした東西交渉史関係西洋稀覯文献コレクション（本館所蔵） 17世紀初頭から19世紀にかけて刊行された、日本を中心とした東西交渉史に関する資料38点。
	サハラ以南アフリカ言語・文化コレクション（箕面分館所蔵） アフリカの言語・文学・文化についてアフリカの諸言語で書かれたもの、及びアフリカの言語分野に関する研究叢書・学位論文等2,117冊。
1996	ドイツ政治思想史:保守主義と自由主義（本館所蔵） ドイツの政治思想、保守主義、自由主義、革新主義等の基礎的文献470点。
1997	言語及び言語教育稀覯書コレクション（本館所蔵） 言語教育に関する17-18世紀の古書103点。 大阪大学図書館報 32(1), p.6.
2000	ドイツ公法コレクション（本館所蔵） スクーピン教授(H.U.Scupin)とシーダーマイヤー教授(R.Schiedermair)の旧蔵書1,202冊。
2002	ロシア社会思想研究コレクション(故今井義夫旧蔵コレクション)（箕面分館所蔵） ロシア社会思想・協同組合研究のコレクション。その後、ご遺族から旧蔵書の全てを寄贈され「今井文庫」として所蔵。2,406冊。

文庫等

懐徳堂文庫（本館所蔵） 大坂町人の学問所「懐徳堂」の記録、和漢経書、史書及び歴代教授の自筆稿本等3万7千点余りからなる文庫。昭和24年に本学法文学部から文学部が独立したのを機に懐徳堂記念会から寄贈された。 大阪大学図書館報 34(1), p.1-4, 35(2), p.6-8, 37(4), p.4-6, 39(3), p.3-4
適塾関係資料（本館所蔵） 緒方洪庵及び適塾関係者の業績を顕彰する重要かつ基本的な図書等の資料。本館と適塾に収蔵されている。 大阪大学図書館報 37(3), p.1-4.
含翠堂(土橋)文庫（本館所蔵） 享保2(1717)年、摂津平野郷に土橋(つちはし)友直を中心に創設された郷学含翠堂(がんすいどう)の遺物・旧記類が中心。昭和24年に本学文学部に寄贈された。連歌に関する著述、懐紙、書状等。716点。 大阪大学図書館報 7(2/3) p.1-2.

浅井文庫（本館所蔵） 故・浅井金蔵氏が所蔵していたポーランド文学関係図書514点。 大阪大学図書館報 3(4), p.26.
伊藤文庫（本館所蔵） 伊藤重次氏が所蔵していた英法学関係の図書2,306点。
今井文庫（本館所蔵） 故・今井嘉幸氏が所蔵していた民法、商法、海商法関係の図書320点。
今村文庫（本館所蔵） 故・今村幸男氏が所蔵していた貨幣・金融関係の図書229点。
入江文庫（本館所蔵） 故・入江慎太郎氏が所蔵していた法学関係の図書335点。
顕原文庫（本館所蔵） 故・顕原（えはら）退蔵氏が所蔵していた明治から昭和にわたる新興俳句、和歌関係雑誌資料6,250点。
岡田文庫（本館所蔵） 故・岡田伊左衛門氏が所蔵していた漢詩文集関係図書6,059点。
川上文庫（本館所蔵） 故・川上太郎氏旧蔵書。国際法関係図書511点。
國本文庫（本館所蔵） 故・國本哲男教授より寄贈されたロシア・スラヴの歴史と文学に関する図書。 大阪大学図書館報 36(3), p.1-3.
黒正文庫（本館所蔵） 故・黒正（こくしょう）巖氏が所蔵していた経済学、社会学、文学関係の図書2,505点。
斎藤文庫（本館所蔵） 故・斎藤常三郎氏が所蔵していた法学関係及びドイツ法学関係学位論文約700稿を収めたもの1,971点。
佐々木文庫（本館所蔵） 元京大教授佐々木惣一氏が所蔵していた法学及び日本文学関係図書5,517点。
竹友文庫（本館所蔵） 故・竹友席雄教授の英文学を中心とした旧蔵書。 大阪大学図書館報 35(4), p.1-4.
土井文庫（本館所蔵） 土井十二氏旧蔵書。刑法関係図書747点。
長岡記念文庫（本館所蔵） 初代阪大総長、長岡半太郎氏が所蔵していた物理学を中心とした自然科学全般にわたる図書674点。
日本紡績協会資料（本館所蔵） 日本紡績協会が収集した綿紡績を中心とする資料。 大阪大学図書館報 36(4), p.1-4.
花戸文庫（本館所蔵） 花戸竜蔵氏が所蔵していた財政学関係の図書630点。
藤井文庫（本館所蔵） 故・藤井治彦先生のイギリス詩研究を中心とした旧蔵書。 大阪大学図書館報 35(4), p.1-4.
藤田文庫（本館所蔵） 藤田喜作氏旧蔵書。社会学関係図書1,552点。
フランス文庫（本館ほか所蔵） フランス政府から日本万国博に展示した図書を中心に学術専門書が約2,600点が寄贈された。 大阪大学図書館報 5(3), p.1-2.
本庄文庫（本館所蔵） 故・本庄栄治郎氏が所蔵していた経済史関係の図書1,662点。
真島記念文庫（本館所蔵） 元阪大総長、真島利行氏が所蔵していた自然、人文科学等全般にわたる図書1,856点。
吉田貞雄記念文庫（本館所蔵） 吉田貞雄氏旧蔵書。寄生虫に関する古典本と和洋論文抜刷4,405点。

同和・人権図書（本館所蔵） 1970年度設置
留学生用図書（本館所蔵） 1988年度設置
中田厚仁記念文庫（本館所蔵） 1994年9月28日公開。カンボジアで銃弾に倒れた中田厚仁氏を記念した文庫。国際ボランティア活動、平和維持活動、経済協力、人権・平和難民問題等をテーマとした図書を収集。 大阪大学図書館報 28(2/3), p.6.
中国教育部寄贈図書（本館所蔵） 2004年6月に中華人民共和国教育部から1,096冊の中国図書が寄贈された。 大阪大学図書館報 38(2), p.6.

玉手山文庫（吹田分館所蔵） 元玉手山高女に疎開されていた工学関係の図書7,879点。

石濱文庫（東洋諸語）（箕面分館所蔵） 石濱純太郎博士旧蔵の約39,000点に及ぶ学会屈指といわれる東洋学コレクションで、モンゴル語・満州語・西夏語・ウイグル語・チベット語等に関する資料が数多く納められている。さらに漢書・殷墟書契関係文献・敦煌学関係文献、洋書では歴史学・言語学を中心とする東洋学文献は威容を誇っている。
武藤文庫（インド・パキスタン関係図書）（箕面分館所蔵） 本学卒業生、武藤友治氏（インド学科第一回）の寄贈によるインド関係図書約1,200冊からなる。
澤文庫（インド関係図書）（箕面分館所蔵） 故・澤英三教授のご遺族から寄贈された教授の旧蔵書で、ウルドゥー語・ヒンディー語を中心にペルシア語・ペルシア文学約1,300点の文献からなる。
原田文庫（ビルマ語関係図書）（箕面分館所蔵） 故・原田正春教授のご遺族から寄せられた浄財をもとに、現地で求めたビルマ語文献、並びにご寄贈頂いた教授個人の蔵書あわせて900冊からなる。
南十字星文庫（インドネシア語関係図書）（箕面分館所蔵） 本学卒業生、故・石崎次雄氏（馬來語部）ほかの同窓会・南十字星会寄贈によるインドネシア関係図書2,077冊、雑誌199冊からなる。
相浦文庫（中国語・中国文学関係図書）（箕面分館所蔵） 故・相浦晃教授の旧蔵書で、ご遺族から寄贈された中国文学関係の図書約3,500冊からなる。
尾崎文庫（北欧関係図書）（箕面分館所蔵） 北欧文学の権威、故・尾崎義氏の寄贈によるスウェーデン・デンマーク・フィンランド等の北欧文学・語学の図書約1,400冊からなる。
國沢文庫（スペイン語関係図書）（箕面分館所蔵） 故・國沢慶一教授の旧蔵書で、ご遺族から寄贈されたスペイン・ポルトガル関係図書で、約1,800冊からなる。
地図コーナー（箕面分館所蔵） 大阪外国語大学卒業生、故廣岡寅治氏の奨学寄付金を基に収集された古地図を含む地図資料のコレクション。
その他の貴重図書（箕面分館所蔵） 『百二十老人話』、『蒙古大蔵経』、満州語稀こう図書等。

忍頂寺文庫（文学部国文学所蔵） 故・忍頂寺（にんちようじ）務氏が所蔵していた江戸時代の歌謡書、洒落本等のコレクション1,522点。
淡路文庫（人間科学研究科図書室所蔵） 故・淡路円次郎氏が所蔵していた産業心理学関係図書1,308点。

7. 統計表

I 概要

1. 館室の区分は図書館組織構成に基づく。
2. 「サービス対象者数」、「図書館(室)職員数」および「図書館施設」は、平成21年5月1日現在。「資料所蔵数」「資料配置」は、それぞれ平成21年3月31日現在。その他は平成20年度実績を示す。
3. 統計表中、☆印は当該サービスを実施しているが件数等不明の事項を示す。★印は、当該館室では実施していない、あるいは該当しない事項を示す。

II 項目について

1. サービス対象者数
 - (1) 学生： 大学院、学部、別科、専攻科、専修学校および各種学校の学生および専科生、聴講生、研究生等(外国人留学生を含む)。
 - (2) 教員： 専任教員および寄附講座の教員、医員(研修医を含む)。ただし、休職者を除く。
 - (3) 職員： 専任職員および臨時職員。ただし、短期のアルバイトおよび休職者を除く。
2. 資料所蔵数
 - (1) 図書： 製本雑誌を含む。
 - (2) 雑誌： 新聞を含む。
3. 職員数： 図書館・部局図書室の職員数
 - (1) 専任： 定員内職員。ただし、館長、分館長、室長を除く。他部局籍の者を含み、休職者を除く。
 - (2) 臨時： 非常勤職員(日々雇用、時間雇用)。ただし、派遣職員および短期のアルバイトを除く。
 - (3) フルタイム換算 = 臨時職員の1週当たりの勤務時間の合計 ÷ 40時間
4. 施設

$$\text{収容可能冊数} = \text{棚板延長(m)} \div 0.9\text{m} \times 25\text{冊}$$
5. 文献複写

館内文献複写の件数には、図書館相互利用の文献複写の件数は含まない。
6. 図書館相互利用の文献複写

本学の各図書館(室)に学内外の他の図書館(室)等からILLシステム等により複写申込みがあったものを「受付」、本学の各図書館(室)が学内外の他の図書館(室)等に複写申込みを行ったものを「依頼」として示した。

平成20年度年次報告統計調査票 1

項目名	館(室)名		本館			生命科学系			吹田分館系			面館	合計	
	附属図書館	本館	人間科学研究科図書室	小計	生命科学分館	薬学研究科図書室	微生物学図書室	蛋白質研究図書室	小計	吹田分館	産研図書室			小計
サービ	学生(現員:人)	9,299	1,073	10,372	3,374	658	13	5	4,050	6,465	14	6,479	3,958	24,859
	うち学部学生	5,766	634	6,400	1,709	349	0	0	2,058	3,701	0	3,701	3,777	15,936
対象者数	教員(現員:人)	984	100	1,084	833	61	147	50	1,091	854	131	985	99	3,259
	職員(現員:人)	1,360	48	1,408	2,800	43	161	130	3,134	715	135	850	59	5,451
図書	和漢書	1,121,147	95,160	1,216,307	129,084	9,474	3,034	2,184	143,776	192,351	10,071	202,422	333,848	1,896,353
	洋書	993,207	144,247	1,137,454	284,193	17,676	12,463	21,019	335,351	246,108	35,709	281,817	272,416	2,027,038
資料	合計	2,114,354	239,407	2,353,761	413,277	27,150	15,497	23,203	479,127	438,459	45,780	484,239	606,264	3,923,391
	日本語	18,560	1,856	20,416	3,712	185	62	67	4,026	3,503	201	3,704	5,198	33,344
雑誌	外国語	14,102	2,110	16,212	13,439	302	217	469	14,427	5,305	757	6,062	1,690	38,391
	合計	32,662	3,966	36,628	17,151	487	279	536	18,453	8,808	988	9,766	6,888	71,735
所蔵	マイクロフィルム	293	219	512	0	0	0	0	0	0	0	0	79	591
	マイクロフィッシュ	136	913	1,049	19	0	0	0	19	1	0	1	5	1,074
蔵数	合計	429	1,132	1,561	19	0	0	0	19	1	0	1	84	1,665
	カセットテープ	1,172	37	1,209	88	0	3	0	91	258	0	258	574	2,132
電子メディア	ビデオテープ	2,215	1,042	3,257	1,686	0	24	0	1,710	236	0	236	1,317	6,520
	CD・LD・DVD	1,232	216	1,448	315	0	0	0	315	281	0	281	3,352	5,396
資料	レコード	0	0	0	7	0	0	0	7	0	0	0	2	9
	映画フィルム	2	25	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
数	スライド	311	0	311	7	0	1	0	8	0	0	0	0	319
	その他	4	0	4	1	0	0	0	1	6	0	6	0	11
電子メディア	合計	4,936	1,320	6,256	2,104	0	28	0	2,132	781	0	781	5,245	14,414
	CD-ROM	1,851	343	2,194	84	0	2	0	86	174	6	180	623	3,083
(タイトル)	その他	134	6	140	5	0	0	2	7	1	0	1	15	163
	合計	1,985	349	2,334	89	0	2	2	93	175	6	181	638	3,246

平成20年度年次報告統計調査票 2

項目名	館(室)名		本館系			生命科学系			吹田分館系			集分	面館	合計
	附属図書館 本館	人間科学研 究科図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微研 図書室	蛋白研 図書室	小計	吹田 分館	産研 図書室	小計			
図書目録	2,056													
対象図書概数(千冊)	1,260,819	114,051	1,374,870	92,922	5,200	5,274	2,675	106,071	149,145	5,398	154,543	565	2,621	
入力済冊数(冊)	1,172	76	1,248	376	25	13	22	436	297	29	326	462,716	2,098,200	
図書配置冊数(千冊)	942	163	1,105	37	2	2	1	42	142	17	159	575	2,585	
研究室等配置(千冊)	2,306	812	3,118	2,281	149	92	104	2,626	479	68	547	31	1,337	
新着配置	6,093	549	6,642	190	4	10	6	210	663	57	720	1,726	8,017	
雑誌	32.0	0.0	32.0	7.0	0.0	1.0	0.0	8.0	5.0	0.0	5.0	8.0	53.0	
専任(人)	37.0	3.0	40.0	14.0	2.0	0.0	1.0	17.0	10.0	2.0	12.0	20.0	89.0	
臨時	21.8	2.3	24.1	7.0	1.5	0.0	0.8	9.3	3.7	1.6	5.3	10.8	49.5	
実人員	69.0	3.0	72.0	21.0	2.0	1.0	1.0	25.0	15.0	2.0	17.0	28.0	142.0	
7ヶ月換算	53.8	2.3	56.1	14.0	1.5	1.0	0.8	17.3	8.7	1.6	10.3	18.8	102.5	
構造・階	R3-1	併設	R4	併設	併設	併設	併設		R3-1	併設		R5		
R6	H12.3	S57.4	H3.6	H3.6	S49.9	S47	S47		S45.8	S43.4		S53.12		
竣工年月	7,012	100	7,112	3,096	174	174	174	3,444	2,730	126	2,856	2,171	15,583	
利用スペース	162	0	162	437	0	0	0	437	176	0	176	866	1,641	
視聴覚スペース	888	0	888	106	3	0	0	109	46	0	46	14	1,057	
情報端末スペース	274	20	294	402	20	22	22	444	228	48	276	96	1,110	
その他	8,336	120	8,456	4,041	197	196	196	4,434	3,180	174	3,354	3,147	19,391	
計	4,417	289	4,706	0	116	62	62	178	609	173	782	1,628	7,294	
所蔵スペース m ²	2,911	59	2,970	1,048	36	30	30	1,114	478	40	518	1,022	5,624	
業務スペース m ²	3,256	75	3,331	1,392	18	0	0	1,410	949	0	949	1,402	7,092	
その他 m ²	18,920	543	19,463	6,481	367	288	288	7,136	5,216	387	5,603	7,199	39,401	
総延面積 m ²	1,150	45	1,195	363	48	18	18	429	664	20	684	512	2,820	
閲覧座席数(席)	58,149	3,647	61,796	18,678	1,247	1,271	1,271	21,196	16,185	1,879	18,064	18,914	119,970	
図書	1,615,250	101,305	1,716,555	518,833	34,639	35,306	35,306	588,778	449,583	52,194	501,777	525,389	3,332,499	
収容可能冊数														

平成20年度年次報告統計調査票 3

項目名	館(室)名		本館			系			生命科学分館系				吹田分館系			面 分 館	合計
	附属図書館 本館	人間科学研 究科図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微生物 図書室	蛋白質 図書室	小計	吹田 分館	産研 図書室	小計	面 分 館	合計				
資料	購入	和漢書	11,015	879	11,894	1,470	74	7	0	1,551	2,683	26	2,709	3,758	19,912		
		洋書	4,015	651	4,666	290	2	4	1	297	394	94	488	1,217	6,668		
	寄贈等	計	15,030	1,530	16,560	1,760	76	11	1	1,848	3,077	120	3,197	4,975	26,580		
		和漢書	5,942	111	6,053	110	14	12	1	137	148	3	151	459	6,800		
	製本	洋書	2,307	74	2,381	44	2	46	0	92	36	2	38	2,315	4,826		
		計	8,249	185	8,434	154	16	58	1	229	184	5	189	2,774	11,626		
	編入	日本語	3,349	253	3,602	738	82	28	0	848	390	7	397	276	5,123		
		外国語	3,630	444	4,074	2,917	124	252	27	3,320	681	26	707	339	8,440		
	受入	移動	計	6,979	697	7,676	3,655	206	280	27	4,168	1,071	33	1,104	615	13,563	
			和漢書	4,177	0	4,177	442	0	0	0	442	475	0	475	1,457	6,551	
除却等		洋書	-8,613	-113	-8,726	-688	-776	-17	-48	-1,529	-3,191	-2,187	-5,378	-378	-16,011		
		計	4,666	0	4,666	187	0	0	0	187	575	0	575	0	5,428		
増上		和漢書	-6,411	-576	-6,987	-2,479	-2,394	-108	-144	-5,125	-3,277	-7,587	-10,864	1,128	-21,848		
		洋書	8,843	0	8,843	629	0	0	0	629	1,050	0	1,050	1,457	11,979		
減下		計	-15,024	-689	-15,713	-3,167	-3,170	-125	-192	-6,654	-6,468	-9,774	-16,242	750	-37,859		
		和漢書	15,870	1,130	17,000	2,072	-606	30	-47	1,449	505	-2,151	-1,646	5,572	22,375		
合計		洋書	8,207	593	8,800	959	-2,266	194	-116	-1,229	-1,591	-7,465	-9,056	4,999	3,514		
		計	24,077	1,723	25,800	3,031	-2,872	224	-163	220	-1,086	-9,616	-10,702	10,571	25,889		
数	購入	日本語	2,092	386	2,478	467	16	12	17	512	453	55	508	178	3,676		
		外国語	2,627	554	3,181	1,445	13	40	21	1,519	380	56	436	159	5,295		
	寄贈	計	4,719	940	5,659	1,912	29	52	38	2,031	833	111	944	337	8,971		
		日本語	2,932	388	3,320	433	105	18	9	565	187	4	191	1,292	5,368		
	また	外国語	729	32	761	141	14	30	58	243	60	4	64	53	1,121		
		計	3,661	420	4,081	574	119	48	67	808	247	8	255	1,345	6,489		
	学内 刊行物	日本語	136	9	145	6	1	0	2	9	28	4	32	27	213		
		外国語	18	0	18	2	2	0	1	5	5	1	6	2	31		
	計	154	9	163	8	3	0	3	14	33	5	38	29	244			

項目名	館(室)名		本館		生命科学系		生命科学分館系				吹田分館系		面 算 分 館	合計	
			附属図書館 本館	人間科学研 究科図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微研 図書室	蛋白研 図書室	小計	吹田 分館	産研 図書室			小計
雑誌	合計	日本語	5,160	783	5,943	906	122	30	28	1,086	668	63	731	1,497	9,257
		外国語	3,374	586	3,960	1,588	29	70	80	1,767	445	61	506	214	6,447
資料	購入	日本語	8,534	1,369	9,903	2,494	151	100	108	2,853	1,113	124	1,237	1,711	15,704
		外国語	14	4	18	5	0	0	0	5	8	4	12	9	44
受入	寄贈	日本語	14	5	19	3	0	0	0	3	2	1	3	7	32
		外国語	28	9	37	8	0	0	0	8	10	5	15	16	76
(タイ トル)	合計	日本語	1	1	2	4	1	3	1	9	0	0	0	1	12
		外国語	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	2
数	合計	日本語	1	1	2	4	1	4	1	10	1	0	1	1	14
		外国語	15	5	20	9	1	3	1	14	8	4	12	10	56
(タイ トル)	合計	日本語	14	5	19	3	0	1	0	4	3	1	4	7	34
		外国語	29	10	39	12	1	4	1	18	11	5	16	17	90
資料	合計	マイクロフィルム	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	6	16
		マイクロフロッピー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
電子	合計	CD-ROM	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	7	17
		オンライン	78	1	79	1	0	0	0	1	12	0	12	44	136
(タイ トル)	合計	その他	50	0	50	12	0	0	0	12	0	0	0	1	63
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視聴覚	合計	カセットテープ	128	1	129	13	0	0	0	13	12	0	12	45	199
		ビデオテープ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
資料	合計	CD・LD	1	0	1	20	0	0	0	20	0	0	0	3	24
		DVD	47	0	47	0	0	0	0	0	0	0	0	57	104
(タイ トル)	合計	レコード	193	7	200	66	0	0	0	66	72	0	72	207	545
		映画フィルム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	合計	スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計		249	7	256	86	0	0	86	72	0	72	268	682	

項目名	館(室)名		本館			系			生命科学			命科学			学			分館			吹田			分館	合計
	附属図書館	本館	人間科学研 究科図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微生物 図書室	蛋白質 図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微生物 図書室	蛋白質 図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微生物 図書室	蛋白質 図書室	小計	吹田 分館	産研 図書室	小計	分館		
開館 状況	年間開館総日数		329	224						343	243	243	61		313	240				309				309	
	うち 時間外開館日数		230	★					242	★	218	★	★		166	★				173				173	
	うち 土曜開館日数		48	★					50	★	★	★	★		45	★				34				34	
	うち 休日開館日数		50	★					51	★	★	★	★		46	★				35				35	
	年間開館総時間数		3,308	1,792					3,611	1,944	2,271	488			3,081	1,911				3,095				3,095	
	うち 時間外開館時間数		782	★					968	★	327	★	★		664	★				692				692	
うち 土曜開館時間数		336	★					350	★	★	★	★		315	★				238				238		
うち 休日開館時間数		350	★					357	★	★	★	★		322	★				245				245		
入館者数	学内者		526,475	17,260		543,735		150,274	☆	☆	☆	☆	☆	150,274	☆				152,315				152,315	945,737	
	うち 学部学生		396,476	☆		396,476		104,732	☆	☆	☆	☆	☆	104,732	☆				77,285				77,285	658,445	
	うち 大学院生等		113,006	☆		113,006		27,616	☆	☆	☆	☆	☆	27,616	☆				63,990				63,990	214,822	
	うち 教職員		16,993	☆		16,993		17,926	☆	☆	☆	☆	☆	17,926	☆				11,040				11,040	55,210	
	学外者		22,243	68		22,311		9,078	133	9	9	9	9	9,220	☆				2,693				2,693	37,212	
	うち 他大学の学生		1,144	27		1,171		478	64	0	0	0	0	542	☆				202				202	1,980	
	うち 他大学の研究者		299	16		315		90	0	4	4	4	4	94	☆				61				61	504	
	うち 他大学以外の研究者		191	4		195		128	1	3	3	3	3	132	☆				21				21	371	
	うち その他の学外者		20,609	21		20,630		8,382	68	2	2	2	2	8,452	☆				2,409				2,409	34,357	
	合計		548,718	17,328		566,046		159,352	133	9	9	9	9	159,494	☆				155,008				155,008	982,949	
館外 個人 貸出	学人数		80,906	2,539		83,445		11,686	587	106	32	32	12,411					26,690				26,690	30,233	153,030	
	うち 学部学生		49,592	1,344		50,936		8,088	395	7	0	0	0	8,490					14,479				14,479	23,584	97,532
	教職員		6,279	322		6,601		2,055	85	69	5	5	5	2,214					2,164				2,164	3,395	14,445
	学外者		2,841	47		2,888		561	★	★	★	★	★	561					406				406	728	4,592
	合計		90,026	2,908		92,934		14,302	672	175	37	37	37	15,186					29,260				29,260	34,356	172,067
	うち 学部学生		160,831	4,865		165,696		22,214	819	139	68	68	68	23,240					49,633				49,633	56,743	295,752
うち 学部学生		91,381	2,459		93,840		14,794	516	7	0	0	0	15,317					25,411				25,411	43,230	177,870	
教職員		26,448	639		27,087		4,544	129	95	9	9	9	4,777					4,408				4,408	6,663	43,039	
学外者		6,040	140		6,180		1,443	★	★	★	★	★	1,443					782				782	1,392	9,821	
合計		193,319	5,644		198,963		28,201	948	234	77	77	77	29,460					54,823				54,823	64,798	348,612	

☆印 実施しているが件数等不明の事項 ★印 当該館室では実施していない事項

平成20年度年次報告統計調査票 6

項目名	館(室)名		本館			生命科学分館系			吹田分館系			集分館	合計
	附属図書館 本館	人間科学研 究科図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微生物 図書室	蛋白質研 究室	小計	吹田 分館	産研 図書室	小計		
参考 業務 内容別	教職員	153	☆	153	☆	1,064	☆	1,064	161	16	177	82	1,476
	学生	1,153	☆	1,153	☆	1,639	☆	1,639	2,043	33	2,076	802	5,670
	学外者	791	☆	791	☆	288	☆	288	39	1	40	24	1,143
	文献所在調査	1,494	52	1,546	915	☆	☆	915	957	17	974	817	4,252
	事項調査	164	5	169	139	☆	☆	139	288	5	293	45	646
データベース 検索	利用指導	439	130	569	1,429	☆	☆	1,429	998	14	1,012	46	3,056
	その他	0	0	0	508	☆	☆	508	0	14	14	0	522
データベース 検索	合計	2,097	187	2,284	2,991	☆	☆	2,991	2,243	50	2,293	908	8,476
	代行検索	0	★	0	2,991	★	★	2,991	★	8	8	0	2,999
OPAC利用	CD-ROM(単体)	824	☆	824	★	★	★	★	★	★	0	48	872
	ネットワーク							282,606					282,606
OPAC利用	館内専用端末							711,528					711,528
	学内(専用端末を除く)							604,853					604,853
文献 複写	学外							511,532					511,532
	部内	3,980	11,829	15,809	18,632	28,101	4,019	☆	4,114	584	4,698	2,735	73,994
	学内	16,848	20	16,868	6,469	82	12	☆	389	137	526	16,045	40,002
	学大	360	0	360	515	71	2	★	26	★	26	165	1,139
	学外	644	0	644	66,757	162	90	★	122	★	122	232	68,007
(件)	合計	21,832	11,849	33,681	92,373	28,416	4,123	0	4,651	721	5,372	19,177	183,142

☆印 実施しているが件数等不明の事項 ★印 当該館室では実施していない事項

項目名	館(室)名		本館		系		生命科学分館系				吹田分館系		面 算 分 館	合計	
	附属図書館 本館	人間科学研 究科図書室	小計	生命科学 分館	薬学研究科 図書室	微研 図書室	蛋白研 図書室	小計	吹田 分館	産研 図書室	小計				
図書館	現物貸出	学内	2,177	398	2,575	122	7	10	0	139	499	13	512	2,339	5,565
		学大	787	★	787	80	★	★	★	80	57	★	57	594	1,518
		学外	102	★	102	13	★	★	★	13	1	★	1	146	262
		学外	5	★	5	0	★	★	★	0	0	★	0	0	5
		学外	3,071	398	3,469	215	7	10	0	232	557	13	570	3,079	7,350
	借付	学内	2,807	282	3,089	560	33	2	3	598	667	75	742	1,209	5,638
		学大	1,275	★	1,275	381	7	3	★	391	62	15	77	424	2,167
		学外	70	★	70	2	★	0	★	2	6	1	7	71	150
		学外	2	★	2	0	★	★	★	0	0	★	0	2	4
		学外	4,154	282	4,436	943	40	5	3	991	735	91	826	1,706	7,959
相互利用	文献複写	学内	867	288	1,155	319	37	26	14	396	135	9	144	374	2,069
		学大	1,909	★	1,909	21,961	★	★	★	21,961	830	★	830	548	25,248
		学外	263	★	263	5,316	27	★	★	5,343	156	★	156	21	5,783
		学外	22	★	22	27	★	★	★	27	0	★	0	8	57
		学外	3,061	288	3,349	27,623	64	26	14	27,727	1,121	9	1,130	951	33,157
	複製	学内	752	68	820	173	10	111	7	301	140	13	153	760	2,034
		学大	2,286	★	2,286	3,041	56	85	0	3,182	794	74	868	1,301	7,637
		学外	337	★	337	226	0	1	0	227	164	0	164	138	866
		学外	11	★	11	47	★	★	★	47	19	★	19	6	83
		学外	3,386	68	3,454	3,487	66	197	7	3,757	1,117	87	1,204	2,205	10,620
経費	資料費	図書	125,223	10,651	135,874	12,112	468	84	21	12,685	20,378	2,369	22,747	28,425	199,731
		視聴	3,552	108	3,660	862	0	0	0	862	414	0	414	1,618	6,554
		雑誌	134,276	25,415	159,691	126,453	1,695	5,727	1,541	135,416	40,281	5,632	45,913	6,210	347,230
		電子ジャーナル	501,094	461	501,555	20,298	0	0	0	20,298	1,328	301	1,629	0	523,482
		データベース	16,640	0	16,640	1,386	0	0	0	1,386	0	0	0	0	18,026
	(千円)	e-Book	9,357	0	9,357	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,357
		その他	3,498	0	3,498	0	0	0	0	0	0	0	0	630	4,128
		合計	793,639	36,635	830,275	161,111	2,163	5,811	1,562	170,647	62,401	8,302	70,703	36,883	1,108,508
		製本費	15,330	1,321	16,651	6,782	406	504	0	7,692	2,026	42	2,068	1,287	27,698
		製本費	(千円)												

☆印 実施しているが件数等不明の事項 ★印 当該館室では実施していない事項

- ・ 2009. 10. 02 発行
- ・ 2009. 11. 26 修正 (p. 87 [参考業務・業務内容別・利用指導・吹田分館] 997 -> 998)
- ・ 2009. 11. 27 修正 (p. 83 [施設・図書収容力・収容可能冊数・吹田分館] 450, 238 -> 449, 583)

平成 20 年度
大阪大学附属図書館年次報告・自己点検評価報告書

2009年10月発行

編 集 大阪大学附属図書館評価委員会

発 行 大阪大学附属図書館

〒560-0043 豊中市待兼山町 1 - 4
電話 (06)6850-6111 (代)
FAX (06)6850-5052
<http://www.library.osaka-u.ac.jp/>